

建設業社会貢献・SDGs/ 広報活動事例集

令和6年度



まちをつくり暮らしをささえる

建設業

一般社団法人 全国建設業協会
47都道府県建設業協会



建設業のみなさんへ

建退共
KEN TA I KYO

建退共 けん たい きょう に入ろう!

従業員をまもる。
会社を強くする。

建設現場で働く労働者のための国の退職金制度です。

掛金は損金扱い!
新規加入で一部免除

電子申請方式なら
手続きもカンタン!

一人親方も
加入できる!

詳しい情報はこちら!

建退共

<https://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp>



建退共
建設業 退職金 共済制度

独立行政法人 勤労者退職金共済機構 建設業退職金共済事業本部 〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 TEL 03-6731-2866



取扱元：建設マニフェスト販売センター

建設六団体※が発行している「建設系マニフェスト」をご利用ください。

➡ 建設六団体が発行する「建設系マニフェスト」とは？

- ✓ 建設業団体が推奨する唯一の建設系の「産業廃棄物管理票」
- ✓ 現場で利用しやすく、法令に準拠した様式
- ✓ 法令で定められている5年間の保存に耐え得る、高品質なバックカーボンを採用
- ✓ 交付番号を管理する事によって、不法投棄などの犯罪の防止に寄与
- ✓ 建設業界の社会貢献として、売上金の一部を「不法投棄等支障除去に関する基金」に拠出

※建設六団体：建設六団体副産物対策協議会。

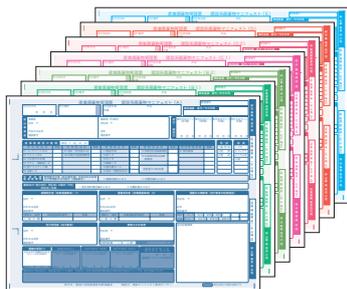
(一社)日本建設業連合会、(一社)全国建設業協会、(一社)日本道路建設業協会、(一社)日本建設業経営協会、(一社)全国中小建設業協会、(一社)住宅生産団体連合会 で構成されています。

建設系廃棄物マニフェスト (A票～E票)

建設系廃棄物マニフェストは、販売時に交付番号ごとの購入者データを記録し、管理されています。

排出事業者である建設会社は、自ら購入して交付してください。

1部ずつ個別に使用できる「単票」とプリンターにより必要事項を事前に連続印刷できる「連帳」の2種類があります。



単票小箱 (100部入り)	2,500円 (税込)
単票大箱 (500部入り)	12,500円 (税込)
連帳大箱 (500部入り)	12,500円 (税込)

建設系廃棄物マニフェストのしくみ

廃棄物処理法に基づき、建設廃棄物マニフェストを解説した小冊子です。



1部	170円 (税込)
----	-----------

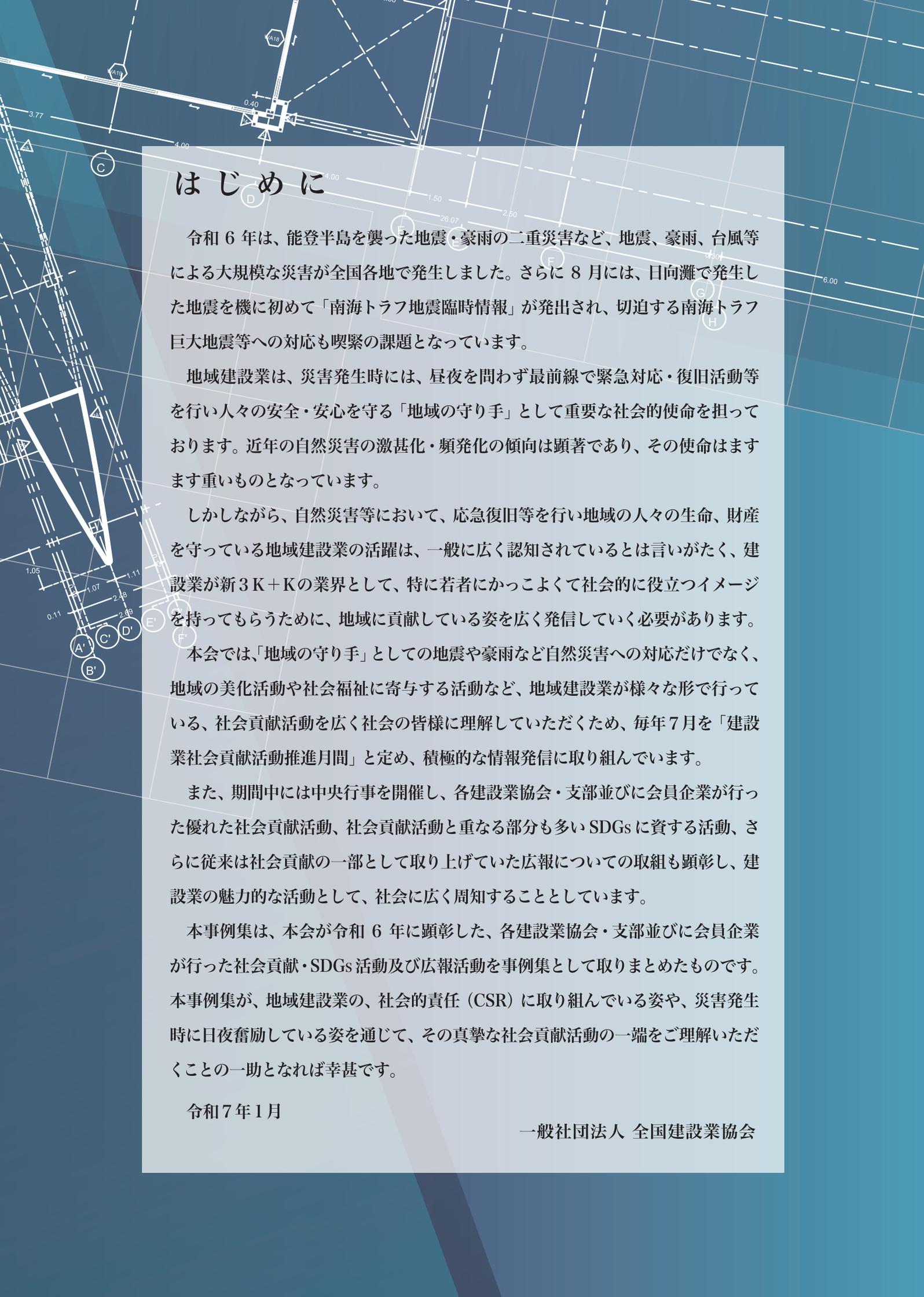
各都道府県の**建設業協会**又は**産業資源循環協会**で販売しています。

詳しくはお問合せ先までご連絡もしくはホームページで確認してください。

※産業資源循環協会様での販売価格は上記と異なる場合があります。

詳細は販売窓口まで直接お問い合わせください。

お問合せ先 **建設マニフェスト販売センター**
HP <https://mani.gr.jp/>



はじめに

令和6年は、能登半島を襲った地震・豪雨の二重災害など、地震、豪雨、台風等による大規模な災害が全国各地で発生しました。さらに8月には、日向灘で発生した地震を機に初めて「南海トラフ地震臨時情報」が発出され、切迫する南海トラフ巨大地震等への対応も喫緊の課題となっています。

地域建設業は、災害発生時には、昼夜を問わず最前線で緊急対応・復旧活動等を行い人々の安全・安心を守る「地域の守り手」として重要な社会的使命を担っております。近年の自然災害の激甚化・頻発化の傾向は顕著であり、その使命はますます重いものとなっています。

しかしながら、自然災害等において、応急復旧等を行い地域の人々の生命、財産を守っている地域建設業の活躍は、一般に広く認知されているとはいいがたく、建設業が新3K+Kの業界として、特に若者にかっこよくて社会的に役立つイメージを持ってもらうために、地域に貢献している姿を広く発信していく必要があります。

本会では、「地域の守り手」としての地震や豪雨など自然災害への対応だけでなく、地域の美化活動や社会福祉に寄与する活動など、地域建設業が様々な形で行っている、社会貢献活動を広く社会の皆様にご理解いただくため、毎年7月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定め、積極的な情報発信に取り組んでいます。

また、期間中には中央行事を開催し、各建設業協会・支部並びに会員企業が行った優れた社会貢献活動、社会貢献活動と重なる部分も多いSDGsに資する活動、さらに従来は社会貢献の一部として取り上げていた広報についての取組も顕彰し、建設業の魅力的な活動として、社会に広く周知することとしています。

本事例集は、本会が令和6年に顕彰した、各建設業協会・支部並びに会員企業が行った社会貢献・SDGs活動及び広報活動を事例集として取りまとめたものです。本事例集が、地域建設業の、社会的責任（CSR）に取り組んでいる姿や、災害発生時に日夜奮励している姿を通じて、その真摯な社会貢献活動の一端をご理解いただくことの一助となれば幸甚です。

令和7年1月

一般社団法人 全国建設業協会

建設業社会貢献・SDGs/ 広報活動事例集 令和6年度

【目次】

1. 建設業の社会貢献活動とその推進月間 1

- (1) 建設業の社会貢献・SDGs 活動……………1
- (2) 建設業社会貢献活動推進月間……………1
- (3) 中央行事の開催と社会貢献・SDGs 活動／広報活動優秀事例の顕彰……………1
- (4) 本事例集について……………4

2. 代表的な活動事例 5

2-1 代表的な活動の事例—社会貢献活動推進月間中央行事における発表事例— ……5

- 発表事例1 令和6年能登半島地震における災害復旧支援活動
(一般社団法人 石川県建設業協会) ……5
- 発表事例2 「婚活支援事業の取り組み」について
(山形県建設業協会 米沢支部 青年部) ……9
- 発表事例3 官民連携で楽しく SDGs プロセスに参加できる「Plogging」(プロギング)
(古郡建設 株式会社) ……11
- 発表事例4 動画【DOBOKU のススメ】の制作について
(山形県建設業協会 最上支部) ……13
- 発表事例5 ウシワカ・プロジェクト活動紹介
(ヤマダイインフラテクノス 株式会社) ……16

2-2 協会・支部・会員企業の活動事例……………18

- 災害復旧・防疫活動……………20
- 防災支援活動……………29
- 地域活性化への取組……………31
- 環境美化・保全活動……………32
- 社会福祉活動……………38
- SDGs への取組……………43
- その他……………45
- 広報活動……………46

3. 都道府県建設業協会・支部、地区協会が実施した活動 54

地域建設業は

SDGsの担い手
地域の守り手



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

- | | | | | | |
|----------------------|--------------|-------------------|-----------------|----------------------|-----------------|
| 1 貧困をなくそう | 2 飢餓をゼロに | 3 すべての人に健康と福祉を | 4 質の高い教育をみんなに | 5 ジェンダー平等を実現しよう | 6 安全な水とトイレを世界中に |
| 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 8 働きがいも経済成長も | 9 産業と技術革新の基盤をつくろう | 10 人や国の不平等をなくそう | 11 住み続けられるまちづくりを | 12 つくる責任つかう責任 |
| 13 気候変動に具体的な対策を | 14 海の豊かさを守ろう | 15 陸の豊かさも守ろう | 16 平和と公正をすべての人に | 17 パートナーシップで目標を達成しよう | |



1. 建設業の社会貢献活動とその推進月間

(1) 建設業の社会貢献・SDGs 活動

「企業の社会的責任」(CSR)は、企業活動のプロセスに経済性や法令遵守にとどまらず、環境への配慮や社会的倫理性などを組み込み、様々なステークホルダー(利害関係者)に対する説明責任を果たすことにより、社会から信頼を受け、事業を継続的に発展させる活動です。また、近年、国際社会全体が取り組むべき「持続可能な開発目標」であるSDGs達成に向け、日本でも企業や国・地方自治体、大学などでも積極的な取り組みが始まっています。

建設産業は、社会資本の整備を通じ、「国土の保全」、「地域の安全・防災」、「利便性の高い暮らし」等を実現し、社会に貢献してきました。全国建設業協会会員の各建設業協会並びに会員企業は、地域の基幹産業である建設業の社会的責任と使命を強く認識し、地域経済の活性化、雇用の確保に貢献するのみならず、国・地方自治体との災害協定に基づき、災害発生時には、住民の安全・安心を確保するため、不眠不休で応急復旧活動に取り組んでいます。また、それぞれの取り組みがSDGsの課題解決に沿った取り組みであり、地域建設業はSDGsの担い手と言っても過言ではありません。

(2) 建設業社会貢献活動推進月間

しかしながら、このような地域建設業の取り組みは、メディア等において報道される機会が少なく、建設業界も積極的なPR活動に不慣れだったため、国民・社会にあまり知られていない現状にあります。

このため、本会では、平成18年度より毎年7月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定め、期間中の活動の一環として、各都道府県建設業協会並びに会員企業と連携し、地域建設業界が実践している幅広い社会貢献活動を国民・社会に広くアピールする活動を展開しています。

(3) 中央行事の開催と社会貢献・SDGs 活動／広報活動優秀事例の顕彰

上記の推進月間期間中には中央行事を開催しており、19回目となる令和6年度の中央行事は7月26日、東京都・経団連会館において開催いたしました。

当日は各都道府県建設業協会の会長をはじめ、国土交通省幹部、関係団体の役職員やメディア等多くの方々をお招きし、各地域で実践された様々な社会貢献活動について、功労者表彰や事例の発表を通じて、建設業が行った社会貢献活動を周知・展開いたしました。

昨年度より、社会貢献と重なる部分が多いSDGsの取り組みについても表彰するため、従来の社会貢献功労者表彰を「社会貢献・SDGs功労者表彰」に改めたほか、社会貢献の一部として取り上げていた広報についての取り組みも独立させ、広報功労者として表彰することとしました。本年度の「社会貢献・SDGs功労者表彰」については、都道府県建設業協会・支部等を対象とした第3条関係で21事例、会員企業を対象とした第4条関係で20事例。「広報功労者表彰」については、第3条関係で4事例、第4条関係で7事例の計52事例が選ばれ、今井会長より表彰状と記念の額が贈呈されました。

また、受賞者の中から特に代表的な事例として、①一般社団法人石川県建設業協会、②山形県建設業協会米沢支部青年部、③古郡建設株式会社(埼玉)、④山形県建設業協会最上支部、⑤ヤマダインフラテクノス株式会社(愛知)の5事例について事例発表が行われ、参加者からは建設業としての優れた社会貢献活動に、大きな関心と惜しみない賛辞が贈られました。

また、事例発表終了後に懇親会を開催し、発表者や関係者と情報交換を行いました。

本会が実施した本年度の中央行事の概要は、下記のとおりです。

行事名	令和6年度 建設業社会貢献活動推進月間 中央行事
日時	令和6年7月26日（金）14:00～17:00
場所	経団連会館2階 国際会議場
内容	(1) 開会 ・会長挨拶 一般社団法人 全国建設業協会会長 今井 雅則 ・来賓ご挨拶 国土交通省 不動産・建設経済局長 平田 研 氏 (2) 建設業社会貢献活動功労者表彰式 ①社会貢献・SDGs功労者表彰 ②広報功労者表彰 (3) 建設業社会貢献活動事例発表 ①令和6年能登半島地震における災害復旧支援活動／一般社団法人 石川県建設業協会 ②「婚活支援事業の取り組み」について／山形県建設業協会 米沢支部 青年部 ③官民連携で楽しくSDGsプロセスに参加できる「Plogging」（プロギング）／古郡建設 株式会社（埼玉） ④動画【DOBOKUのススメ】の制作について／山形県建設業協会 最上支部 ⑤ウシワカ・プロジェクト活動紹介／ヤマダインフラテクノス 株式会社（愛知）
参加者	約130名（国土交通省、都道府県建設業協会役員、建設関係団体及び一般関係者）



今井会長挨拶



表彰式



事例発表

功労者表彰の受賞者は、以下となります。

○社会貢献・SDGs功労者表彰受賞者 一協会・支部等（規程第3条関係）一

表彰分類	受賞者（協会・支部等）	都道府県
災害復旧・防疫活動 【災害復旧・防疫活動】	一般社団法人 唐津建設業協会	佐賀県
災害復旧・防疫活動 【災害復旧活動】	一般社団法人 峡北地区建設業協会 一般社団法人 新潟県建設業協会 一般社団法人 富山県建設業協会 一般社団法人 石川県建設業協会 京都府建設業協会 綾部支部 一般社団法人 吉野建設業協会	山梨県 新潟県 富山県 石川県 京都府 奈良県
災害復旧・防疫活動 【防疫活動】	一般社団法人 茨城県建設業協会 水戸支部 一般社団法人 群馬県建設業協会 吾妻支部 一般社団法人 埼玉県建設業協会 飯能支部 一般社団法人 藤津建設業協会	茨城県 群馬県 埼玉県 佐賀県
防災支援活動	一般社団法人 千葉県建設業協会 一般社団法人 市川建設業協会	千葉県 山梨県
地域活性化への取組	山形県建設業協会 米沢支部 青年部	山形県
環境美化・保全活動	一般社団法人 青森県建設業協会 中弘支部 長野県建設業協会 飯山支部	青森県 長野県
社会福祉活動	一般社団法人 埼玉県建設業協会 さいたま支部ほか10支部 一般社団法人 身延建設業協会 一般社団法人 富士・東部建設業協会 青年部会 山口県建設業協会 長門支部	埼玉県 山梨県 山梨県 山口県
その他	一般社団法人 神奈川県建設業協会 小田原支部	神奈川県

○社会貢献・SDGs功労者表彰受賞者 一会員企業（規程第4条関係）一

表彰分類	受賞者（会員企業）	都道府県
災害復旧・防疫活動 【災害復旧活動】	井戸建設 株式会社 有限会社 林土木	岐阜県 岐阜県
防災支援活動	株式会社 巖建設	京都府
地域活性化への取組	株式会社 深松組 北陸支店 株式会社 河合塗研	富山県 兵庫県
環境美化・保全活動	丸彦渡辺建設 株式会社 株式会社 櫻井千田 有限会社 新江建設 日広建設 株式会社 株式会社 桑原組 青協建設 株式会社 近藤建設 株式会社 株式会社 関口組	北海道 北海道 岩手県 宮城県 山梨県 岐阜県 富山県 富山県

表彰分類	受賞者（会員企業）	都道府県
社会福祉活動	北土建設 株式会社 みほた建設 株式会社 昭和建設 株式会社 株式会社 加藤建設	北海道 福島県 山梨県 愛知県
SDGsへの取組	古郡建設 株式会社 石橋建設工業 株式会社 株式会社 グリーンテック	埼玉県 福島県 鹿児島県

○広報功労者表彰受賞者 —協会・支部等（規程第3条関係）—

表彰分類	受賞者（協会・支部等）	都道府県
建設業ふれあい活動	一般社団法人 郡上建設業協会 青年会	岐阜県
SNS、映像、メディアによる 広報活動	山形県建設業協会 最上支部	山形県
広報ツール・アイテムの活用による 広報活動	一般社団法人 新潟県建設業協会 十日町支部 岡山県建設業協会 岡山西支部	新潟県 岡山県

○広報功労者表彰受賞者 —会員企業（規程第4条関係）—

表彰分類	受賞者（協会・支部等）	都道府県
建設業ふれあい活動	株式会社 西村組 株式会社 小野中村 金山土建 株式会社 高木建設 株式会社 株式会社 斉藤組 住吉工業 株式会社	北海道 福島県 山梨県 長野県 富山県 山口県
SNS、映像、メディアによる 広報活動	ヤマダインフラテクノス 株式会社	愛知県

(4) 本事例集について

本事例集は、令和6年度の中央行事において受賞された各事例を、事例発表を行った5事例のほか、顕彰された活動内容別に整理して取りまとめ、紹介するものです。

地域建設業界が社会的責任（CSR）やSDGsの達成に向けて取り組んでいる姿や、災害発生時に日夜奮励している姿を通じて、本事例集が建設業の真摯な社会貢献・SDGs活動の一端をご理解いただくことに資すれば幸いです。

2. 代表的な活動事例

2-1 代表的な活動の事例 — 社会貢献活動推進月間中央行事における発表事例 —

各都道府県建設業協会や支部、会員企業は、災害発生時の応急復旧活動をはじめ、地域活性化の取り組みや、河川・道路の清掃活動等様々な社会貢献活動に取り組んでいます。それぞれの取り組みがSDGsの課題解決に沿った取り組みでもあります。

ここでは令和6年度 建設業社会貢献活動推進月間中央行事で顕彰した事例のうち、代表的な事例として発表いただいた、5つの活動事例を紹介します。

番号	県名	協会・企業名	活動内容
1	石川県	一般社団法人 石川県建設業協会	令和6年能登半島地震における災害復旧支援活動
2	山形県	山形県建設業協会 米沢支部 青年部	「婚活支援事業の取り組み」について
3	埼玉県	古郡建設 株式会社	官民連携で楽しくSDGsプロセスに参加できる「Plogging」(プロギング)
4	山形県	山形県建設業協会 最上支部	動画【DOBOKUのススメ】の制作について
5	愛知県	ヤマダインフラテクノス 株式会社	ウシワカ・プロジェクト活動紹介

災害復旧・防疫活動

発表事例

1

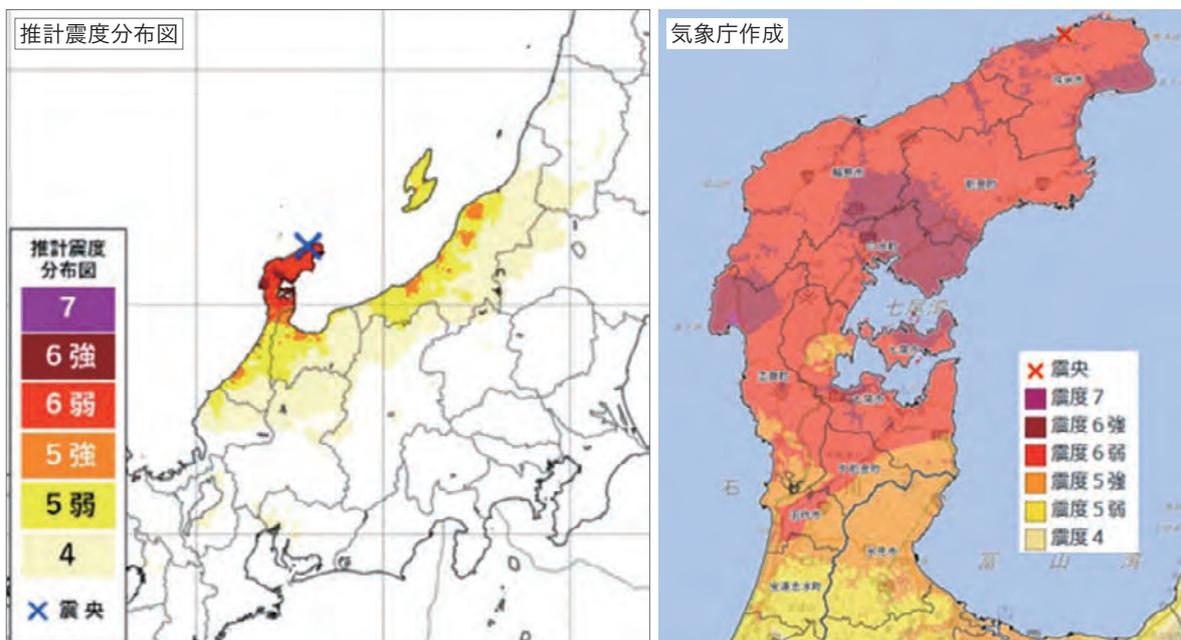
石川県

令和6年能登半島地震における災害復旧支援活動（一般社団法人 石川県建設業協会）

1. 令和6年能登半島地震の概要

地震は令和6年元日の16時10分に発生しました。地震の規模はマグニチュード7.6（阪神淡路大震災、熊本地震のM7.3を上回る規模）、石川県内の最大震度は輪島市、志賀町で震度7でした。能登半島で震度6以上を観測したエリアは県土の約4割にも達しました。

防災直後に石川県加賀、能登に対して津波警報が発令され、その10分後には石川県能登において大津波警報に切り替えられたことから、多くの住民が一斉に高台へ避難をしました。



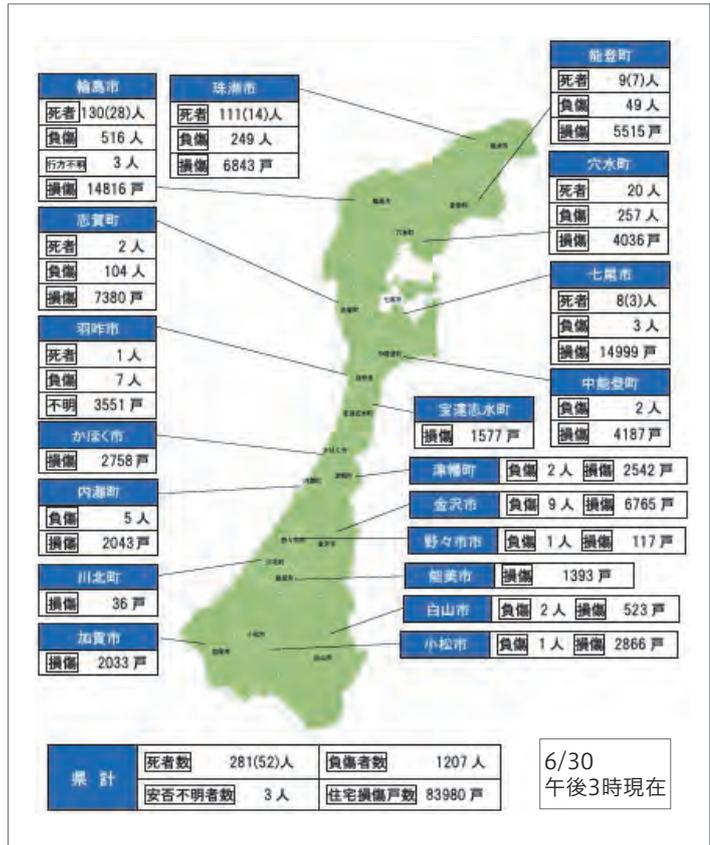
2. 令和6年能登半島地震の被害の概要

(1) 能登半島の特徴（地理的・地質的）

能登半島の特徴は、三方を海に囲まれた半島地形であり、根元の細いボトルネック部分は約10数kmで、金沢と能登をつなぐ幹線道路が3本しかなく制約されていること、日本有数の地滑り地帯であり、地滑り後の平地を利用して耕作が始まり集落が点在するようになって、日本の原風景ともいわれる「能登の里山里海景観」ができてきたことが挙げられます。

(2) 複合災害の発生

能登半島地震では、①建物倒壊、②道路寸断（トンネル崩落）、③土砂崩れ、④液状化、⑤大規模火災、⑥津波、⑦海底隆起という複合災害が発生しました。6月30日時点で死者数は281人（災害関連死52人）、住宅損傷戸数は約8万戸を超え、発災直後は、停電は最大約4万戸、断水は最大約11万戸を超えるなど、住民生活に非常に大きな影響を与えた県政史上未曾有の大災害となりました。



地震による市町別死傷者数、住宅損傷戸数



道路寸断



建物倒壊

トンネル崩落

土砂崩れ



液状化

大規模火災

津波

海底隆起

3. 災害応援協定に基づく災害応援活動

石川県建設業協会では発災の翌日2日に協会内に能登半島地震災害対策本部を設置、同日のうちに国、石川県から要請を受け道路啓開に出動しました。4日には緊急支援物資の運搬、6日からは道路啓開に必要な砕石の運搬を行いました。発災直後は、最大42路線87箇所で行き止まりが発生しており、半島の大動脈「のと里山海道」も大きく損壊し、辛うじて通行できる国道249号を北上して道路啓開作業を進めました。

崩土を除去し、道路の段差を解消し地割れを埋め、路肩が大きく損壊した路線も多くあり砕石を補充して幅員を確保する必要もありました。山地部では多くの倒木を除去しながら緊急工事を進め、電線管理者と連携を取り支障電柱を移設するなど長時間を要する作業となりました。

1月冬期の発災であり除雪作業をしながら安全を確認し道路啓開作業を進めました。

また、奥能登への砕石運搬は困難を極めました。金沢から半島の先端部まで約150km。被災により半島の動脈「のと里山海道」が大きく損壊し、金沢から能登へは国道249号の1車線しかない状況の中、早朝に出発したダンプトラックが深夜になってやっと戻れるほどの大渋滞が発生していました。こうした状況を打開するため、「のと里山海道」の徳田大津IC脇に1次集積場を確保し、1次運搬と2次運搬を分け運搬時間の短縮を図ることとしました。これにより採石場から1次集積場まで2往復、そこから能登地域の9か所の集積場まで2~3往復が可能となり、ようやく現地に安定して砕石を送り込むことができました。3月末までに約3万2千m³の砕石（ダンプトラック約6千台）を被災地に運搬しました。



石川県建設業協会の取り組み(砕石運搬・物資運搬)

4. 奮闘する地元建設業

被災地である能登地域の建設業者は自らが被災者でありながら道路啓開等の緊急復旧工事に従事する一方、比較的地震被害の少なかった金沢以南の4地区協会（金沢、白山野々市、小松能美、加賀）に出動要請を行い、ローテーションを組んで日最大30班（1班が3~4名）が、能登地域の県道、市町道、河川護岸の補修などの緊急復旧工事に従事しました。

停電・断水が続いており、会員企業は車中泊・自炊をしながら現地作業に携わるなど、オール石川の総力戦で能登地域の復旧にあたりました。

発災から約3か月が経過した4月19日に道路啓開や被災した護岸補修などの緊急復旧工事を概ね完了することができました。現在も、被害が甚大な路線には会員企業が道路啓開に向けた作業を続けています。6月末までに金沢・加賀地域の会員企業から緊急復旧工事に従事した人は、延べ約7千人を超えています。

* * *

【被災地の建設業者の活動例】

- ✓ 自宅が住めなくなり、避難所から日々現場に通う。
- ✓ 通常は道路啓開に従事、雪が降り除雪車が稼働する際には除雪車のオペレーターとして従事。

【金沢・加賀等の建設業者の活動例】

- ✓ 2泊3日でローテーションしながら現地作業。
- ✓ 現地で車中泊・自炊をしながら現地作業時間を最大化する工夫。
- ✓ 現地に入れた重機を引き継ぎながら工事を継続。

5. 道路の緊急復旧の状況

1月2日から幹線道路の緊急復旧に着手し、地元各建設業協会は、(一社)日本建設業連合会、自衛隊の応援も受け、24時間体制で道路啓開作業等を進めてきました。

主要な幹線道路は概ね復旧していますが、半島の外浦側の国道249号、県道輪島浦上線などは、大規模な土砂崩れにより通行止めが続いています。

そのような中、7月17日には、「のと里山海道」及び「能越自動車道」の徳田大津IC～のと里山空港IC間(約33km)も対面通行ができるようになりました。順次、通行止めの解除を目指して鋭意工事が進められています。

能登半島地震は非常災害に指定され、直轄権限代行により道路、河川・海岸等の復旧工事が進められており、今後、石川県、被災市町でも復旧工事が急ピッチで進められることとなります。

そのため、建設産業が能登半島地震からの復興の原動力となり、復旧・復興事業に取り組んでいかなければならないと考えています。

県建設業協会としても、インフラの復旧・復興を通じて能登地域の創造的復興の実現に取り組んでまいります。

がんばろう能登！ がんばろう石川！



はじめに

山形県建設業協会 米沢支部では、山形県東南置賜地域の建設業に従事する独身技術者に対して、将来にわたって支えあえるパートナーと巡り会える場を創出し、安定した社会生活を送る一助となることによって、魅力ある産業の発展をめざし、さらには地域の重要課題である人口減少化社会の解決の糸口になることで社会に貢献することを目的として、『逢con Party』と銘打って婚活事業を平成29年度、平成30年度、令和元年度と3年連続で実施いたしました。また、当時は全国でも建設業に特化した婚活パーティは稀で、東北では初の試みでした。



事業実施に至るまでの取り組みについて

平成29年に青年部で実行委員会を立ち上げ、会議を重ねて企画を練り上げました。初めての試みであったため、開催場所や日時、参加人数の設定など手探りでありましたが、実行委員会での打ち合わせ回数を多く重ね、実際に開かれている婚活パーティ等にも参加し様々なヒントをいただきながら事業を構築いたしました。また、「米沢市出逢いの機会づくり応援委員会」の後援と補助金を活用し情報の拡散をしていただきました。さらには、事業実施にあたり、ポスター・チラシをプロのデザイナーに依頼し、会員企業や官公庁、協賛店などにポスター・チラシを掲示して広報を行いました。また、パーティ当日は、カップル不成立だったとしても気になった相手を誘えるよう男女一緒にあれば使える2次会のお食事券の抽選会を実施することを計画しました。また、会場をバルーンアートで装飾し雰囲気ができるような工夫を行いました。地域の様々な飲食店様や施設様に協賛いただき、パーティ後の2次会の場所の提供や成立したカップルへの特別サービスの提供などで力を貸していただきました。

事業概要について

平成29年度（事業初年度）の事業概要といたしましては、対象は20～45歳までの独身の男女各25名に設定しました。男性は米沢支部管内の建設業に従事する方。女性は業種・居住地問わず。場所は、市内ホテルにおいて2部形式で実施。第1部では自己紹介をメインに参加者同士の交流を促し、第2部では立食パーティ形式でフリートーク、合間にレクリエーションを実施してさらなる交流を深めてもらいカップルの成立をめざしました。当初から不安であった参加者の募集については、想定より多くの応募があり、抽選を行い参加者の決定をさせていただきました。初年度の結果といたしましては、4組のカップルが誕生しました。また、初年度の反省点としては、男性が積極的に交流をすることができず終始盛り上がり欠けた点や、第1部の自己紹介タイムの時間が短く参加者全員の自己紹介ができなかった点などが挙げられました。

* * *

平成30年度（事業2回目）の事業概要といたしましては、前年度の反省点を活かしつつ、男性参加者のパーティでの立ち振る舞いや会話のコツなどを教えてもらう「男磨き塾」というセミナーをパーティ直前に開催し、男性参加者に積極的な交流をしていただくような取り組みを新たに行いました。また、

第1部の自己紹介タイムの組み合わせタイムスケジュールを事前に綿密に設定し、参加者全員と自己紹介ができるような工夫を行いました。事業2回目の結果といたしましては、8組のカップルが誕生し、様々な工夫が実を結んだ結果となりました。事業2回目の反省点としては、25人对25人という人数設定が多いと感じる参加者が男女共にいらっしやったことが挙がりました。

* * *

令和元年度（事業3回目）の事業概要といたしましては、前年度より参加者数を男女15人对15人と少なく設定し事業を開催しました。その他は前年度と同じ形式でしたが、参加者数を絞ったため運営面で余裕のある設えを行うことができ、それが功を奏し、結果6組のカップルが成立し、カップル成立率の向上を図ることができました。

コロナ禍を経ての活動について

令和2年度以降については、新型コロナウイルス拡大防止のため3年間事業が実施できませんでした。この3年の間に、多人数のパーティ形式から婚活アプリを活用したものがトレンドとなり、従前の方法ではカップルになった後のフォローが難しく、なかなか成婚までつながりにくい状況が想定されたため、より効率よく成婚につながるような婚活事業を検討いたしました。その結果、以前の婚活パーティ事業で様々なアドバイスをいただいた、結婚相談所ピュアナブライズ代表カウンセラーによる結婚相談所への入会説明会を実施するに至りました。新たな事業の概要といたしましては、会員企業の従業員様が対象（男女問わず）、結婚相談所の初期費用の一部を青年部で助成。実施日は、希望者が参加しやすいような日時を設定し、オーナーに説明会へ対象者が参加しやすい環境づくりの配慮をお願いいたしました。説明会への参加者は男女合わせて10名で、そのうち3名へ初期費用の一部を助成いたしました。現在、成婚まで発展しそうな情報もあり、少人数の参加で成果をあげることができ、有意義な事業であったと考えられます。

* * *

これからも結婚に向けてのきっかけづくりはとても重要なので、建設業界のみならず地域社会全体の発展に貢献できるよう手法を変えながら今後も継続して事業を実施していきたいと考えております。



官民連携で楽しくSDGs プロセスに参加できる「Plogging」（プロギング） （古郡建設 株式会社）

1. はじめに

古郡建設は、新一万円札の肖像となった渋沢栄一翁の出身地である、埼玉県深谷市にある建設会社で、令和3年1月よりSDGsに本格的に取り組むことをキックオフし、様々な活動を行っています。今回はその中から、「令和6年度 建設業社会貢献活動推進月間中央行事」において、社会貢献・SDGs功労者表彰を拝受しましたPlogging（プロギング）の活動について紹介します。

2. プロギングについて

運動やSDGsのプロセスに楽しく参加できる仕組みづくりとしてプロギングイベントを令和3年より年3回実施しています。

プロギングとは平成28年よりスウェーデンから始まり、ゴミ拾いとジョギングをかけたエクササイズで、スウェーデン語の「拾う」という意味の“Plocka Upp（プロッカアップ）”と「ジョギング」「Jogging（ヨギング）」の2つの言葉を組み合わせた造語です。ゴミを拾う時にしゃがむことにより、通常のジョギングの1.2倍のフィットネス効果があると言われており、街のゴミが減り、走って健康、笑顔で交流しながら環境問題を解決に導くSDGsな一石三鳥の活動です。

また弊社のイベントでは、参加者の運動強度に合わせたコースを3種類用意しています。「ウォーキングコース3km」と、ゆっくり走り時には歩く「ゆるジョグコース4km」と、しっかりと走る「がちジョグコース6km」で、子どもから高齢者まで気軽に参加できるようにしています。

3. プロギング活動の広がり

弊社のプロギングの活動はもともと社内レクリエーションの一環でスタートしましたが、活動を自社のホームページやSNSで発信すること



ジョギング+ゴミ拾い=プロギング



プロギング最大の目的は「参加者の笑顔」



子どもから高齢者まで参加

で、多くの方に共感をいただき、メディア掲載にも繋がりました。その結果、令和4年2月の開催時には埼玉県環境部水環境課が視察参加となり、それ以降は同課の推進する「SAITAMA/リバーサポーターズプロジェクト」の公式イベントとして開催し、現在では参加者が100名を超えるまでになっています。また、埼玉県以外には、深谷市の協働推進イベントでプロギング体験会を共催で実施、プロギングを全国に広める目的で設立された一般社団法人プロギングジャパンとは、ふかや花園プレミアム・アウトレットのある、ふかや花園駅前でプロギングイベントを共催、他企業のプロギングイベントをサポートと、更なる広がりを見せています。

4. まとめ

これまでの官民連携で継続した活動が評価され、令和5年2月に埼玉県の「彩の国環境大賞 優秀賞」と「リバサポアワード」、令和6年3月にはスポーツ庁の「Sport in Lifeアワード 2023賞」を拝受しました。これからもこの活動を継続させ、深谷市から埼玉県、全国へと同じ志を持った人とともにパートナーシップ精神でSDGsの「現代人に出されている世界共通の宿題」を解決すべく活動していきます。



埼玉県のリバーサポーターズ公式イベントとして発展



イベント風景



官民連携のイベントは参加者 100名超え!



はじめに

山形県建設業協会 最上支部のある山形県最上地域は、山形県北東の内陸部で、宮城県との県境に位置しており、8市町村で構成されています。

夏は高温多湿で、冬は最上川に沿って吹く日本海からの季節風の影響で雪が多く、豪雪地帯として知られています。

最上支部では、青年部員が若い人たちに建設業の魅力を伝える活動に力を注いでおり、最上郡内中学校を対象に年間10回ほど職業体験会を行ったり、高校生との意見交換会、小学生対象の仕事体験などを毎年行っています。

動画制作の動機

建設業の「今」を表現した動画【DOBOKUのススメ】を制作しました。

建設業の魅力発信の活動を続けていく中で、休みが少ない労働環境や、3Kといった昔の建設業のイメージが根強く残っていることが課題だと感じています。

そんな建設業へのイメージを変革し、子どもを送り出す親世代など幅広い層に届いて欲しい、特に未来ある青年たちに届いて欲しいと考えています。

制作の様子

主演は「ミッチーチェン」。山形弁のタレント・ラッパー・歌手として活動し、地元民放局やテレビCMに多数出演する、山形県で誰もが知る人気タレントです。

制作期間は令和3年9月1日の打合せから始まり、動画配信が令和5年10月26日と丸2年がかりで、コロナ禍であったため、オンラインでのミーティングを何度も重ねました。

建設従事者がつくり、発信したのでは一般の方に響かないということで、作詞・作曲ともミッチーチェンさんに依頼しました。

何を歌詞に反映させるか。キーワードは「面白おかしく」。昔と今の対比のネタ集めから始まり広く情報収集し、青年部員がそれぞれの視点で先輩などにも聞きながらネタ集めを行いました。

それをもとにミッチーチェンさんが歌詞を作成。一般の方の目線を大事にして歌詞に詰めていき、打合せを重ね、歌詞が完成するまで1年がかかりました。

そしてレコーディングを行ったあと、歌詞に合わせての撮影を行いました。

出演はミッチーチェンさんと我々青年部員です。

第1回目の撮影が令和4年11月。夏場のシーンが必要とのことで令和5年8月に第2回目の撮影を行いました。

配信日については、一番届けたい【学生】に向けたという思いから、地元の山形県立新庄神室産業高校の生徒さんとの意見交換会の開催日に合わせました。

当日はミッチーチェンさんがドラマの撮影が終わり次第、サプライズで駆け付ける予定でしたが、撮影が長引き実現はしませんでした。

2年もの時間を費やして制作した動画ですが、現在20,000回再生に届きそうなほど多くの皆様に触れていただき、ありがたく思います。

沢山の方に、見ていただきたい作品となりました。

山形訛りの歌詞をクリアファイルに載せて、各所にお配りしPRしております。ご覧になりながら山形弁も楽しんでいただければと思います。



おわりに

『令和6年度 建設業社会貢献活動功労者表彰』をいただきまして、最上支部そして青年部一同、大変嬉しく御礼申し上げます。また事例発表の機会もいただき、皆様にご披露させていただくことを楽しみに準備を進めておりました。

しかしながら、7月25日、尋常ではない豪雨で一変しました。表彰式出席は急遽断念し災害に備えました。6時間雨量200ミリという考えられない現実が待っていました。さらに24時間雨量400ミリ。加減のない異常気象です。道が塞がれば何の支援もできない、始められないこと。今回の豪雨災害であらためて痛感しました。

災害協定を結び全会員企業が役割を持つ。この体制のもと常日頃から備え即対応する。建設業の使命である【地域の安全・安心を守る。】ジモトを知り尽くす私たちだからこそ、の想いで行動する。全国の建設業協会の皆様も同様かと思えます。

これからも地域のお役に立てるよう、緑の下の力持ちでありたいと思います。

そのためにも若い人の力が必要です。この受賞を励みに、一層、建設業の魅力発信を行っていききたいと思います。



DOBOKUのススメ
 作詞：ミッチーチェン
 作曲：トン

今のDOBOKU 前ど違う
 教えてけっから 聞いてどげ
 今のDOBOKU 前ど違う
 稼ぐだいなら DOBOKU イエ

今のDOBOKU 前ど違う
 教えてけっから 聞いてどげ
 今のDOBOKU 前ど違う
 稼ぐだいなら DOBOKU イエ

地図さ 未来刻め DOBOKU
 (地図さ残る仕事)
 夢ば乗せて走れ YUNBO

ハイヨー 調子はなんだ？
 まずはオレ様の番だ
 幸せの黄色いゴアテックス着て
 一服 休憩つかすべい

まずゆっくり覚えてけらっしゃい
 見て盗め！あて言ねよ
 デジタルIT導入で
 監督女子増えてっぞ

ペットボトル凍らせてで
 日陰で飲む 夏場の現場
 テント設営 冷水機
 健康守って行くがらな
 週末も休めっぞお
 子育て安心建設業

嘘んねず 余裕もって
 突貫工事に SAY GOOD BYE~
 (かっこいいんねがい)

(セリフ)
 あのよ
 作業中に役所の人くつど、なれ
 車運転してで バトカーと並んだ時
 みだいに現場ちえっとピリつくがら、
 最初から手振がねでけるな。

ほしてせっかく仮設トイレ設けてんさ
 立シオンだけはすねでケロ まず
 流星にほいづはごじゃがれっからな。
 先輩 あいづ さっきからつたい麦茶ばり
 ガブ飲みしてんのよす。
 あれ逆に喉乾くがらっす。
 本当ゆてやってけるーっす。
 すると先輩はなだめるようにこう言います。

今のDOBOKU 前ど違う
 教えてけっから 聞いてどげ
 今のDOBOKU 前ど違う
 稼ぐだいなら DOBOKU イエ

今のDOBOKU 前ど違う
 教えてけっから 聞いてどげ
 今のDOBOKU 前ど違う
 稼ぐだいなら DOBOKU イエ

地図さ 未来刻め DOBOKU
 夢ば乗せて走れ YUNBO

仕事は屋根の塗装バンキング
 いやバンキングは板金組合
 ここ建設業協会 (そうかい)

何か飲むがい？ タバコ吸うがい？
 休憩まで待て 我慢すっペー
 俺の指図は俺がする
 そう心に潜む善と悪

ポロシャツの襟立てて
 豊かな暮らしを建てて
 俺らDOBOKUのRUNDMC
 仕事はちゃんと継いでるし

メットは派手模様 稼げ小僧
 スマホばかり気にする (いじくる)

MCGATA YO!
 くらえ必殺 サービス残業
 俺はあくまで定時で直行！

帰宅だす

指揮を取れ咲き誇れ
 建設こまちの時代が到来
 汗まみれ 男くさい
 DOBOKU達の時代は崩壊
 指揮を取れ咲き誇れ
 建設こまちの時代が到来
 舵を取れ なれほれ
 山形DOBOKUのススメ

今日の現場どごだ？ SOGODA!
 空気美味いどごだ NDANA!
 住めば都なんだ KOGOWA!
 雨だ今日はやめだ DODANA!

山形県建設業協会最上支部

はじめに

みなさまの普段の生活において、インフラが普通に利用できることは「あたりまえ」だと思われているのではないのでしょうか。これらの「あたりまえ」は、様々な立場で情熱を燃やし取り組む技能者たちの手によって支えられているのです。

私たちは「ウシワカ・プロジェクト」を立ち上げ、橋を題材とし、橋の保全のため最前線で働く技能者「ウシワカ」にスポッ

トを当てた2分間のミニ番組を制作し、橋梁保全の重要性ややりがい等を広く発信してきました。「ウシワカ」とは、橋の上で縦横無尽に活躍する技能者の姿を牛若丸に見立てて命名しています。

我が国の抱える大きな問題「少子高齢化の波」は、私たち建設業界にも大きく押し寄せています。私たちは、ウシワカ・プロジェクトを通じて、一人でも多くの方に建設行政に対する理解・協力を得るとともに、インフラ保全の重要性、やりがい等若年層へ広くアピールすることで建設業界の持続的発展(SDGs)につながると考えています。



牛若 ～日本のインフラを守る技能者たちの挑戦～

テレビ番組「牛若」のスタート

令和3年4月、記念すべき牛若第一章がスタートしました。初回の第1話放送には、名古屋大学名誉教授である山田健太郎先生にご出演いただき、「橋の歴史」と題して、日本の橋の歴史と損傷の現状を説明いただいています。以降は、橋梁定期点検、足場、塗料開発、剥落防止、補修設計、耐震補強、機械メンテナンス、産学協同など様々な分野で活躍するウシワカたちに出演いただき、仕事へのやりがいや目標、夢などを熱く語っていただいています。放送局は東海地方を拠点とする1局のみで、後にオフィシャルサイトを通じて全国での視聴を可能とするという形態をとっています。放送開始に合わせて、マスコミにアピールし、また、社会的信頼度を上げるために多くの建設業関連団体様からご後援をいただくべく奔走もしました。

そんな中、国土交通省中国道路メンテナンスセンターの方から電話をいただきました。「職員研修の冒頭に是非この動画を流ささせていただき、研修生のモチベーションを上げたい」といった内容でした。放送エリア外の方からの思わぬ反響に大変感激したことを今でも忘れません。その後、中国道路メンテナンスセンター様のホームページには牛若番組の紹介をいただいています。ほかにも、字幕を付けて留学生に紹介したいなどといった予想以上の反響が寄せられました。



牛若第一章第1話「橋の歴史」より

継続は力なり

しかしながら、こういった活動は継続してこそ意義があります。大きな災害ですら月日が経てば風化し忘れ去られてしまう世の中において、私たちは、灯りはじめた「ウシワカ」の火を絶やすことはできませんでした。続編を期待する声、是非企画に加わりたいといった声が追い風となり、翌令和4年2月には放送局を5局に拡大した第二章を

スタートさせました。放送後のオフィシャルサイトへの展開は継続しています。そして令和5年1月には放送局9局で第三章を、令和6年1月には放送局を12局へと拡大した第四章をスタートさせたのです。当初は数少なかった後援も、現在では14団体様からいただいています。また、高速道路4会社様からのご協力、建設業界以外の7団体様からも協賛をいただいています。

番組以外での活動

番組以外にも発信活動を行っています。協賛企業様のイベントにタイアップし、参加された児童や保護者を交えて、橋のフォトコンテストや建設重機の体験、水害に備えた土のう作り体験等を行い、建設業界のアピールを行いました。建設重機につきましては出演企業様からご提供いただいています。また、地域ボランティア活動として、小学校の遊具の塗装塗替え体験も行いました。毎日使用する遊具は、児童にとっての大切なインフラです。これを児童自ら塗装することで、インフラ保全の大切さを学んでもらいました。



ウシワカ
オフィシャルサイト



インスタグラム

未来の日本のために

番組に出演したウシワカたちは、各企業様から期待をもって送り出された人たちです。彼らは番組出演することでまた一段と成長します。それは、テレビ電波を通じて各自の志を伝えることで己に対する責任が生じるからです。そんな彼らをさらに成長させるのもウシワカ・プロジェクトの大きな目的のひとつです。定期的な研修会「牛若道場」を開催し、そこで彼らが交流を深め、励まし合い、競い合います。また、広島大学との合同講義を行い、そこにもウシワカが参加し、学生との意見交換を行います。

こうした体験によりウシワカはさらに大きく成長が進みます。そして成長したウシワカが次世代のウシワカを育て上げます。これこそがウシワカの持続的発展であり、未来の日本を支える力となると私は考えています。

現在、第一章から第四章までの全36話がオフィシャルサイトで視聴可能となっています。ウシワカたちの誇り高き挑戦を是非ともご覧ください（令和7年1月より第五章放送中）。



協賛企業様とのコラボイベント



小学校での塗装塗替え体験



牛若道場



広島大学との合同講義

2-2 協会・支部・会員企業の活動事例

令和6年度 建設業社会貢献活動中央行事で顕彰した事例のうち、前項で紹介した事例の他、ここでは次の38の社会貢献・SDGs活動事例と9の広報活動事例を紹介します。

社会貢献・SDGs 活動事例

No.	都道府県	協会・企業名	活動内容
1	佐賀県	一般社団法人 唐津建設業協会	豪雨災害における応急復旧活動及びCSF（豚熱）防疫活動
2	山梨県	一般社団法人 峡北地区建設業協会	令和5年7月の豪雨における災害復旧活動
3	新潟県	一般社団法人 新潟県建設業協会	令和6年能登半島地震における災害復旧支援活動
4	富山県	一般社団法人 富山県建設業協会	令和6年能登半島地震における災害復旧支援活動
5	京都府	京都府建設業協会 綾部支部	令和5年8月台風第7号による発生した豪雨における災害復旧支援活動
6	奈良県	一般社団法人 吉野建設業協会	令和5年12月に国道169号で発生した土砂崩れにおける災害復旧活動
7	岐阜県	井戸建設 株式会社	豪雨災害における応急復旧活動
8	岐阜県	有限会社 林土木	豪雨災害における応急復旧活動
9	茨城県	一般社団法人 茨城県建設業協会 水戸支部	鳥インフルエンザ防疫活動
10	群馬県	一般社団法人 群馬県建設業協会 吾妻支部	鳥インフルエンザ防疫活動
11	埼玉県	一般社団法人 埼玉県建設業協会 飯能支部	鳥インフルエンザ防疫活動
12	佐賀県	一般社団法人 藤津建設業協会	鳥インフルエンザ防疫活動
13	千葉県	一般社団法人 千葉県建設業協会	実動訓練・防災フェスタへの参加で防災の取組をPR
14	山梨県	一般社団法人 市川建設業協会	災害時支援協力による合同防災訓練
15	京都府	株式会社 巖建設	地域に対する防災備蓄品の贈呈
16	富山県	株式会社 深松組 北陸支店	自社の小水力発電の売電収入による老朽化した水道設備の更新
17	兵庫県	株式会社 河合塗研	神戸三田SDGsフェスタの開催
18	青森県	一般社団法人 青森県建設業協会 中弘支部	土淵川草刈りボランティア
19	長野県	長野県建設業協会 飯山支部	観光地へのアクセス道路の沿道美化活動
20	北海道	丸彦渡辺建設 株式会社	さっぽろふるさとの森づくり植樹・育樹活動
21	北海道	株式会社 櫻井千田	継続的な道路の美化清掃活動
22	岩手県	有限会社 新江建設	桜つつみ草刈り活動～多年に亘っての草刈り作業～
23	宮城県	日広建設 株式会社	継続的な道路清掃活動

No.	都道府県	協会・企業名	活動内容
24	山梨県	株式会社 桑原組	御伊勢山の維持管理作業
25	岐阜県	青協建設 株式会社	継続的な道路の美化清掃活動
26	富山県	近藤建設 株式会社	掃除DEあいさつ運動
27	富山県	株式会社 関口組	海岸清掃ボランティア活動
28	埼玉県	一般社団法人 埼玉県建設業協会 さいたま支部ほか10支部	継続的な献血活動
29	山梨県	一般社団法人 身延建設業協会	継続的な献血活動
30	山梨県	一般社団法人 富士・東部建設業協会 青年部会	児童養護施設の整備活動
31	山口県	山口県建設業協会 長門支部	継続的な献血活動
32	北海道	北土建設 株式会社	福祉除雪活動
33	福島県	みほた建設 株式会社	地域小学校のプール清掃ボランティア活動
34	山梨県	昭和建設 株式会社	小中学校の就学環境〈校庭〉整備
35	愛知県	株式会社 加藤建設	地元チャリティーイベントでの地域貢献活動
36	福島県	石橋建設工業 株式会社	SDGs推進モデル工事
37	鹿児島県	株式会社 グリーンテック	地域の環境美化ボランティア
38	神奈川県	一般社団法人 神奈川県建設業協会 小田原支部	関東大震災100年「震災パネル展・震災記念碑設置」

広報活動事例

No.	都道府県	協会・企業名	活動内容
39	岐阜県	一般社団法人 郡上建設業協会 青年会	建設業イメージアップへの出前講座の実施
40	北海道	株式会社 西村組	地域の小学生を招いた現場見学会
41	福島県	株式会社 小野中村	市内中学校での出張職場体験学習会の開催
42	山梨県	金山土建 株式会社	地域小学校での建設機械乗車体験
43	長野県	高木建設 株式会社	「人権と平和の花・カンナ」の植栽を通じた地域建設業からダイバーシティへの取組み
44	富山県	株式会社 斉藤組	地域の子どもたちに建設業について知ってもらう機会を提供
45	山口県	住吉工業 株式会社	中・高校生への建設業の魅力を伝える出前授業「建設ゼミナール」の実施
46	新潟県	一般社団法人 新潟県建設業協会 十日町支部	除雪PRポスターの作成・配布
47	岡山県	岡山県建設業協会 岡山西支部	マンガ冊子「建設の仕事」の発刊

事例

1

災害復旧・防疫活動

佐賀県

豪雨災害における応急復旧活動及び CSF（豚熱）防疫活動

（一般社団法人 唐津建設業協会）

令和5年6月28日から続いた梅雨前線の活動に伴い、全国的に大雨による被害が発生していたところ、7月10日から佐賀県・福岡県・大分県で線状降水帯が発生し、各地で大きな被害が生じた。

佐賀県内では、唐津市・佐賀市・神埼市・鳥栖市等で土砂災害や冠水被害が発生。その中でも唐津市の浜玉地区では集落で大規模な土石流が発生し、3名の尊い命が失われた。

また、公共土木・農地等の被害額は併せて約360億円に上り、被害額としては過去最大となった。

唐津建設業協会では6月末から断続的に大雨が降っていたこともあり、災害協定に基づき継続的にパトロールなどを実施していたが、線状降水帯の発生で短期間に大量の雨が降ったことで、管内各所で被害が発生し応急対応に追われた。土石流が発生した浜玉地区の集落では、たまたま会員企業の従業員の自宅が被災箇所近くにあり、指示を待つことなく工事で使用していた重機を使い、いち早く災害対応を行っていた。これも永年、災害対応を行っている会員企業の従業員であればこそこの対応といえる。

その後も引き続き会員企業は各所で応急対応を行い、8月後半にはとりあえずの対応が落ち着きを見せていた。

災害対応が落ち着いてきていた8月30日。九州で初となる豚熱が唐津市で2例続けて発生した。

1例目は約450頭で30日未明から埋却場所の確認等の準備作業を進め、夜から殺処分と掘削作業を開始していたところへ、2例目の発生報告があり、こちらが約1万頭と県内でも最大規模の農場であった。

唐津建設業協会としても1例目の埋却作業と2例目の埋却地の掘削作業を並行して行いつつ、人員配置や作業体制の確立に忙殺されることとなった。そんな中でも1例目の埋却作業は9月1日に終了し、2例目の作業に集中する体制は出来たが、作業終了時期は見通せない状況であった。

通常、佐賀県建設業協会の防疫活動では、埋却を発生支部、消毒ポイントを他支部が応援するという形で対応していたが、今回は頭数が多すぎて単一支部が総動員しても人員が足りないため、初めて、埋却作業にも他支部からの応援を派遣した。埋却作業・農場の消毒等の防疫作業が終了したのは9月20日。消毒ポイントの閉鎖は10月19日であった。

発生から実に51日間にわたる長い防疫活動となった。

唐津建設業協会は、7月の大雨災害への対応から引き続き、豚熱の対応に追われ、まさに昼夜を問わず災害対応・防疫対応に全力を尽くした。この間の会員企業並びに従業員、ご家族の皆様のご労苦には、ただただ頭の下がる思いである。



九州北部豪雨災害 応急復旧作業



豚熱防疫 R5.9.21 埋却作業完了

事例
2

災害復旧活動

山梨県

令和5年7月の豪雨における災害復旧活動（一般社団法人 峡北地区建設業協会）

令和5年7月20日、北杜市大泉町の集中豪雨により、県道（主）北杜富士見線の北杜市大泉町谷戸から北杜市大泉町西井出地内で土砂崩落・橋台の護岸損傷・災害復旧工事請負会社の現場事務所1棟転倒・車両2台が土砂に巻き込まれた（人員無事）。

翌日山梨県からの要請により、会員企業数社による土砂・流木等の撤去・搬出、大型土のうの設置を全面通行止めで実施し8月上旬に全面開通となった。

事例
3

災害復旧活動

新潟県

令和6年能登半島地震における災害復旧支援活動（一般社団法人 新潟県建設業協会）

令和6年1月1日に発生した能登半島地震について、北陸地方整備局から災害協定に基づき、1月1日に災害対策車両の派遣、1月9日に道路啓開の支援要請があった。

- ・1月2日から災害対策車両として、断水被災地に給水車、夜間緊急工事に照明車を派遣した。
- ・道路啓開支援は1月11日から2月6日まで、能登地域の孤立集落解消のため、車の往来が安全にできるよう道路段差の解消、2月13日から土砂等除去する緊急復旧支援を行った。
- ・新潟県建設業協会では、必要となる資機材はすべて自前で持ち込み、宿泊も車中泊などで、仮設工事用トイレも持参して、道路啓開支援を行った。



事例
4

災害復旧活動

富山県

令和6年能登半島地震における災害復旧支援活動（一般社団法人 富山県建設業協会）

令和6年1月1日に発生した能登半島地震に、災害協定に基づく自主パトロール（道路、海岸等）や1月以降数度にわたり、北陸地方整備局から災害対策用機械の派遣、及び道路啓開作業支援のため富山県建設業協会会員の出勤の要請等があった。

(1) 給水、排水、照明（電源供給）の支援

- ①かほく市、能登町、輪島市の避難所等での給水支援（27社72名、給水車1台）
- ②七尾市ポンプ場での排水作業（8社27名、排水ポンプ車1台、照明車1台）
- ③能登町での雨水排水作業（2社6名、排水ポンプ車1台）
- ④珠洲市、輪島市の避難所等の照明（電源供給）（4社9名、照明車1台）
- ⑤珠洲市の土砂崩れ現場での夜間作業（1社4名、照明車2台）【休止】

(2) 道路啓開作業の支援

- ①能登町、珠洲市の市町道の道路啓開作業（2泊3日、39社215名、車両・機械178台）



道路啓開作業(能登町)



道路啓開作業(珠洲市)

事例
5

災害復旧活動

京都府

令和5年8月台風第7号による発生した豪雨における災害復旧支援活動

(京都府建設業協会 綾部支部)

令和5年台風第7号は、8月15日 午前5時前に紀伊半島に上陸。

8月14日23時20分には、中丹地域3市（綾部市、舞鶴市、福知山市）に土砂災害警戒情報、相次いで記録的短時間大雨情報が発表された。

綾部付近では次々と雨雲が発生し、綾部市西部地域においては、長時間にわたり降り続いた集中的豪雨により家屋の浸水や山腹崩壊が発生し土砂等の流出により家屋が倒壊するなど甚大な被害が発生した。

建設業協会綾部支部では災害応援協定（平成23年）に基づき綾部市からの緊急要請を受けて、直ちに被災地を訪問し被災状況を確認した。被災地はこれまでに経験したことがない様な土砂の流出や流木で覆われ被害の大きさに驚愕した。そこで、すぐに行政機関と連携し各会員企業が迅速かつ的確に緊急作業を実施した。こうした対応により住民の安全で安心な暮らしの確保と二次災害の防止が図れたと考えている。

同年12月には、今回の災害復旧への支援活動に対して綾部市長 山崎善也様より感謝状が授与された。



被災状況



被災状況



被災状況(関係機関立会い)



災害対応



災害対応



事例
6

災害復旧活動

奈良県

令和5年12月に国道169号で発生した土砂崩れにおける災害復旧活動

(一般社団法人 吉野建設業協会)

令和5年12月23日夜、奈良県吉野郡下北山村で発生した土砂崩れは国道169号を走行中の車2台を飲み込み、1名が死亡した。奈良県吉野土木事務所から応急対応の要請を受けて、一般社団法人吉野建設業協会が迅速対応をした。



崩土除去作業の状況 上池原地内

事例
7

災害復旧活動

岐阜県

豪雨災害における応急復旧活動 (井戸建設 株式会社)

令和5年6月2日の多治見市内の集中豪雨により笠原川（大畑橋 上流左岸側・下流右岸側）N=2箇所護岸河床部が洗堀され、護岸が一部崩壊し、堤防道路まで影響を及ぼした。岐阜県多治見土木事務所との災害協定により要請を受けた。多治見建設業協会は会員である井戸建設に対して、災害拡大を防止する措置をとるように指示した。

特に上流部の堤防道路は地元住民の生活道路であり、う回路がないことと、いつ道路が崩壊してもおかしくない状況であったため、早期応急復旧が急務であった。工法について同日中に多治見土木事務所と協議し、袋詰め玉石、大型土のう積にて応急復旧することを決定し、被災してから上流部では3日、下流部では6日で応急復旧を終えた。



復旧作業の様子

事例
8

災害復旧活動

岐阜県

豪雨災害における応急復旧活動（有限会社 林土木）

令和5年6月2日の岐阜県土岐市内の集中豪雨により、妻木川左岸落差工の下側で豪雨のため、河床が洗掘され、空石積及び根継コンクリートの一部区間が大きく吸い出されて穴が空いていた。岐阜県多治見土木事務所との災害協定により要請を受けた多治見建設業協会は、会員である林土木に指示して、対応させた。まずは、通行人が近寄らないよう、トラロープ柵を設置。災害現場の洗堀箇所には袋詰め玉石を設置した。空洞箇所には割碎石を詰め込んで、その後、大型土のうを設置して法面を保護した。早期対応により吸出し箇所を最小限におさえ、道路までの浸食を防いだ。



復旧作業の様子

事例
9

防疫活動

茨城県

鳥インフルエンザ防疫活動（一般社団法人 茨城県建設業協会 水戸支部）

令和5年11月27日、笠間市の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザの感染が確認された。

茨城県との「特定家畜伝染病発生時の防疫業務に関する協定」に基づき、茨城県建設業協会 水戸支部 土木委員会6社、延べ31名の作業員を防疫支援活動のため現地に派遣した。処分鶏の埋却処理作業、鶏糞及び飼料等汚染物品の埋却処理、農場内の消毒作業を実施し、11月27日～12月3日までの7日間に、7万羽の殺処分を完了させた。



作業前打ち合わせ

事例
10

防疫活動

群馬県

鳥インフルエンザ防疫活動（一般社団法人 群馬県建設業協会 吾妻支部）

令和5年12月31日、高山村内の養鶏場から群馬県に鳥インフルエンザの疑いの通報があり、県と国による検査を経て令和6年1月1日に陽性が確定。群馬県と群馬県建設業協会は「特定家畜伝染病発生時の防疫業務に関する基本協定」、「特定家畜伝染病発生時における埋却処分に関する協定」及び「特定家畜伝染病発生時における埋却処分に関する細目協定」を締結しており、協力依頼の連絡を受け作業を開始した。

当日から殺処分、埋却場所での仮囲いと掘削を開始し、従事企業累計15社、作業員延べ130名を動員。1月12日に作業を完了した。

吾妻支部では、社会的責任において群馬県との協定に基づき、会員企業は年末年始休業返上で懸命な防疫作業（24時間3交代）に従事した。群馬県建設業協会は、災害対応組織力の強化を掲げており、今回の鳥インフルエンザ発生に対する防疫作業においても、会員企業は組織的に連日連夜作業に取り組んだ。

こうした取り組みが認められ、令和6年3月18日、群馬県知事から協会本部及び群馬県農村整備建設協会に、群馬県農政部長から吾妻支部及び群馬県農村整備建設協会吾妻分会にそれぞれ感謝状が贈られた。

※感謝状の日付は3月13日



埋却状況



石灰散布状況



作業終了時のブルーシート設置



群馬県農政部長から吾妻支部に感謝状贈呈

鳥インフル防疫完了
24時間3交代で従事
群馬建設協会支部

群馬県建設業協会（青柳剛会長）の吾妻支部（池原純支部長）が高山村の採卵鶏農場で進めていた高病原性鳥インフルエンザ防疫作業が9日に完了した。同支部内の下島工業店、須藤工業店、斎藤工業の3社延べ122人（11日時点）は新年早々、24時間3交代制で防疫作業に従事した。写真、県や自衛隊による殺処分規模は32万1747羽。

2023年12月31日、山本一太知事から青柳会長に防疫作業の協力依頼があり、支部と建協がそれぞれ対策本部を設置した。

3社による24時間体制は、1日午後6時の埋却溝本掘削開始から、3日午後8時に雨

み、予定より1日早い9日に無事故無災害で防疫作業が完了した。第1埋却溝には鶏1259袋、えさ50袋、第2埋却溝には鶏355袋、えさ145袋、物品175袋を埋却した。今後は立入防止柵の設置や、敷き鉄板・重機の消毒搬出などを進め、15日に全作業が完了する予定だ。

天で中止するまで続いた。その後は1日1社で埋却作業などを進め、7日の休工期を挟

R6.1.12 建設通信新聞

事例 12

防疫活動

佐賀県

鳥インフルエンザ防疫活動（一般社団法人 藤津建設業協会）

佐賀県では平成27年に初めて鳥インフルエンザが発生して以来、平成29年、令和4年に引き続き、4例目。令和5年度では全国で初めての発生となった。

また、8月に九州で初めての豚熱が発生したため、県内で2回目の防疫活動となった。

今までの発生時には全て埋却処分を行っていたが、今回発生した農場が事前に設定していた埋却地では有明海干拓地のため1メートルほど掘削すると海水が出るため、埋却での処分を断念。急遽、初めての焼却処分が選択された。

焼却処分となったものの、当初鹿島港付近に国の移動式焼却炉を設置して作業をする予定であったが、市街地に近いことや、有明海特産のノリ漁期に重なるため、港での焼却も断念。またしても急遽、鹿島市外の産業廃棄物処理施設まで搬送して作業することとなった。

藤津建設業協会は発生当初から関係機関等と連携しつつ、埋却予定地の現地確認や試掘、消毒ポイントの設置などを行った。焼却処分へと変更されてからは消毒ポイントの運営と並行して、殺処分に使用した防護服等の埋却作業も実施した。

今回の処分数は、成鳥約38,000羽、卵約120,000個、密閉容器約5,300個を使用した。また、建設業協会の人員は延べ約200名であった。

今回、佐賀県では初めて焼却処分が行われたが、毎年、理事会の際に佐賀県庁の担当部局から鳥インフルエンザの現状と対応についての説明と意見交換を行っている。

今年は11月24日の午前中に理事会を開催。その際、藤津建設業協会の栗山会長から、「以前から懸念を表明しているが、有明海の干拓地付近の農場で発生した際には、埋却予定地を掘削した場合水が出る場所が多く、通常の埋却作業は出来ない。掘削しても問題ない場所を設定するようにしてもらわないと、いざ発生した時に後手を踏むようになる」と発言されていた。

まさにその日の午後のことであり、これを教訓に適切な埋却場所の選定、あるいは農場ごとに埋却・焼却の区分を行っておくことが必要であると感じたところである。



防護服等の埋却掘削作業



防護服等の埋却完了

千葉県
実動訓練・防災フェスタへの参加で防災の取組をPR

(一般社団法人 千葉県建設業協会)

千葉県建設業協会は、令和5年9月2日に千葉県我孫子市の川村学園女子大学にて開催された、九都県市合同防災訓練に防災機関の一つとして参加した。九都県市合同防災訓練は、大規模被害が懸念される「東海地震」や「首都直下地震」に代表される大地震発生時、各行政機関や各防災機関が連携した救出救助や避難所運営など実践的な訓練を実施するものである。また、減災への備えや発災時の対応に関する啓発、体験及び訓練の機会を設けることで、自助・共助・公助の連携、繋がりを強化し、地域の防災力を向上させ、その被害を最小限にとどめるため、千葉県や千葉市などをはじめとした九都県市が8月30日～9月5日の防災週間内で実施しているものである。

実動訓練では、訓練会場がある我孫子市を震源とする大地震が発生し、多数の建物が倒壊し、道路損壊や道路の寸断などの交通障害が発生しているという想定のもと、参加した行政や各団体が救出救助実動訓練を実施し、多くの観客がその様子を見学していた。

千葉県建設業協会ではそのうち道路啓開作業を担当し、東葛支部の会員が、県から要請を受け、道路を塞いでいる瓦礫等を重機で撤去し、救助車両及び孤立地域などへの進入経路確保を想定し、道路管理者と連携しスムーズに実施した。

また、会場内では「自らの命は自ら守る」、「自分たちの地域は地域のみんで守る」という自助・共助の意識向上のために防災フェスタが実施された。これは平時からできる対応や発災時の応急処置など、減災への備えや災害発生時の対応方法などを紹介し、地域全体での防災力を向上させることを目的として、防災関係機関による啓発コーナーの設置、災害ボランティアの活動紹介などの啓蒙展示を中心に行っているものである。

千葉県建設業協会は、啓発コーナー内で、地域建設業が地域の防災・減災活動に貢献していることについて、子供や保護者に理解してもらおう一助となる催しとして、主に子供を対象とした、ミニ建機操作体験、防災用品の配布及びパネルを使用した活動紹介を行った。時には行列ができるほどで、総勢約120名の子供に体験してもらったことから、その様子を見守る保護者に対しても、子供の楽しむ姿を通じて地域建設業に関する重要性についてPRも行えた。

今回の合同防災訓練の実動訓練、防災フェスタに参加したことを通じて、防災意識の向上だけではなく、地域建設業が「地域の安全・安心の担い手」として、大きな役割をもっていることを、実際の重機が稼働し作業を行うという迫力のある姿と、子供にはミニ建機操作体験で楽しくその重要性を大きくPRすることで広く貢献できた。



ホイールローダーと人海戦術による実動想定訓練



啓発コーナーは子供に大人気を博す

事例
14

山梨県

災害時支援協力による合同防災訓練（一般社団法人 市川建設業協会）

市川建設業協会では、地震・風水害などにより人命が危機にさらされた場合に、救出支援を行うための協定「災害時支援協力に関する協定」を、鯉沢警察署・峡南消防本部・市川三郷町・富士川町と結んでいる。

締結以降、関係機関との連携の強化を目的に、毎年合同訓練を行っている。



合同訓練の様子

事例
15

京都府

地域に対する防災備蓄品の贈呈（株式会社 巖建設）

巖建設は、八幡市の地域に根差した企業として八幡市と市民に継続的に貢献したいという考えから、平成22年より八幡市53自治会に毎年AED（自動体外式除細動器）を贈呈しており、その結果53自治会全てに設置を行った実績を有している。

その後、八幡市社会福祉協議会をはじめ心身障害者施設などの社会福祉法人に対して寄付を行うなど、形を変えて継続的に社会貢献を行っている。

また、平成30年に発生した大阪北部地震において八幡市も大きな損害を被り、防災品の備蓄の必要性を痛感したことから、令和3年より八幡市を通じて各地域の自治会に対し、非常食や非常用発電機などの防災備蓄品を贈呈し、地元の各小中学校・農業倉庫等に保管していただく防災支援活動を現在まで継続して行っている。

今後も継続して八幡市を通じ市内の全小学校に災害支援物資を寄贈するなどの活動を行う予定である。

災害備蓄品300人分寄贈

八幡の建設会社 戸津地区に

八幡市八幡の建設会社「戸津地区は避難行動社」巖建設は、同市 計画を作るなど地域々戸津地区の住民に災害の取り組みをすすめている。非をすすめている。活動を営業は300人の1日 知った同社が地域貢献3食食を用意し、役立 につなげようと、市をてもらう。

(長谷川 祐太)

飲料水など災害備蓄品を寄贈した巖建設社長の巖さん（八幡市戸津）

備蓄品は、水を注ぐと食べられるアルファ米やパスタなど計約900食分や2段のベックトボトル入り飲料水600本など。ほかに、非常用発電機や長期保存可能なワットデバイスも準備した。戸津農事実行組合が管理する倉庫で保管する。

26日は倉庫であった贈呈式には、同社や地元自治会の関係者が集まった。市から感謝状を受け取った社長の巖園彰さん（56）は「能登半島地震では物資が行き届かない場所があったと聞いている。同じようなことが起こらないよう、ほかの地区にも取り組みを広げていきたい」と話した。

京都新聞 R6.3.28

事例
16

富山県

自社の小水力発電の売電収入による老朽化した水道設備の更新（株式会社 深松組 北陸支店）

深松組創業者ゆかりの地である朝日町笹川地区は上水道が整備されておらず、地区住民による簡易水道で水道を使っているが、その簡易水道が設置から40年以上経過し、老朽化しているため、更新工事が必要となった。

しかしながら、笹川地区だけでは更新工事費が賄えないことから、深松組から小水力発電の売電収入を工事費にあてて地区の水道を守ることを提案し、実現したものである。発電所周辺の草刈りなどの維持作業は、地区の人々と契約し担ってもらっている。

本事業は令和3年から工事に着手し、地区の人と連携・協力して事業を進めている。

宮城県仙台市にある本社もこの事業に大きく関わっているが、地区の人との連携などは北陸支店が行っている。



小水力発電所

事例
17

兵庫県

神戸三田 SDGs フェスタの開催（株式会社 河合塗研）

神戸三田SDGs推進実行委員会は、令和2年に兵庫県内でSDGsへの取り組みを行う企業7社（河合塗研含む）で発足した任意団体である。

令和3年から持続可能な社会への取り組みを一企業として実践できるよう、飲食店や小売店で利用できる「地域応援プログラム」の発行支援、地元工務店が中心となり「端材で作る作品コンテスト」の開催、また「SDGsフェスタ」の開催等、様々な活動を行っている。

今回の活動は、国連で定められている17の開発目標であるSDGsへの取り組みを推進し秋を楽しみながら学ぶをコンセプトに会場し、ブースを利用するだけでSDGsへの取り組みにつながるイベントとした。

なお、今回は、兵庫の食と暮らしの魅力を再発見し「住み続けられる街」をテーマに開催した。

来場者数：約12,000人

今回、プログラムの一つとして県産食材を使ったグルメブースを開設し、出店した18店舗に呼びかけ、売上金等から寄付を集め、兵庫県がふるさと納税制度を活用して展開する「子ども食堂支援」のプロジェクトに10万円を寄付し、兵庫県より感謝状を受けた。

【神戸三田SDGs推進実行委員会】

株式会社河合塗研／株式会社コーヨー／株式会社マツダオートザム北神／株式会社コタニ住研／トヨタカローラ神戸株式会社／吉田木材株式会社／株式会社JokerEnterprise



開催風景（イオンモール神戸北にて）



寄付への感謝状（兵庫県福祉部地域福祉課長より）

事例
18

青森県
土淵川草刈りボランティア（一般社団法人 青森県建設業協会 中弘支部）

「土淵川草刈りボランティア」は中南地域県民局地域整備部、青森県建設業協会 中弘支部及び青年部会が合同で平成21年度より毎年実施しており、令和5年度で14回目を迎えた。

土淵川は弘前市の中心地域にあり、遊歩道なども整備されていることから、地域住民をはじめ観光客の方々にも親しみのある川である。しかし、夏季になると遊歩道も見えないほどの高さの雑草が生い茂り景観を損ねている。また、近隣には小中学校もあり、防犯にも支障をきたしている。こうした状況を解消するため、土淵川（野田橋～徒橋までの約1km）の景観アップ及び近隣学校の子供たちの安全を守ることを目的に草刈ボランティアを実施している。

また、活動中には近隣住民から「お疲れさま」、「きれいにしてくれてありがとう」など温かい声をかけていただいたり、差し入れのジュースをいただいたり、近隣住民にも建設業に対するイメージアップにつながっている。



草刈り風景



陸奥新報 R4.6.11

事例
19

長野県
観光地へのアクセス道路の沿道美化活動（長野県建設業協会 飯山支部）

平成27年より長野県北信建設事務所と長野県建設業協会 飯山支部との協働で道路愛護活動の一環として、春と秋の年2回、北信地域を訪れる観光客を温かく迎えるために観光地へのアクセス道路を中心に沿道美化活動を実施。

平成29年からは支部会員も加入している飯建除雪協議会のメンバーも加わり、今年度で10年目を迎える。

国道117号、292号の約21.4kmを参加者128人が6班・6コースに分かれて、拾ったごみの袋を伴走させている軽トラに積み、午前中一杯かけて収集した各班のごみを建設事務所に集め、最後は支部会員のトラックに積み込み焼却場にて処分している。

令和5年度秋の収集は可燃ごみ90kg、不燃ごみ30kgを分別焼却。



沿道美化活動の様子

事例
20

北海道

さっぽろふるさとの森づくり植樹・育樹活動（丸彦渡辺建設 株式会社）

丸彦渡辺建設では、平成23年8月30日「さっぽろふるさとの森づくり」を展開している札幌市手稲区の山口緑地において、森づくり活動に取り組んでいくことを柱とした連携協定を締結している。平成23年より3年間にわたり計約1800本の苗木を植樹。それ以降、現在に至るまで毎年育樹活動を継続的に実施し、維持管理を行いながら森づくり活動を進めている。

〈植樹活動〉

- 1回目の植樹活動（平成23年10月2日）
社員と家族計約50名が参加し、ミズナラ他5種類の525本の苗木を植樹。
- 2回目の植樹（平成24年10月21日）
社員と家族計約40名が参加し、イタヤカエデやハルニレ等の苗木651本を植樹。
- 3回目の植樹（平成25年9月29日）
社員と家族計約35名が参加し、イタヤカエデやハルニレ等の苗木600本を植樹。

〈育樹活動（直近3年間）〉

- 令和3年5月18日
新入社員他有志社員計20名が参加。
- 令和4年5月17日
新入社員他有志社員計17名が参加。
- 令和5年5月22日
新入社員他地域貢献推進員計23名が参加。



維持管理（下枝払い）の様子

豊かな森へ願い込めて
丸彦渡辺建設 枝払、除伐

北海道通信 R5.5.24

事例 21

北海道 継続的な道路の美化清掃活動（株式会社 櫻井千田）

櫻井千田では、平成20年4月から第一月曜日を除く毎週月曜日（雨天決行・祝日は次の日）の朝8:30から20分間、会社前の国道12号線のゴミ拾いを行っている。

最初はセーフティラリーで完走出来なかった人の罰則で始めたことだった、「それなら会社に居る人全員で」と、という意見で始めた活動である。会社から奈井江温泉（閉館）までの両側とその周辺の道道、町道や国道12号線、道道赤平奈井江線、道道砂川奈井江美唄線、町道東1線、町道8号線に至るまで、その距離全5,750mを清掃している。令和5年は雪が降る10月末までの7ヶ月間で、計24回実施した。

近所の方から「櫻井さんきれいにさせて頂いてありがとう」と声を掛けてくださって大変励みになっており、高速道路を利用した観光客の皆様を気持ちよくお迎えするためにも、継続して活動していく。

平成20年度より「ラブアースクリーン」に加入したほか、平成27年2月には、一般財団法人日本そうじ協会より「街そうじ賞」を受賞した。

また、平成15年8月より奈井江町の「ないえ産業祭り」に参加し、出店から会場設営の準備、片付けまでのお手伝いを実施した。出店では各作業所がお世話になった地域の名産品を販売、得た益金のすべてを社会福祉協議会に寄付している。

他にも、平成6年より奈井江町に住む独居老人・高齢者住宅の除雪ボランティアを実施するなど、多岐にわたる社会貢献活動を実施している。



国道12号線のゴミ拾い



街そうじ賞受賞

事例
22

岩手県

桜づつみ草刈り活動～多年に亘っての草刈り作業～（有限会社 新江建設）

新江建設では、平成17年から毎年、お盆前に北上市の桜並木堤防の環境美化・保全ボランティア活動（堤防内の草刈り）を行っている。

活動は、地域住民の方々や花見・散歩・ジョギング等に訪れる方々が気持ちよく通っていただけるように毎年実施しており、令和5年度で19回目となる。作業延長は、600m（和賀川沿い市道等）で、両肩・法面等の除草・清掃等を行い、社員一丸となって継続している。

事例
23

宮城県

継続的な道路清掃活動（日広建設 株式会社）

日広建設は昭和46年の創業以来、「Road to the Future」（未来へと続く道）をテーマに、人・地域・企業が共に成長する社会を創造することを理念とした活動を展開し、社屋前を一般県道越河角田線が通ることから、平成29年3月から「宮城県スマイルロードサポーター」の認定を受け、L=550m区間の道路清掃の環境美化活動を継続して行っている。

このことにより、令和5年11月に「令和5年度みやぎスマイルロード・リバープログラム功績者宮城県知事表彰」が贈呈された。

また、多くの市民が来庁の際に利用する角田市役所庁舎南側駐車場の美化活動にも取り組み、同庁舎南側駐車場の防塵舗装と区画線設置工事を行った。

従来は敷砂利のため窪みや水たまりが多く、駐車すると車と履物が汚れるとの苦情が多く寄せられていた市役所の利用者に快適な環境を提供したことで、多くの市民から感謝された。

上記の市役所駐車場施設事業により、令和5年10月3日に「市政功労特別表彰」で角田市長から感謝状が贈呈された。



スマイルロードサポーター活動

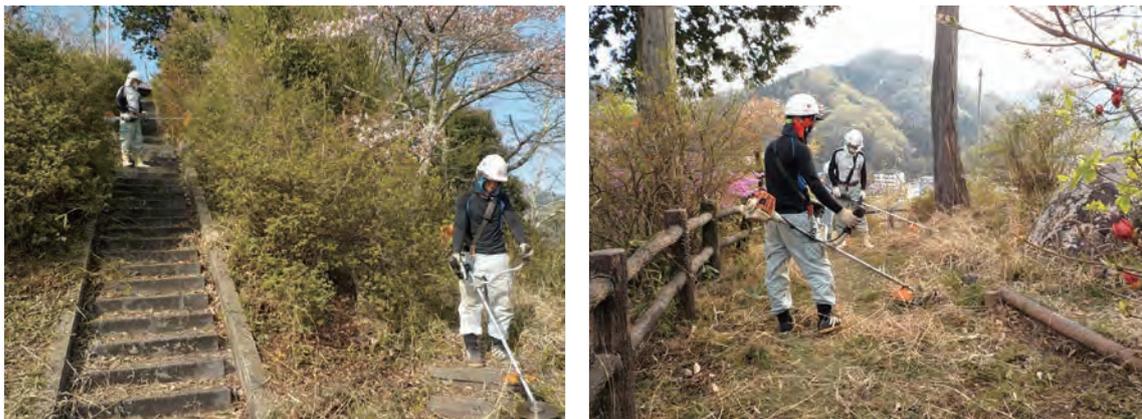


角田市役所駐車場整備活動事業

事例
24

山梨県
御伊勢山の維持管理作業（株式会社 桑原組）

桑原組は、所在地である大月市猿橋町藤崎区小田自治会と、大月市猿橋町藤崎地内にある藤崎区有林（通称 御伊勢山）の森林育成・維持・管理についての協力（ボランティア活動）についての協定を結び、例年5月から6月頃に維持管理作業（除草等）を行っている。



除草作業の様子

事例
25

岐阜県
継続的な道路の美化清掃活動（青協建設 株式会社）

青協建設は、関市青年団OB（関市推進青年協議会）を母体として地域の発展に貢献することを目的に設立された会社である。ISO14001を始めとする環境に配慮した計画や目的を策定して運用管理に平成12年頃から努めてきた。

その中に会社の経営理念に基づく地域貢献活動として、20年ほど前より月に一度の環境美化活動として、会社付近（東海北陸道関IC付近を含む）のゴミ拾い（ボランティア活動）を行ってきた。

こうした活動は、多くの地域住民から感謝されており、平成18年には、環境美化推進により、岐阜県知事及び中日本高速道路から、それぞれ感謝状を受領している。



清掃活動の様子

事例
26富山県
掃除DEあいさつ運動（近藤建設 株式会社）

近藤建設は、「掃除」と「挨拶」を組み合わせた「掃除DEあいさつ運動」を、平成27年7月から毎月第1日曜日8時より、本社と各現場の周辺において実施している。

「掃除」による美化活動のみならず、活動地域の方や通学中の学生との「挨拶」活動を通して、美しく住みやすい街づくりに貢献できる機会にもなっており、地域の人が美しい街で、健康的に暮らせること、持続可能な暮らしができることを目標に、今後もこの「掃除DEあいさつ運動」を継続していくこととしている。

また、令和5年4月に入社した総務部の女性社員は、通学中に「掃除DEあいさつ運動」を実際に見て、近藤建設に興味を持ったというエピソードもある。



掃除DEあいさつ運動

事例
27富山県
海岸清掃ボランティア活動（株式会社 関口組）

関口組は、平成26年より、毎年8月に地元魚津市で開催される「たてもん祭り」や「じゃんとこい魚津まつり海上花火大会」に合わせて、開催前に会場周辺の海岸に漂着した流木などを撤去及び清掃するとともに周辺道路の美化清掃を行い、来場者に少しでも気持ちよく観覧してもらえるようにしている。



海岸清掃

事例

28

埼玉県

継続的な献血活動（一般社団法人 埼玉県建設業協会 さいたま支部ほか10支部）

埼玉県建設業協会では、埼玉県赤十字血液センターからの協力依頼に応じて、令和3年度から各支部主催による献血活動を実施している。

さいたま支部ほか10支部では、令和3年度から令和5年度までに、28会場において、総勢2,090名の皆様から御協力をいただき、献血活動を実施してきた。

埼玉県赤十字血液センターによると、コロナ禍においてのイベントの中止や延期、企業の在宅勤務など、予定していた献血の実施が出来ず、血液在庫量の安定的な維持が困難な状況が続いていたとのこと。

このような状況の中、感染対策を講じた上で、各支部会員の皆様に趣旨を十分御理解いただき、各支部ともに目標献血量の達成に努力した。

各支部ともに、地域建設業と地域社会の健全な発展に資する事業活動を展開し、社会貢献に努めている。



さいたま支部での実施状況

埼玉県建設業協会各支部実施状況

団体 献血会場 (会場市町村)	献血実施日	受付 人数	200	400	不採 血人数
			mL 協力 人数	mL 協力 人数	
さいたま支部 埼玉建産連会館 (さいたま市南区)	R.3/11/12	70	2	55	13
	R.4/10/20	63	2	47	14
	R.5/6/2	57	2	46	9
	合計	190	6	148	36
児玉支部 本庄市民文化会館 (本庄市)	R.3/8/26	76	7	65	4
	R.4/8/24	82	5	67	10
	R.5/9/22	98	10	78	10
	合計	256	22	210	24
杉戸支部 埼玉県杉戸県土整備事務所 (杉戸町)	R.4/9/8	77	3	55	19
	R.5/9/7	69	4	62	3
	合計	146	7	117	22
川越支部 川越西文化会館 (マルチ) (川越市)	R.3/10/15	70	5	60	5
	R.4/6/8	87	5	64	18
	R.5/6/16	81	4	70	7
	合計	238	14	194	30
大里支部 埼玉県熊谷県土整備事務所 (熊谷市)	R.4/1/12	93	2	84	7
	R.5/1/18	137	6	122	9
	R.6/1/11	86	4	73	9
合計	316	12	279	25	

団体 献血会場 (会場市町村)	献血実施日	受付 人数	200	400	不採 血人数
			mL 協力 人数	mL 協力 人数	
秩父支部 埼玉県秩父県土整備事務所* ベルク秩父影森店** (秩父市)	R.4/7/6*	60	4	46	10
	R.5/6/6**	50	4	41	5
	合計	110	8	87	15
朝霞支部 埼玉県朝霞県土整備事務所 (朝霞市)	R.3/11/16	65	4	53	8
	R.4/11/16	71	2	59	10
	R.5/6/21	61	0	53	8
合計	197	6	165	26	
飯能支部 司産業株式会社 (入間市)	R.4/6/21	52	4	43	5
	R.5/6/27	63	2	44	17
合計	115	6	87	22	
比企支部 埼玉県東松山地方庁舎 (東松山市)	R.4/4/28	82	2	63	17
	R.5/4/24	65	2	61	2
合計	147	4	124	19	
北埼玉支部 小川工業株式会社* 埼玉県行田県土整備事務所** (行田市)	R.3/11/12*	74	5	60	9
	R.4/6/23**	85	5	71	9
	R.5/7/3**	72	5	60	7
	合計	231	15	191	25
北本支部 丸和工業株式会社 (北本市)	R.4/7/13	70	1	57	12
	R.5/7/19	74	1	54	19
合計	144	2	111	31	

事例
29

山梨県
継続的な献血活動（一般社団法人 身延建設業協会）

身延建設業協会では、地域の社会貢献活動の一環として献血活動を実施した。
 山梨県赤十字血液センターの協力を得て、献血バスを出張してもらい地域の社会貢献活動の一環として継続的に献血活動を実施している。
 会員企業の社員だけでなく、一般の方にも参加してもらえるよう身延町の広報等、広く周知を行い、実施日は、執行部が会場設営や駐車場の整理を行い、運営を行った。
 令和5年10月30日に、山梨県赤十字血液センター所長より感謝状が手渡された。



R5.8.4 献血



R5.10.30 感謝状贈呈式

事例
30

山梨県
児童養護施設の整備活動（一般社団法人 富士・東部建設業協会 青年部会）

富士・東部建設業協会 青年部会では、「児童養護施設 くずはの森」（社会福祉法人 葛葉学園）のグラウンド及び建物外構、周辺の美化整備活動を実施した。この活動は平成21年より毎年継続しており令和5年で14年目である。
 実施内容は、グラウンドの整地（2トントラック、H鋼を使用）、小石・雑草除去、高木・樹木の伐採・剪定、敷地内の雑草刈り、落葉の撤去、隣地河川敷の雑草刈り、外周フェンスの雑草撤去。
 過去にはグラウンドの土の補充、グラウンドの排水を円滑にするための土削り、不要となった遊具の廃棄処理を行った。
 継続的かつ定期的に活動することで実効のある成果に繋がっており、私達もボランティア先の施設の方に喜んでいただけていると実感している。今後も可能な限り継続していきたい。



整備活動の様子

事例

31

山口県

継続的な献血活動（山口県建設業協会 長門支部）

山口県建設業協会 長門支部では、令和2年度に新型コロナウイルス感染拡大で血液の量が足りなくなっている状況を知り、地域貢献、社会貢献への一環として、会員企業約20社に400ml献血への協力を呼びかけたところ、17社から71人も参加があった。

令和3年度以降も、依然として献血者が不足していることから、献血奉仕活動は継続して実施しており、これまでの実績としては、下記のとおり4年間で合計174人が協力してきた。

また、山口県建設業協会が作成している社会貢献活動広報誌「ピラー」の取材時において、安藤繁之支部長からは、「長門は地元の繋がりが強くお互いの声が届きやすいので、このような時世でも協力しながらできることを行っている。特に若い人たちが一丸となって、地域を盛り上げてくれている。今後も当たり前のこととして、積極的に地域のための活動をしていきたい」とのコメントをいただいた。

【これまでの実績】

令和2年：71人 令和3年：28人 令和4年：55人 令和5年：20人 合計174人



事例

32

北海道

福祉除雪活動（北土建設 株式会社）

「福祉除雪」は、札幌市社会福祉協議会が主催して高齢の方や障害のある方が通院や買物などの外出時に支障となる、道路に面した出入り口部分（間口）と玄関先までの通路部分（敷地内）の雪を地域協力員が除雪する事業である。

地域協力員は市内各地でご近所の方々、企業、団体など幅広い層で構成されている。

北土建設は平成21年度から地域協力員として活動を行っており、令和5年度は計14回出勤し、多い時には26回（平成25年、26年）に及んだ。

地域協力員には札幌市社会福祉協議会より、活動費が支払われるが、北土建設はその全額を同協議会を通じて「社会福祉法人北海道 いのちの電話」に寄付している。

また、社屋近隣を通行する歩行者の転倒事故を未然に防ぐため、歩行者用砂箱を設置し、砂散布等を行っている。



福祉除雪活動中

事例
33

福島県
地域小学校のプール清掃ボランティア活動（みほた建設 株式会社）

みほた建設は、地域社会に貢献するための活動として、令和2年から毎年、地元の郡山市立桜小学校において、夏季に児童が水泳授業や夏休み中のプール開放で使用するプールの清掃ボランティア活動を行っている。清掃には高圧洗浄機を使用し、できるだけ綺麗にして子供たちに気持ちよく泳いでもらうようにしている。

この清掃活動では、桜小学校の児童から感謝の手紙を毎年いただいており、社員にとってボランティア活動の大切さを実感する良い機会となっている。

みほた建設では、この清掃ボランティア活動を通して、地域から信頼され必要とされる企業となるよう、これからも清掃活動など社会貢献をしていきたいと思っている。



小学校のプール清掃状況



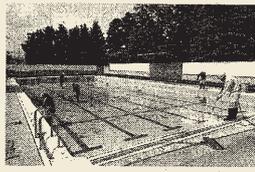
小学生からのお礼の言葉一覧



小学生からのお礼の言葉や写真

地域貢献

みほた建設



◆桜小でプール清掃 みほた建設（郡山市、高橋忠吉社長）は26日、郡山市立桜小学校のプール清掃活動に取り組んだ。地域貢献の一環で、地元小学生がプールを安全に利用できるように毎年行っているボランティア活動。社員ら約10人が参加した。作業は一日をかけて実施。高圧洗浄機やブラシなどを用いて、堆積した泥やごみを除去し、底や壁の汚れなどを清掃した

福島建設工業新聞 R4.6.1

地域貢献

みほた建設



◆毎年の桜小プール清掃 みほた建設（郡山市、高橋忠吉社長）は23日、郡山市立桜小学校のプール清掃活動を行った。毎年5月ごろに、児童がプールを安全に利用できるよようにとの思いから行っているボランティア活動。今年度は社員約10人が参加した。高圧洗浄機やブラシなどを使い、プール底やプールサイドなどを清掃。堆積した泥やごみを除去した。

福島建設工業新聞 R5.5.29

事例

34

山梨県

小中学校の就学環境〈校庭〉整備（昭和建設 株式会社）

昭和建設では、塩山建設業協会の管内にある甲州市、山梨市内の小中学校の校庭の整備を行っている。（グラウンド平坦性の確保、混合土の補充、小石やゴミの除去、フェンス等の修繕など）

地域の将来を担う子供たちの、学校生活が安全で安心に行えるよう建設業者としてのスキルを活かしたボランティア活動を実施している。

また、作業状況をお子たちに身近に見てもらうことにより、建設業への理解と関心を深めてもらう機会になればとの思いもある。

学校側の話を見ると、学校の運営も厳しく、なかなかグラウンドの整備等も大変とのことだが、幸い昭和建設にはグラウンドの整備の経験や適合する機械等も自社で所有しているの、社会貢献活動の一環として子供の健やかな成長と学校生活の充実を願い当該の活動を行っている。



校庭の整備の様子

事例

35

愛知県

地元チャリティーイベントでの地域貢献活動（株式会社 加藤建設）

加藤建設の地元、愛知県海部郡蟹江町には、特定非営利活動法人「にこにこママネットワーク」という子育て支援団体がある。

偶然かかわりがあり、当団体のチャリティーイベントへの参加を通じて、地域貢献を進めている。具体的には年に2回、5月と10月に「にこにこママフェスタ」が開催される際、子供服などチャリティーフリーマーケットの物品運搬や会場設営など準備ボランティアを行ったり、地元で根差した地域建設業として、子供たちに楽しみながらチャリティー募金をしてもらうための「カラーコーン輪投げ」や「カケヤでゴルフ」、「射的ゲーム」などの縁日ブースを出展している。

加藤建設は平成28年5月の第4回イベントから参加しており、ブースで得た収益については、全て当団体にチャリティー募金として寄付し、東日本大震災などの自然災害に関係する子育て支援及び地元蟹江町の子育て支援に活用していただいている。

間接的ではあるが、災害被災地や地元地域の子育て支援に寄与していると実感しており、今後も継続して協力していきたいと思っている。



チャリティーフリーマーケットの物品運搬



カトケンブースの「カケヤでゴルフ」

事例
36福島県
SDGs 推進モデル工事 (石橋建設工業 株式会社)

石橋建設工業は、SDGsを企業行動に繋ぐべく様々な取り組みを行っているが、建設業を営む者として、建設工事の中で実行性のあることを実践すべきであると考え、県道の改良工事を「SDGs推進モデル工事」と位置づけて実践できることを行い、建設業全体でのSDGs推進に貢献した。

主な実践内容 (番号はSDGsゴール番号)

- 1、貧困をなくそう
 - ・寄付型自動販売機の現場事務所等への設置による、犯罪被害者支援 (平成31年3月～)
- 3、すべての人に健康と福祉を
 - ・専門家による安全管理指導や、周辺地域のカーブミラー清掃など (平成31年3月～)
 - ・近隣保育園へ横断歩道旗を寄付、及び警察署員による横断学習 (令和5年10月)
- 4、質の高い教育をみんなに
 - ・近隣保育所の園児の重機試乗、ドローン運転見学、重機お絵描き (令和4年5月)
 - ・近隣高校美術部のデザインで、園児による工事完成前の道路上へのお絵描き体験 (令和5年10月)
 - ・工事関係者によるチャリティーゴルフやパークゴルフを開催し、地元本宮市にSDGs推進への寄付 (令和4年7月、令和5年12月)
 - ・若手社員の技術力向上を図るため、当該工事を教育モデル工事とした (平成31年3月～)
- 5、ジェンダー平等を実現しよう
 - ・女性の建設分野への参画を広げるため、女性の監理技術者を積極的に配置 (令和5年4月～)
- 9、産業と技術革新の基盤をつくろう
 - ・ICTの内製化 (平成31年3月～)
 - ・リモートによる現場確認の省力化 (平成31年3月～)
- 13、気候変動に具体的な対策を
 - ・エコリサイクル認定製品使用 (粉せっけん、コンクリート製品) (平成31年3月～)
- 14、海の豊かさを守ろう
 - ・流域内の油流出事故に備えたオイルマット常備とオイルフェンス確保 (平成31年3月～)
- 15、陸の豊かさを守ろう
 - ・工事現場周辺の清掃や、車両のアイドリングストップ徹底 (平成31年3月～)

【啓蒙看板】

- ・SDGsの推進を図るため、現場周辺3箇所に啓蒙看板設置 (令和4年9月)



チャリティーゴルフ開催で市の SDGs 推進へ寄付



保育園園児と高校生とによる路上お絵描き

事例
37

鹿児島県
地域の環境美化ボランティア（株式会社 グリーンテック）

グリーンテックでは、10年ほど前から施工全現場付近で外来種駆除等環境保全活動を実施している。

また、世界自然遺産推進共同体に参加し、「希少種及び自然環境の保護」、「世界自然遺産に関する普及啓発、調査・研究等」、「希少種及び自然環境の活用を通じた地域貢献・地域振興」などの活動や、絶滅危惧種・アマミノクロウサギ交通事故防止キャンペーンでの街頭呼びかけ、アマミノクロウサギ交通事故防止勉強会等を実施し、環境保護、環境汚染の予防に対して積極的に活動している。

「地球環境を守るかごしま県民運動推進会議」、「あまみSDGsアワード」等で表彰された。

また、あまみSDGs推進パートナーへ参加し、従業員のフィジカルやメンタル、ワークライフサポートの実施各種イベントへの積極的な参加、寄付や、地域の学校の安心メールへの協賛などSDGsに関する取り組みも多岐に亘り続けている。



外来植物駆除 自社施工現場付近



外来植物駆除 環境省・奄美市

その他

事例
38

神奈川県

関東大震災100年「震災パネル展・震災記念碑設置」

(一般社団法人 神奈川県建設業協会 小田原支部)

神奈川県西部地域は100年前に起きた関東大震災の震源地であり、大きな被害を被った。その後、地域の人々の懸命な努力により復旧や復興が行われ、今日に至っている。

しかしながら、東京や横浜の復興などは良く知られているが、県西部地域の復旧・復興がどのように進んだのかは良くまとめられていない。そこで神奈川県建設業協会 小田原支部が事務局となり、土木学会、小田原市、地元高校や商工会議所などと震災100年事業として実行委員会を立ち上げ、パネル展や記念碑の設置を行うこととした。

この結果、当時災害の復興に現在、当協会の会員も携わっていることが解かり、地域建設業の果たしてきた役割や防災意識の向上などを多くの市民に伝え、建設業のイメージアップを広くPRすることができた。

震災パネル展

日時 令和5年9月1日～3日

場所 小田原市市民交流センター 第5～7会議室

内容 土木学会調査団や地元高校同窓会、鉄道研究会などがまとめた約800枚の写真を、大きく「被害状況」、「災害復旧」、「災害復興」にパネルを分けて展示し解かりやすくした。特に当時、建設機械がない時代に、ひたすら人力による復旧の状況写真が残されており、入場者の関心が高かった。

白糸川橋梁記念碑設置事業

日時 令和5年9月1日

場所 小田原市根府川 地滑り崩壊現場

内容 関東大震災による直接被害としては最大約400名の方々が亡くなった、白糸川橋梁の現場において、土木遺産である同橋梁の重要性とともに、災害の状況を刻んだ記念碑を多くの市民が見える場所に設置した。



記念碑の除幕式



震災パネル展



神奈川新聞 R5.9.2

事例
39

建設業ふれあい活動

岐阜県

建設業イメージアップへの出前講座の実施（一般社団法人 郡上建設業協会 青年会）

中山間地域である郡上市における建設業の果たす役割は大きく、近年の異常気象により発生する局地的集中豪雨や豪雪等から、市民生活の安全・安心を守り、地域社会の生活環境や産業振興に不可欠なインフラ整備の担い手としての期待もこれまで以上に大きくなっており、地域に根付いた基幹産業として、健全な運営を図っていくための活動が望まれている。

そこで、郡上建設業協会 青年会では、建設業の未来の担い手確保のため、郡上市内の小中学生を対象に建設業イメージアップ活動を行っている。令和元年度と令和3年度には、小学生を対象とした「はたらく車」乗車体験を開催した。実際に建設現場で働く車を体験してもらうことで、地域の未来を担う子供たちに建設業の仕事を知ってもらい、興味をもってもらえることを期待し、今後も継続していきたい。

また、令和5年度には、各中学校に協力していただき、「グループワーク」を企画した。

建設業と中学生の交流を通し、グループワーク前に生徒たちが感じている建設業界への思い（不安なこと・疑問点等）の聞き取りをするとともに、悪いイメージを解消し、さらに建設業の魅力を伝えることで建設業界への就職促進や就職後のミスマッチを防ぐことを目的に実施した。この活動を通して、建設業に対する誤解を解消することができ、建設業が中学生にとって将来への選択肢の一つとなった。

Before	After
作業服をきちんと大事に使って	支給された服をだいたいの方が大事にしている 夏用と冬用で分けて支給される
自分で持っている車は軽トラック (ハイエース イスズトラック)	①軽トラック ②軽トラックのハイエースは、会社の専任仕事をする 半々 仕事用とプライベートで使うのは分ける 男はほとんどないから、若い女性にはあきらめる けが防止も兼ねて、長そでを着る 事故止つながらから集める 建設業の方が集中力がすごい 仕事の人とのコミュニケーションをとるために飲みに行くとある。飲まないけど飲まない人いる
コンパは指針は1300を使っている	
日焼け気にしなさい	
集中力すごいぞ (細かい作業 ちとでさる)	
仕事終わりにビール飲んでさう (アサヒスーパードライ)	

中学生の建設業に対するイメージ



グループワークの様子



建設業の仕事内容や魅力を紹介



グループワークの様子

事例
40

建設業ふれあい活動

北海道

地域の小学生を招いた現場見学会（株式会社 西村組）

西村組では、令和3年より、施工している工事現場の近隣小学校の児童を招いて、現場見学会を行っている。地元で行われている工事現場を少しでも身近に感じてもらい、建設業に関連する重機や機械に直接触れて、建設業の魅力を多くの小学生に知ってもらうことを目的として毎年開催している。令和5年度は、8月に町内のゆうべつ学園5年生21人をサロマ湖第1湖口に招き、湖口に設置されているアイスブーム（防氷堤）の役割や歴史について説明し、地元サロマ湖の養殖業への被害を防ぐ役割があること、地域に役立つ仕事であることを知ってもらう機会を創出している。また、建設機械やドローンの操作のみならずAR技術を用いた工事完了予定画像をタブレットで見せるなど、体験型のイベントも併せて実施することによって建設業の楽しさをより実感できるよう工夫した取り組みを実施している。

さらに、9月から10月にかけて町外の6小学校延べ174人の小学生を各地で施工している現場へ招待し、ゆうべつ学園の小学生を招いたサロマ湖第1湖口の現場見学会と同じように、工事の目的や当該工事が地域へどのように関わっているかなどをわかりやすく解説し、写真からも伝わるように参加した小学生の表情も生き生きとしていた。イベント後は子どもたちからたくさんのお手紙をいただいた。

西村組では、MISSIONとして掲げる「“築く” 人を、モノを、豊かさを」に沿った、社会貢献や建設業の魅力を発信している。

【令和5年8月29日】	湧別町立ゆうべつ学園	5年生21人 (サロマ湖漁港外1港アイスブーム補修その他工事) (サロマ湖漁港西外防波堤工事) (サロマ湖漁港-4.5m航路浚渫工事) ※3現場合同
【令和5年9月4日】	雄武町立雄武小学校	4年生21人 (元稲府漁港-3.5m岸壁改良その他工事)
【令和5年9月5日】	北見市立常呂小学校	4年生16人 (サロマ湖漁港航路護岸建設その他工事)
【令和5年10月2日】	紋別市立紋別南が丘小学校	4年生23人 (紋別港物揚場改良その他工事)
	紋別市立渚滑小学校	3・4年生11人 (紋別港物揚場改良その他工事)
【令和5年10月4日】	紋別市立潮見小学校	4年生54人 (紋別港物揚場改良その他工事)
【令和5年10月18日】	紋別市立紋別小学校	4年生49人 (紋別港物揚場改良その他工事)



現場見学会の様子①



現場見学会の様子②

事例
41

建設業ふれあい活動

福島県

市内中学校での出張職場体験学習会の開催（株式会社 小野中村）

小野中村では、令和元年より年に一度のペースで、市内の中学校へ出向き、職場体験学習会を開催している。

令和5年度には、相馬市立中村第二中学校にて学習会を開催した。

建設業に対する理解を深めてもらうために、実際に測量機器を使用して測定を行ったり、工事現場で着用する安全ベストや落下防止用ハーネスなどを身につけて体験していただいた。生徒からは、

- ・リアルに建設現場を感じ取ることができた
 - ・建設業に興味がわいた
- 等の感想もいただいた。



測量体験



測量体験

事例
42

建設業ふれあい活動

山梨県

地域小学校での建設機械乗車体験（金山土建 株式会社）

金山土建では、小学校の国語の授業「はたらく自動車」の一環として、毎年小学校からの依頼を受け、建設機械の乗車体験を実施している。建設機械はバックホウ0.10 m^3 、0.25 m^3 、ホイールローダー1.30 m^3 の3台を使用し、参加児童全員にすべての建設機械に乗車できるよう配慮しながら、それぞれの機械の特徴や機能を体験してもらっている。また、体験後には質問等を受けて、重機の機能や建設業の仕事内容などへの理解を深めてもらえるように努めている。この体験を通して、授業の一部としてだけでなく、公共工事や除雪活動、さらには建設業への興味を持ってもらえるよう毎年実施している。今後、子どもたちが建設業を職業選択するきっかけとなり、地域産業の活性化の一助となるようこの活動を継続して実施することに努めていく。



バックホウ0.25 m^3 乗車体験



ホイールローダー乗車体験

事例
43

建設業ふれあい活動

長野県

「人権と平和の花・カンナ」の植栽を通じた

地域建設業からダイバーシティへの取組み（高木建設 株式会社）

1. 取組みの背景

令和2年3月、長野人権擁護委員協議会様との縁から、「人権と平和の花カンナ」を植える活動があることを知った。広島原爆跡地に最初に咲いた花で、「人権と平和の花」と称され、広島県から全国各地に広がっている活動である。高木建設が取り組んでいた人権教育や障がい者雇用の促進にあわせ、コロナ禍に真っ赤なカンナの花で地元住民を元気づけたいとの思いでこの活動をすすめた。

令和2年から始めた植栽活動は、令和5年からは高木建設のみならず、地元企業や小学校、保育園にまで広がり、地域の「人権と平和」を考える機会に繋がっている。

2. カンナから広がる活動

このカンナは冬越しが難しい株（球根）で、霜が降りる前に掘り起こして地中深く（1m以上）に埋めて保管しないと株は腐って絶えてしまうため、冬の間保管場所を確保し、春が来たら球根を取り出し各所に配布している。1つの場所から地域に広がる（つなぐ）ことを大切にしている。

植栽1年目（令和2年）は、女性の人権をカンナに願いを込めて、女性社員主体で植栽を行い、水くれや植栽後の草取りは社員が可能な限り関わった。大切に育てた甲斐がありカンナは見事に花を咲かせた。沿道を通る地域の方々からは「キレイだね～」「元気が出るね～」というお声をいただいた。社員からは「素敵な活動ですね！」「管理は大変だけど、地域の皆さんから声をいただく嬉しい」との声が上がった。

2年目以降（令和3年～）は地元の方々や植栽活動を行った。長野市内の通信制高校（SNEC/祥雲高等学院）との植栽活動では、生徒は大人と接することや就職に対して不安を抱えていると先生方からお話をうかがっていたので、野外活動を通してそのような気持ちを少しでも払拭して欲しいと願い、毎年共同して植栽活動を行っている。

植栽後は、生コンクリートで手形を作るワークショップや木工教室なども取り入れて、楽しい時間を過ごしてもらおう工夫をしている。

4年目（令和5年）には地元企業様から株を分けて欲しいと要望を受けた。また、地元小学校の特別支援学級（1校）、保育園（2園）からもお声掛けをいただいた。

3. 取組みの成果と反響

この活動がきっかけとなり、通信制高校とは建設現場見学会、インターンシップの受入れを行い、建設業の業務内容を知ってもらっている。社員や協力会社の職人と話をする機会を設けることで、建設業の新しい技術や魅力を伝えている。

実際に障がい者雇用に繋がった事例もある。

私たちが「出来る」・「出来ない」と決めつけるのではなく、個性に合わせて出来る幅を徐々に広げている。また、特別扱いをするのではなく普段の建設業の中で共に働く環境づくりを進めている。雇用した社員は、今では資格を取得し自信が芽生え、表情が豊かになった。また率先して、地元で困っている方の手助けをする場面が増えた。

活動は会社HPやSNSへの掲載、また新聞で取り上げていただいたこともあり、令和5年からは植栽活動が地域に広がっている。地元の方からも「新聞見たよ！」「高木建設さんは良い活動をしているね！」「私も株を分けて欲しい！」とコミュニケーションの場が増え、このようなPRが企業イメージUPと建設業の敷居を低くできる活動になっている。

4. まとめと今後の展望

この「人権と平和の花」の活動が更に広がり、この地域が真っ赤なカンナに埋め尽くされる日を夢見ている。

令和6年の長野市保育園長会でこの活動の報告と植栽募集を検討している旨をご連絡いただいております、更に活動が広がればと思う。

通信制高校とは今後も継続し、雇用の確保に繋げていきたいと考えている。

社員に対しては、この楽しい気持ちを育ててワークエンゲージメントの醸成や社員同士のコミュニケーションによって健康経営面（メンタルヘルス）の向上、離職の防止に繋がることを期待している。

今後も、この活動を通して、建設業を知ってもらい、魅力を伝える機会を増やしていきたい。



学生と球根の植栽



開花したカンナ

事例
44

建設業ふれあい活動

富山県

地域の子どもたちに建設業について知ってもらう機会を提供（株式会社 斉藤組）

斉藤組では、中学生の体験学習である「14歳の挑戦」を平成21年から受け入れている。

工事看板の作成やドローンによる測量体験を実施。5日間の職業体験を通し、規範意識や社会性を高めることはもちろん、建設業について知ってもらう機会となっている。

また、他にも近年では高校生や大学生を対象にした「フィールドスタディ」や「地域づくり学習」を行うなど様々な活動を実施している。

高校生と行ったフィールドスタディでは、実際に現場を見学してもらい、建設業の抱える人材不足等の課題について一緒に考え、意見交換会を行った。

大学生との地域づくり学習では、大学生の企業訪問やヒアリングなどを通して課題を発見し、SDGsの観点を踏まえ、「もっとこうしたら事業所や地域が良くなる」というアイデアの発表を行った。



高校生とのフィールドスタディ



大学生との地域づくり学習

事例
45

建設業ふれあい活動

山口県

中・高校生への建設業の魅力を伝える出前授業「建設ゼミナール」の実施

(住吉工業 株式会社)

山口県建設業協会や山口県土木建築部を含む産官学連携の「山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会」での人材確保対策事業の一環として中高校生向けに建設業の魅力を伝える出前授業「建設ゼミナール」を行っている。

実施に当たり、山口県建設業協会の会員企業の中から、若手経営者の方に講師への協力を呼びかけてきたが、住吉工業においては、令和5年度までの過去10年間と長期にわたり23回と積極的に講師を務めて頂いた。

住吉工業は女性や外国人など新たな担い手にも積極的に目を向け、AIやICTの登場により働くすべての人々が安心して働ける環境の整備を進めており、100年続く企業を目指している。

【過去3年間の実績】

令和3年：6校 153人、令和4年：9校 274人、令和5年：8校 301人、3か年計：23校 728人

【直近の講師実績】

日時：令和6年1月18日（木）

場所：山口市立阿知須中学校

対象者：1～2年生

合計 93人



事例
46

広報ツール・アイテムの活用による広報活動

新潟県

除雪 PR ポスターの作成・配布（一般社団法人 新潟県建設業協会 十日町支部）

道路の除雪作業は、地域での安全で快適な生活を維持するため、また地域経済の発展を支える重要な役割を担っている。しかしながら、近年、除雪オペレータの高齢化に加え、新たな担い手不足も進み、将来的な除雪体制の確保に懸念が生じている。この問題解決に向け、新潟県建設業協会 十日町支部では、新潟県十日町地域振興局、十日町市、津南町と協同で、冬期道路交通の確保や担い手確保の取り組みとして、「道があるから、故郷（ふるさと）がある。」をキャッチコピーに、毎年PRポスターを制作し、十日町市・津南町すべての小・中学校へ配布している。

学生に直接アピールすることで、建設産業に注目してもらえきっかけができており、十日町支部では、今後も地域建設業の組織力を生かして、こうした活動に積極的に取り組むことで、建設業に対する関心を高め、入職促進に貢献する取り組みを実施していく。



R5



R4

事例
47

広報ツール・アイテムの活用による広報活動

岡山県

マンガ冊子「建設の仕事」の発刊（岡山県建設業協会 岡山西支部）

岡山県建設業協会 岡山西支部では、マンガ冊子『造る、守る、残す 建設の仕事』を刊行した。本書は、岡山県内の工業高校、特に建築・土木系学科に所属する高校生を対象に建設業の仕事の種類や内容、そしてそこで働く人々の姿を通して、「やりがい」を感じていただきたいとの思いから企画したものである。高校生が気軽に読めるようマンガにしており、建設業への入職者が減少するなか、本書をきっかけに、一人でも多くの学生の方が建設の仕事に関心をもってもらい、地元岡山で建設業に携わっていただきたいと考えている。



山陽新聞 R5.5.31



マンガ冊子「建設の仕事」



都道府県建設業協会・支部、 地区協会が実施した活動

3. 都道府県建設業協会・支部、地区協会が実施した その他社会貢献活動

(実施期間：2023年11月～2024年10月)

北海道

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
令和5年度建設産業ふれあい展 (主催：北海道、札幌市) (北海道建設業協会)	1月6日～7日	札幌駅前地下歩行空間	676人
第45回建設産業交通安全全道大会 (北海道建設業協会)	9月25日	札幌市 (ホテル札幌ガーデンパレス)	350人
「建設産業ふれあい展」へ参加 VR・ARの体験及びICT施工機器の展示 (主催：北海道、札幌市)	1月6日～7日	札幌駅前地下歩道空間	11,746人
「札幌協の日」530 (ゴミゼロ) クリーンアップ事業及び交通安全街頭啓発活動 毎年5月30日を「札幌協の日」と定めていることから、530 (ゴミゼロ) にちなんで、ゴミ清掃活動を実施するとともに、交通安全運動街頭啓発活動を実施 (札幌建設業協会)	5月30日	道庁赤レンガ前庭、北海道建設会館周辺、札幌市中央区	114人
現場見学会 (高校生対象) 札幌工業高校 土木科2年生 (札幌建設業協会)	7月10日	・令和5年度 障害防止対策事業 漁川第二頭首工4期工事 (恵庭土地改良区 発注) ・白川第4浄水棟場内連絡管新設工事その1 (札幌市水道局)	51人
現場見学会 (高校生対象) 札幌工業高校 建築科2年生 (札幌建設業協会)	7月19日	・(仮称)北広島西口(A)PJ新築工事 (株)日本エスコン発注)	79人
夏休み親子現場見学会 (主催：札幌建青会) (共催：札幌建設業協会)	8月2日	石狩川改修工事の内 島松川左岸築堤盛土工事 (北海道開発局)	16人
現場見学会 (大学生対象) 北海学園大学 工学部 社会環境工学科2年生 (札幌建設業協会、札幌市)	9月18日	・屯田・茨戸通 (屯田西工区) 桁架設工事 (札幌市発注) ・農試公園施設改修工事 (札幌市発注) ・北海道新幹線整備事業 (第1上降場、桁架設工事) (JRJT発注)	24人
交通安全運動街頭啓発 (札幌建設業協会)	9月25日	札幌市中央区北1条西6丁目	118人
現場見学会 (保護者対象) 札幌工業高校 保護者 (札幌建設業協会、北海道開発局)	9月26日	・道央圏連絡道路 南幌町 南11線舗装工事 (北海道開発局発注) ・道央圏連絡道路 南幌町 中樹林道路電気通信設備設置工事 (北海道開発局発注)	13人
現場見学会 (大学生対象) 北海道科学大学 工学部 都市環境学科2年生 (札幌建設業協会、札幌市)	10月3日	・屯田西公園流域貯留施設整備工事 (札幌市発注) ・農試公園施設改修工事 (札幌市発注) ・北海道新幹線整備事業 (第1上降場、桁架設工事) (JRJT発注)	41人
出張お仕事体験会 (中学生対象) 札幌市立光陽中学校 2学年 (札幌建設業協会、札幌商工会議所)	11月9日	札幌市立光陽中学校	100人
出張お仕事体験会 (中学生対象) 札幌市立明園中学校 2学年 (札幌建設業協会、札幌商工会議所)	11月15日	札幌市立明園中学校	115人
○高校生の建設現場見学会 北海道函館工業高等学校 建築科2年生 北海道函館工業高等学校 環境土木科1年生 (日建連との共催) (函館建設業協会)	10月10日 10月22日	マクドナルド函館美原店新築工事 北海道新幹線 渡島トンネル (天狗) 他工事	44人 41人
○函館建設業協会建築委員と高校生との意見交換会 北海道函館工業高等学校 建築科2年生 (函館建設業協会)	10月10日	ホテル函館ロイヤル	44人
苫小牧工業高等学校 (建築科1年生) 工事現場見学会 (室蘭建設業協会)	9月12日	北海道胆振総合振興局室蘭建設管理部苫小牧出張所改築工事1・2工区 ナラサキスタックス本社新築工事 (仮称)苫小牧市民ホール整備運営事業建設業務工事	48人
建設産業安全大会 (室蘭建設業協会)	9月13日	室蘭建設会館	142人
日本工学院北海道専門学校 (室蘭建設業協会)	9月30日	室蘭港 樽前山火山砂防事業 (熊の沢川3号堰堤)	7人
室蘭工業高等学校 (建築科2年生) 工事現場見学会 (室蘭建設業協会)	10月8日	令和5年度東町たいわ団地市営住宅建替建築その1工事 コミュニティプラザはーもにー新築工事	25人
工事現場安全パトロール (室蘭建設業協会)	10月15日	飛生川通常砂防工事2工区 (補正繰越) 外 登別室蘭インター線外長寿命化 (ときめき橋) 工事 (補正繰越) 外	7人
苫小牧工業高等学校 (土木科1年生) 工事現場見学会 (室蘭建設業協会)	10月17日	鶴川改修工事の内有明地区河道掘削外工事 樽前山火山砂防事業 (熊の沢川3号堰堤)	45人
室蘭工業高等学校 (環境土木科1年生) 工事現場見学会 (室蘭建設業協会)	11月1日	一般国道453号壮瞥町長流川橋上部工事 樽前山火山砂防事業 (熊の沢川3号堰堤)	15人
北海道倶知安農業高等学校 現場見学会 生産科学科 2年生 (小樽建設協会 建世会)	7月4日	・ニセコ地区 曾我東工区区画整理工事	総数 39人 生徒 22人 教諭 2人 業界 15人
高速道路体験バスツアー2024 後志管内小学校 1・5・6年生 (小樽建設協会 建世会)	9月7日	・倶知安余市道路 (仁木IC (仮称) ~余市IC間) 工事現場	総数 43人 生徒 24人 一般 7人 業界 12人
小樽未来創造高等学校 現場見学会 建設システム科 1年生 (小樽建設協会)	10月21日	・一般国道5号 仁木町 仁木トンネル工事 ・一般国道5号 仁木町 仁木除雪ステーション	総数 37人 生徒 34人 教諭 2人 業界 1人
お仕事体験イベント 「そうだ!体験しようけんせつのおしごと2024」 (小樽建設協会 建世会)	9月14日	・倶知安町総合体育館	約200人来場
高校生の建設現場見学会 (留萌開発建設部との共催) 留萌高校 電気・建築科2年生 (留萌建設協会)	7月11日	一般国道239号苫前町苫前トンネル工事 (苫前町) 留萌ダム (留萌市) 留萌港湾施設 (留萌市)	総勢 15人 業界 2人 生徒 10人 教師 3人
旭川育児院 一ヶ月早いクリスマス (二世会所管) (恵まれない子供に対し希望をと、ケーキとプレゼントを渡している) (旭川建設業協会)	11月22日	旭川育児院を訪問	対象者 76人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
酸素欠乏特別講習会（道協会との共催） ①旭川工業高校：土木科2年生	12月8日	旭川工業高校：土木科	生徒 40人 教師 2人
②旭川工業高校：建築科2年生 (旭川建設業協会)	2月1日	旭川工業高校：建築科	生徒 38人 教師 2人
旭川冬まつりの会場内に高所作業車の試乗体験コーナーを稼働 〔「北のけんせつ担い手確保」育成会議との共催〕(旭川建設業協会)	2月10日～11日	石狩川河川敷	1日当たり 1,000人が利用
第92回北海道音楽大行進へのスタッフとしての参加及び資材の提供（アフターコンサートの警備他、資材はセーフティコーン・コンパールの提供） (旭川建設業協会)	6月8日～9日	市内買い物公園通りの7つの会場	会員企業の社員、 13社29人が スタッフとして参加
旭川工業高校：建築科の現場見学会 ①建築科3年生	6月7日	旭川市立永山西小学校増改築工事 旭川リサイクルセンター新築工事	生徒 35人 教師 3人
②建築科1年生 (旭川建設業協会)	9月9日	旭川1・7優良建築物整備事業プロジェクト 新築工事	生徒 38人 教師 4人
旭川工業高校：土木課の現場見学会〔「北のけんせつ担い手」育成会議と共催〕 ①土木科2年生	10月18日	①忠別ダム	生徒 32人 教師 3人
②土木科1年生 (旭川建設業協会)	9月4日	②富良野川火山砂防工事（2号堰堤） 忠別ダム	生徒 40人 教師 2人
小学校の現場見学会〔「北のけんせつ担い手」育成会議と共催〕 ①旭川市立共栄小学校5年生	6月17日午前	旭川市土木事業所	生徒 47人 保護者 9人 教師 4人
②旭川市立愛宕小学校6年生	6月17日午後	旭川市土木事業所	生徒 50人 教師 4人
③富良野市立扇山小学校6年生（富良野建協と共催）	9月3日	旭川十勝道路中富良野町日進改良工事	生徒 39人 保護者 1人 教師 5人
④名寄市立名寄西小学校6年生（名寄建協と共催）	9月17日	一般国道40号名寄市智恵文函渠設置工事	生徒 43人 教師 6人
⑤旭川市立東町小学校6年生	9月19日午前	忠別川東聖地区外河岸保護工事	生徒 38人 教師 5人
⑥旭川市立知新小学校6年生	9月19日午後	美瑛川西神楽地区河道掘削他外工事	生徒 51人 保護者 2人 教師 5人
⑦旭川市立永山西小学校5年生	9月26日午前	鷹栖東神楽線道路改築工事1工区	生徒 84人 保護者 2人 教師 6人
⑧旭川市立緑が丘小学校6年生 (旭川建設業協会)	9月26日午後	鷹栖東神楽線道路改築工事2工区	生徒 38人 教師 5人 保護者 2人
路線バス（道北バス）で交通安全の用語を車内で放送 車内で当協会近くのバス停停車前に1日440回の放送を実施(旭川建設業協会)	1年間毎日		
防災出前講座の開催（二世会所管） ①富良野緑峰高校	10月7日	1年生	生徒 44人 二世会 15人
②旭川実業高校 (旭川建設業協会)	10月23日	機械システム科1年生	生徒 30人 二世会 20人
就業体験（インターンシップ）の受け入れ 帯広工業高等学校環境土木科2年生（帯広建設業協会）	9月4日～6日	会員企業18社が施工する各建設現場	24人 (1企業1人)
就業体験（インターンシップ）の受け入れ 帯広工業高等学校建築科2年生（帯広建設業協会）	9月4日～6日	会員企業8社が施工する各建設現場	20人
高校生の建設現場見学会 帯広工業高等学校環境土木科2年生 帯広高等技術専門学院建築科1、2年生（帯広建設業協会）	10月23日	ホクレン十勝地区家畜市場新築移転工事、 釧路トヨタ自動車(株)帯広複合拠点建設工事	生徒 41人 教諭 7人 事務局等7人
高校生の建設現場見学会 帯広工業高等学校環境土木科1年生 帯広農業高等学校農業土木科2年生（帯広建設業協会）	9月5日	十勝エコロジーパーク水景施設外補修工事、 十勝川直轄砂防事業の内戸蔦別川第1号砂防 堰堤外工事	生徒 65人 教諭 5人 事務局等8人
こども体験ランド（帯広建設業協会）	8月4日	帯広歩行者天国で夏休みの子供をターゲットに 建設機械乗車体験、AR体験、重機展示を実施	約15,000人
けんせつ体験フェスタ（釧路建設業協会）	9月14日	イオンモール釧路昭和店 駐車場	1,600人
輸送繁忙期交通安全大会（釧路市建設事業協会と共催）(釧路建設業協会)	10月1日	釧路センチュリーキャッスルホテル	200人
高校生の現場見学会（釧路建設業協会）	10月18日	北海道横断自動車道釧路市桜田改良工事 北海道横断自動車道釧路市鶴野改良工事	27人
小学校出前体験授業（釧路建設業協会）	10月29日	釧路市立鳥取西小学校	82人
令和6年度オホーツク管内建設産業安全大会 （網走建設業協会・建災防北海道支部北見分会・網走地方建設業団体連絡協議会）	4月10日	北見芸術文化ホール 音楽ホール	・会員192人 ・来賓5人 ・講和2人
新人社員研修（入社2年目迄）（網走建設業協会）	5月21日～22日	網走建設業協会	・研修会出席者41人 ・二建会24人 (研修会協力)
北海道北見工業高等学校生徒（3年生）建設現場体験実習 （網走建設業協会）	5月29日～31日	網走建設業協会	・生徒28人 ・受入企業22社
第20回オホーツク二建会旗兼第21回全道少年U-10サッカー 北北海道大会オホーツク地区予選大会 （オホーツク二建会・オホーツク地区サッカー協会第4種委員会）	6月15日～16日	網走スポーツ・トレーニングフィールド	200人 ・サッカー参加 および関係者

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
網走建設管理部と連携して行う北海道北見工業高等学校建設科1年生建設現場見学会 (網走建設管理部・網走建設業協会)	9月6日	網走建設管理部 北見出張所管内事業箇所	・生徒 15人 ・教諭 3人 ・網走建管6人 ・協会 1人
北海道北見工業高等学校建設科1年生へ建設基礎講話 (オホーツク二建会)	10月18日	北海道北見工業高等学校	・生徒 16人 ・教諭 9人 ・二建会15人
広報活動 出前講座 稚内南中学校 3年生(宗谷建設青年会)	5月21日	稚内南中学校	60人
広報活動 出前講座 潮見が丘中学校 1年生(宗谷建設青年会)	6月24日	潮見が丘中学校	41人
広報活動 出前講座 稚内高校普通科、商業科1年生(宗谷建設青年会)	9月24日	稚内高校	124人
広報活動 出前講座 稚内大谷高校 普通科2年生(宗谷建設青年会)	10月25日	稚内大谷高校	60人

青森県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
ろくのへメイプルタウンフェスタ2023 (上北支部)	11月4日～5日	六戸町総合体育館	2,000人
川でふれあい建設フェア2024 (中弘・南黒支部)	7月27日	岩木川河川敷・弘前水辺プラザ	500人
青森県の建設業元気応援プロジェクト展 (青森県建築士会青森支部との共催)	9月21日～22日	青森県観光物産館アスパム	867人
首都圏大学生等との交流会 (東青支部)	9月27日	梅の花 国分寺店	23人
地元建設業と高校生等との交流会 (東青支部)	10月11日	ウェディングプラザアラスカ	130人
MGF(むつぐらマラスフェスティバル)2024への出展(下北支部)	10月19日～20日	しもきた克雪ドーム	15,500人
高校生の建設現場見学会 県立三本木農業専攻高校 環境工学科 2年生	10月17日	一般国道103号奥入瀬バイパス工事現場他	46人
県立十和田工業高校 建築科 1年生	10月29日	十和田市相撲場上屋改築工事現場他	32人
県立十和田工業高校 建築科 2年生 (上北支部)	10月29日	六戸町立義務教育学校六戸学園工事現場他	38人
高校生と若手技術者との意見交換会(県土整備部との共催) 県立十和田工業高校 建築科 1年生	10月29日	サン・ロイヤルとわだ	40人

岩手県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
いわて建設業みらいフォーラムの開催 岩手県内の高校生を招待し、建設業の役割や魅力を発信する	11月21日	トーサイクラシックホール岩手	300人
高校生の建設現場見学会 岩手県立盛岡工業高等学校 土木科1年生	11月22日	国道46号西大橋上部工工事	29人
高校生の建設現場見学会 岩手県立一関工業高等学校 土木科2年生	9月19日	①北上川学習交流館「あいぼーと」 ②水沢米里線館山地区道路災害 防除ブロック工事	25人
高校生の建設現場見学会 岩手県立種市高等学校 海洋開発科2年生	10月1日	①久慈港湾口防波堤整備事業 ②滝ガム見学(学校選定)	11人
高校生の建設現場見学会 岩手県立久慈工業高等学校 建設環境科1,2,3年生	10月2日	①野田小学校新築工事 ②三陸北地区改良工事	46人
短大生の建設現場見学会 岩手県立産業技術短期大学校矢巾校 建築科1,2年生	10月2日	①奥州市立水沢中学校改築工事	44人
高校生の建設現場見学会 岩手県立盛岡工業高等学校 建築・デザイン科1年生	10月10日	①岩手県立不来方高校建築工事 ②こども本の森遠野(学校選定)	38人
高校生の建設現場見学会 岩手県立花巻農業高等学校 環境科学科1,2年生	10月20日	①花巻広域公園テニスコート舗装 改修工事 現場(学校選定) ②経営体育成基盤事業川舟地区 第2号工事	34人
高校生の建設現場見学会 岩手県立黒沢尻工業高等学校 土木科2年生	10月22日	①川目の沢筋川目地区砂防堰堤 工事	18人
2級土木・建築施工管理技術(第一次検定)受験準備講習会 ・工業高校 7校 8科 ・短大等 2校	5月17日 9月26日～10月19日	前期:盛岡工業高校建築デザイン科 後期:工業高校7校、短大等2校	150人
土木・建築施工管理技術検定試験受験に係るバス運行費用の助成 ・工業高校 6校 ・短大等 2校	土木 10月27日 建築 11月24日	試験地 土木 仙台、青森 建築 盛岡	8台
2級土木・建築施工管理技術(第一次検定)受験料半額助成 ・工業高校 6校 ・短大等 2校	土木 10月27日 建築 11月24日	試験地 土木 仙台、青森、 建築 盛岡	150人
C級会盛岡市内丸地区落葉清掃 (盛岡支部)	11月4日 11月11日 11月18日	国道106号(盛岡市内丸)	参加企業26社 (延べ104社) 延べ 154人
地元就職ガイドブック作成及び配布 支部管内の国・県・市町・大学・短大・各種学校 高校・中学校等に配布(2,000部作成) (盛岡支部)	R5年11月～ R6年4月	建設会館会議室	作成委員会委員 11人
献血運動 (盛岡支部)	R5年11月～ R6年10月	盛岡管内献血場所(ルーム及びバス)	献血者 延べ 184人
盛岡工業高校生の合同就職説明会 (盛岡支部)	2月20日	盛岡グランドホテル	・支部会員30社 ・盛岡工業高校 土木科 29人 建築・デザイン科 29人
北上川流域一斉清掃 (盛岡支部)	4月20日	北上川、雫石川、中津川等清掃	56社 342人
中学生体験学習 重機試乗体験等 (盛岡支部)	7月1日 10月28日	盛岡市立飯岡中学校 盛岡市立土淵中学校	生徒 80人 生徒 60人
B・C級会災害調査 (盛岡支部)	6月1日～30日	盛岡支部管内の道路・河川	盛岡土木管内 43人

活動内容		実施日	開催場所	参加人数
高校生インターンシップ	(盛岡支部)	10月1日～3日	支部会員事務所、現場	支部会員28社 生徒 65人
B級会ボランティア道路清掃	(盛岡支部)	7月26日	国道396号	34社 115人
イベント「森と湖in綱取」2024	(盛岡支部)	7月31日	綱取ダム	青年部 25人 女性協議会 5人
「道の日」清掃活動	(盛岡支部)	8月1日～31日	支部管内の国道、県道、市町村道	91社 481人
教材提供 (常温合材、柱材)	(盛岡支部)	7月18日	盛岡工業高校	支部 2人 教師・生徒4人
デュアルシステム(長期就業体験)	(盛岡支部)	10月17日～30日	支部会員事務所、現場	支部会員3社 盛工生徒3人
「道路ふれあい月間」における道路清掃	(盛岡支部)	8月1日～22日	盛岡広域振興局管内の道路	盛岡広域振興局 土木部監理道路 60社249人 岩手土木セン ター監理道路 16社114人
C級会盛岡市内丸地区落葉清掃	(盛岡支部)	10月26日	国道106号(盛岡市内丸)	支部会員30人
北上川流域清掃活動	(花巻支部)	4月18日	北上川朝日橋・豊沢川豊沢橋周辺	78人
建設業ふれあい事業(花巻市立太田小学校)	(花巻支部)	6月26日	花巻市 太田小学校	生徒(1～6年生) 78人 青年部会27人 女性協議会5人
「道の日」関連道路清掃活動	(花巻支部)	8月8日	花巻市内5地区(旧花巻市町ごと)市道及びその周辺	85人
「空の日」関連空港周辺道路清掃活動	(花巻支部)	9月25日	花巻空港周辺県道	80人
インターンシップ受け入れ事業(花巻農業高等学校)	(花巻支部)	10月1日～3日	会員事業所 6社	2年生 10人
インターンシップ受け入れ事業(黒沢尻工業高等学校)	(花巻支部)	9月30日～10月4日	会員事業所 6社	2年生 6人
高校生建設業技術野外実習(花巻農業高等学校)	(花巻支部)	10月11日	花巻市 花巻農業高等学校	生徒(2年生)17人 青年部会26人
国道340号線環境美化(遠野かっぱロード清掃活動)	(遠野支部)	3月10日	国道340号土淵バイパス	22人
国道283号線環境美化(花壇への花植栽、清掃活動)	(遠野支部)	6月7日、10月24日	国道283号遠野バイパス 角鼻展望台	23人×2回 46人
1級河川早瀬川環境美化 草刈り、ごみ拾い	(遠野支部)	8月1日	上早瀬橋上・下流	55人
社会福祉活動 福祉施設へのタオル地ふきんの贈呈	(遠野支部)	10月29日	遠野市社会福祉協議会	23人
イメージアップ・広報活動 遠野かっぱ工事隊保育園訪問活動	(遠野支部)	12月19日 2月2日	松崎保育園 青笹保育園	31人 87人
イメージアップ・広報活動 遠野かっぱ工事隊わらすっこまつり参加(遠野支部)	(遠野支部)	10月7日	遠野市民センター	160人
除雪ボランティア活動	(北上支部)	2月3日	北上市内12世帯	35人
北上川河川敷清掃活動	(北上支部)	4月3日	北上川左岸展勝地桜並木下流 1.5km	65人
献血協力活動	(北上支部)	6月7日	岩手県建設業協会北上支部会館	31人
アドプト活動(用水路の草刈及び清掃活動)	(北上支部)	6月28日	北上市和賀町藤根(下堰幹線用水路 1.8km)	69人
建設業ふれあい事業	(北上支部)	9月6日	西和賀町立湯田小学校	生徒(1～6年生) 78人 先生 11人 青年部会 26人 その他 15人
高校生インターンシップ受入 黒沢尻工業高校土木科2年生(北上支部)	(北上支部)	9月30日～10月4日	北上市内会員企業 8社	2年生 8人
女性協議会北上支部「ランフェスキタかみ」への協力	(北上支部)	10月13日	北上市相去町 給水所	女性協議会8人 大会参加者1,100人
和賀川河川敷清掃活動	(北上支部)	10月25日	北上市 和賀川河川敷(東北自動車道～和賀中央橋までの両岸)	68人
水沢公園清掃活動	(奥州支部)	11月10日	水沢公園	6人
北上川流域清掃活動	(奥州支部)	4月18日	金ヶ崎町、奥州市水沢・前沢の北上川流域 3km	119人
献血協力活動	(奥州支部)	6月13日	ユニバース水沢日高店	14人
建設業ふれあい事業	(奥州支部)	6月11日	JR水沢駅前通り	8人
建設業ふれあい事業 奥州市立衣川中学校1年生31人(奥州支部)	(奥州支部)	7月3日	奥州市立前沢中学校	23人
建設業ふれあい事業 金ヶ崎町立金ヶ崎中学校2年生119人(奥州支部)	(奥州支部)	7月4日	金ヶ崎町立金ヶ崎中学校	16人
クリーンロード作戦	(奥州支部)	8月13日	県管理道路チェーン脱着場 8箇所	23人
災害時情報伝達訓練	(奥州支部)	8月20日	奥州支部会議室	51人
建設業ふれあい事業	(奥州支部)	9月15日	水沢駅前通り	12人
高校生インターンシップ受入 水沢工業高等学校インテリア科2年生35人(奥州支部)	(奥州支部)	10月8日～10日	会員企業13社	13人
重要文化的景観地区内の「秋季水路整備」	(一関支部)	11月18日	一関市巖美町(骨寺村荘園遺跡内)	支部会員55人
社会福祉施設「第2ブナの木園」清掃活動とクリスマスプレゼント(一関支部)	(一関支部)	12月2日	市内 社会福祉施設	支部会員7人
重要文化的景観地区内の「春季水路整備」	(一関支部)	4月20日	一関市巖美町(骨寺村荘園遺跡内)	支部会員51人
春の藤原まつり「源義経公東下り行列」武蔵坊弁慶一行参加(一関支部)	(一関支部)	5月3日	平泉町	支部会員20人
「地域産業講座」県立一関工業高校 2年生①	(一関支部)	6月12日	県立一関工業高等学校	支部会員2人
「地域産業講座」県立一関工業高校 2年生②	(一関支部)	9月11日	県立一関工業高等学校	支部会員2人
一級河川吸川放水水路共同清掃活動	(一関支部)	6月10日	市内(一級河川吸川放水水路放流口)	支部会員27人
建設業ふれあい事業	(一関支部)	6月11日	一関市立山目小学校	支部会員21人
災害時に基づく情報伝達訓練	(一関支部)	6月12日	支部会館	支部会員40人
あじさい観光道路整備草刈り(県道沿い)	(一関支部)	6月21日	県道相川平泉線	支部会員78人
「黄金ロードふれあい作戦」道の日清掃活動	(一関支部)	8月7日	国道284号線(工業団地)、平泉町内、国道342号線(花泉町)3か所 約13.0km	支部会員28人
献血協力(赤十字)	(一関支部)	9月11日	支部会館	支部会員23人
インターンシップ事業(県立一関工業高等学校)(各社受入れ生徒2～3人)(一関支部)	(一関支部)	10月7日～11日	会員 8社事業所	会員 8社
令和6年度高病原性鳥インフルエンザ防疫対応実地訓練(一関支部)	(一関支部)	10月16日	一関市花泉町日形地内	支部会員45人
令和6年度国道284号クリーン作戦	(千厩支部)	6月12日	川崎～室根25km	青年部会員29人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
国道343・456号クリーン作戦 (千厩支部)	7月11日	大東摺沢～東山15km	青年部会員29人
災害情報伝達合同訓練 (千厩支部)	7月30日	一関市内	34人
「道の日」清掃活動 (千厩支部)	8月6日	道の駅かわさき他	60人
放課後等デイサービス施設ガラス清掃 (千厩支部)	9月25日	リトルピース	11人
建設業ふれあい事業 (千厩支部)	10月11日	一関市立黄海小学校	青年部会員29人
第1回クリーンキャンペーン(草取り作業)【女性協議会】(大船渡支部)	6月24日	陸前高田市民文化会館(一本松ホール)と復興商業施設アパッセ沿いの市道駅通り線	14人
「建設業ボランティアの日」高田松原ツル除去作業 (大船渡支部)	6月28日	高田松原	214人
ふれあい事業(重機体験)【青年部】(大船渡支部)	9月17日	大船渡市立大船渡中学校	50人
第2回クリーンキャンペーン(草取り作業)【女性協議会】(大船渡支部)	10月3日	大船渡防災観光センター(おおふなぼーと)ロータリー脇のBRT大船渡駅近隣	16人
献血協力活動 (釜石支部)	5月14日	釜石市鈴子町	31人
市道松倉堤防線草刈清掃 (釜石支部)	6月27日	釜石市甲子町松倉	青年部会員27人
青葉公園草取り清掃 (釜石支部)	10月11日	釜石市大町	女性協議会会員18人
道路パトロール・清掃活動 (宮古支部)	3月5日	宮古市立第一中学校通学路	10人
令和6年度道の日クリーン作戦 (宮古支部)	6月26日	国道106号線	支部会員58人
道の日in宮古 (宮古支部)	6月28日	宮古市内	支部会員29人
宮古市防災訓練 (宮古支部)	8月25日	旧宮古市立赤前小学校	総勢 350人
建設業ふれあい事業 (宮古支部)	9月12日	宮古市立第一中学校	生徒 61人
みやこ秋まつり出店 (宮古支部)	9月14日、15日	まつり広場	会員 15人
道路愛護活動(花壇整備) (岩泉支部)	6月21日～11月7日	一般国道340号岩泉町雲綿地内	植栽時 27人
道の日清掃活動 (岩泉支部)	8月8日	一般国道455号道の駅いわいづみ付近	15人
建設業ふれあい事業 (岩泉支部)	10月30日	岩泉町立小川小学校	16人
海の日事業 (岩泉支部)	7月16日	机浜海水浴場	15人
建設業への入職・定着促進事業 中学生対象・建設業職業体験会 (岩泉支部)	10月3日	岩泉町立小川中学校	18人
花壇整備 (岩泉支部)	6月21日～11月7日	済生会病院前花壇	植栽時 12人
北さんりく花のポケットパークづくり(清掃活動) (久慈支部)	11月1日	国道395号道の駅いわて北さんりく～道の駅おおの間約15km	40人
全国交通安全運動街頭啓発活動 (久慈支部)	4月9日、9月24日	久慈市荒町交差点	2人
北さんりく花のポケットパークづくり(プランター設置) (久慈支部)	4月26日	道の駅いわて北さんりく、道の駅おおの、やまがた道の駅	13人
河川敷草刈り事業 (久慈支部)	8月1日	久慈市久慈川河川敷(久慈橋～川崎大橋間右岸)	58人
長内川かわまつりへの協力 (久慈支部)	8月3日 8月4日	久慈市長内川新街橋付近河川敷	35人
建設業ふれあい事業 (久慈支部)	10月24日	久慈市立侍浜小学校	35人
豚熱防疫措置作業 (久慈支部)	5月28日～6月21日	洋野町大野	1,228人 (延べ人数)
支部地域貢献活動(待避所等の道路清掃活動と道路施設点検) (二戸支部)	11月1日	管内8路線	38人
建設業ふれあい事業 (二戸支部)	6月10日	二戸市立金田一小学校	5,6年生54人 青年部 32人 女性協議会4人
管内小中学校へハンドソープ寄贈 (二戸支部)	8月2日	二戸・一戸・軽米・九戸各教育委員会	女性協議会2人
北の道クリーンキャンペーン(道路清掃活動) (二戸支部)	8月5日	県道二戸一戸線	青年部 28人

宮城県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
献血推進活動	4月4日 12月11日	宮城県建設産業会館 仙南建設会館、岩沼市役所 社の都献血ルームAOBA アエル20 大崎建設産業会館 栗原建設会館 株登米建設会館 宮城県建設業協会石巻支部 はまなすの館 外	総数 700人
高校生の建設現場見学会、現場実習、インターンシップ、支部における一般向けの現場等見学会及び中学生における体験型現場見学会 【高校生】 仙台工業高校土木科2年生、仙台工業高校建築科2年生(仙建協) 柴田農林高校森林環境科3年生、白石工業高校建築科2年生(仙南、名巨支部合同開催) 小牛田農林高校農業技術科2年生 古川工業高校土木情報科2年生 (大崎支部) 石巻工業高校土木システム科2年生 (石巻支部) 気仙沼向洋高校機械技術科2年生 (気仙沼支部) 【中学生】 多賀城市立多賀城中学校2年生 仙台市立第一中学校2年生 仙台市立宮城野中学校2年生	6月4日 11月30日	【高校生】 ・仙建協会員企業9現場 ・防災拠点造成他工事 ・蔵王町永野認定こども園増築・改修工事 ・岩沼西小学校校長寿命化 ・大崎支部会員企業12現場 ・石巻支部会員企業10現場 ・(株)小野良組、(株)クマケ建設、(株)坂口組、(株)菅原工業、茂木建設(株) 現場 【中学生】 ・仙建協会員企業4社、塩釜支部会員企業4社で対応	総数 230人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
令和6年度夏休み小学生と保護者の建設現場見学会	7月25日	・(仮称) 栗原IC道路改良工事	小学生12人 保護者12人
	8月9日	・渋井川排水機上工事(下部工)	小学生21人 保護者16人
	8月20日	・仙台家畜保健衛生所改築工事	小学生13人 保護者10人
みやぎ建設産業架け橋サロンへの参加(出前講座)	R5年12月5日 R6年3月17日	・古川工業高等学校 ・白石工業高等学校 ・大河原産業高等学校 ・迫桜高等学校 ・小牛田農林高等学校 ・石巻工業高等学校 ・黒川高等学校	7校8学科 203人
みやぎ元気まつり2024 (イベント内容: ワークショップ(セメントでつくるメモクリップスタンド)、建設重機ラジコン操作体験)	8月3日、4日	夢メッセみやぎ	協会ブース 約1,050人
令和6年度みやぎ建設ふれあいまつり	11月3日	・宮城県庁行政舎前駐車場(宮城県庁前)	約5,000人
全国建設青年の日制定事業 (清掃活動)	9月24日	・宮城県宮城郡利府町 宮城スタジアム付近の県道260号線、270号線	総数 96人
東日本大震災復興支援令和6年度夏巡業大相撲仙台場所(協会協賛)	8月12日、13日	本山製作所青葉アリーナ(青葉体育館)	約5,000人
高病原性鳥インフルエンザ防疫対応	11月10日~16日	石巻市	防疫業務従事者 7日間延べ323人 (石巻支部会員企業)
宮城県建設業協会災害訓練	11月6日	宮城県建設産業会館・各支部事務所	全会員企業 約250社
陸上自衛隊主催「みちのくALERT2024」における災害訓練への参加	11月16日、17日	石巻市渡波地区	登米支部会員企業
家畜伝染病の発生時における緊急対応業務の協定に基づく防疫演習演習	10月25日	気仙沼支部	左記所属会員企業
	11月8日	登米支部 仙台建設業協会・名巨支部・石巻支部合同実施	

秋田県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生の建設現場見学会 湯沢翔北高校雄勝校3年生 (雄勝支部)	11月1日	皆瀬ダム、皆瀬ダム発電所	18人
	11月15日	(株)ホクエツ秋田大曲工場	15人
	11月29日	湯沢アスコン共同企業体	13人
	6月5日	東北中央自動車道、横堀道路 東北中央自動車道、院内道路	15人
一般国道108号クリーンアップ事業 (雄勝支部)	6月7日	一般国道108号 湯沢市秋ノ宮 宮城県境付近約5.5km	120人
高校生の建設現場見学会 湯沢翔北高校雄勝校3年生 (雄勝支部)	6月12日	雄勝管内にある橋梁 銀河大橋、宇宙大橋、羽場橋、栗駒大橋、黒滝大橋、三途川橋	15人
「建設業体験フェスタ in 湯沢翔北高校雄勝校2024」(雄勝支部) ・小型建設機械実技講習 ・現場見学会 ・実務体験講習(6工種) ・ドローン操縦体験 ・舗装補修見学 湯沢翔北高校2年生 湯沢翔北高校雄勝校2年生 羽後高校3年生 横手清陵学院高校2年生 増田高校3年生	7月22日~26日	秋田県立湯沢翔北高校雄勝校 成瀬ダム建設工事現場 国道398号稲庭B P道路改良工事現場	地元高校生 30人 建設業協会等65人 高校教師7人
高校生の建設現場見学会 湯沢翔北高校雄勝校2年生 湯沢翔北高校雄勝校3年生 (雄勝支部)	8月22日 10月30日	東北中央自動車道、横堀道路 皆瀬ダム	16人 19人
2級土木・建築施工管理技士学科試験対策テキスト贈呈 (平鹿支部)	3月18日	横手清陵学院高等学校	テキスト・問題集・ 法令集セット 土木 20冊 建築 16冊 法令集 16冊
よこての全国線香花火大会運営協力 (平鹿支部)	7月20日	横手蛇の崎河川敷	青年部12人
横手清陵学院高等学校の生徒と建設女子が協力し、学校敷地内に木柵階段を施工体験する事業 (平鹿支部)	8月27日 9月3日、10日	横手清陵学院高等学校	高校生16人 女性部10人 青年部11人
2級土木施工管理技士学科試験対策講座(講師派遣)(平鹿支部)	9月17日、24日	横手清陵学院高等学校	高校生 16人 派遣講師1人
女性エンジニアSAKURAと行く!現場体験会 (平鹿支部)	10月16日	横手市静町の建設現場・大松川ダム	小学生 7人 保護者 7人 女性部 3人
建設企業による高校生向け出前説明会 (仙北支部)	11月29日	秋田県立大曲高等学校	業界10社(20人) 生徒 63人 教師 5人
建設企業による高校生向け出前説明会 (仙北支部)	12月14日	秋田県立大曲農業高等学校	業界3社(5人) 生徒 30人 教師 4人
第1回就職相談会 (仙北支部)	1月22日	秋田県立大曲工業高等学校	業界4社(9人) 生徒 11人 教師 1人
第2回就職相談会 (仙北支部)	2月2日	秋田県立大曲工業高等学校	業界4社(8人) 生徒 12人 教師 1人
高校2年生対象『仙北地域企業説明会』へのブース出展 (仙北支部)	2月5日	大仙市大曲交流センター	業界 3人 生徒約300人 【管内高校生】

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
大崎市・仙北市・美郷町各教育委員会へ障がい者教育学習用品・デジタルカメラを寄贈 (仙北支部：青年部)	2月22日	大崎市・仙北市・美郷町	業界 4人 自治体各2人
「角館の桜まつり」駐車場整理ボランティア (仙北支部：青年部・女性部)	4月16日～17日	仙北市角館町内の各駐車場	業界 46社 延べ 66人 (2日間)
建設ICT現場見学会 (仙北支部)	9月24日	大崎市北檜岡地内(雄物川檜岡地区上流災害復旧工事現場)	業界4社 (30人) 生徒 42人 教師 3人
地元小学生を対象とした現場見学会 (仙北支部)	9月25日	玉川ダム、供養佛砂防堰堤他	業界11社 (11人) 生徒 23人 (保護者11人) 教師 2人
地元中学生を対象とした建設業体験会 (仙北支部)	10月25日	西仙北中学校、西仙北小学校敷地内	業界10社 (20人) 生徒 48人 教師 10人
西目高校出前講座 土木科1・2年生 (由利支部)	2月2日	西目高校 土木科教室	生徒 28人 教師 2人 業界 16人
由利工業高校出前講座 建築科2年生 (由利支部)	2月16日	由利工業高校 視聴覚室	生徒 31人 教師 5人 業界 13人
子吉川フェア 重機操作・ドローン操作 (由利支部)	7月6日	ボートプラザアクアパル	親子 500人 業界 20人
西目高校体験入学会 重機操作 (由利支部)	7月30日	西目高校グラウンド	中学3年生 15人 教師 2人 業界 3人
西目高校現場見学・体験会 土木科1・2年生 現場見学、重機操作、ICT体験 (由利支部)	10月3日	象潟高速現場 小松秋田デモトレセンター	生徒 23人 教師 2人 業界 20人
測量競技大会 レベル、トランシット (由利支部)	10月9日	西目シーガル前	生徒 38人 教師 2人 業界 20人
由利工業高校現場見学・体験会 建築科2年生 現場見学、ICT体験、重機・ドローン操作 (由利支部)	10月22日	子吉川河川掘削現場 象潟高速現場 小松秋田デモトレセンター	生徒 27人 教師 2人 業界 20人
西目中学校現場見学・体験会 現場見学、ICT体験、重機・ドローン操作 (由利支部)	10月25日	子吉川河川掘削現場	生徒 47人 教師 2人 業界 20人
建JOB祭2023 (能代山本支部) 「能代山本アテナ」と「建設業能代山本建北会」が主催し、主に地域住民を対象に建設業について広く情報発信し、建設機械の体験等を通じて建設業について理解を深めてもらうイベントを開催した。 来場者数226人	11月3日	能代市字中嶋 米代川河川緑地	50人
除雪機械乗車体験会 (能代山本支部) 秋田県山本地域振興局建設部が主催する除雪機械乗車体験会において、参加児童への記念品を贈呈し協賛した。 能代市立浅内小学校 4・5・6年生30人対象	11月10日	秋田県山本地域振興局庁舎敷地内	1人
建設企業による高校生向け出前説明会 (能代山本支部) 秋田県立能代科学技術高等学校 建設科 1年生14人、2年生9人対象	12月19日	秋田県立能代科学技術高等学校	6人
建設ICT現場見学会 (能代山本支部) 秋田県立能代科学技術高等学校 工業科 1年生45人対象	5月14日	能代港大森地区 大森建設(株)現場	15人
のしろ子どもまつり (能代山本支部) 「のしろ子どもまつり実行委員会」が主催するイベントの企画の一つとして、建設機械3台の展示、ラジコン重機の操縦体験等を行い協賛した。	6月2日	能代山本広域交流センター	7人
第20回能代宇宙イベント 会場整備 (能代山本支部) 8月14日～23日開催の「第20回能代宇宙イベント」の実施フィールド並びに駐車スペース確保のため、草刈等の会場整備をボランティアで行った。	8月6日	能代市浅内 能代宇宙広場	20人
建JOB祭2024 (能代山本支部) 「能代山本アテナ」と「建設業能代山本建北会」が主催し、主に地域住民を対象に建設業について広く情報発信し、建設機械の体験等を通じて建設業について理解を深めてもらうイベントを開催した。 来場者数224人	10月5日	能代市字中嶋 米代川河川緑地	56人
中学生ふるさと企業説明会 (能代山本支部) 県と能代山本管内の教育委員会及び市町が共催する、管内中学生約500人を対象とした企業・業種説明会へ参加した。	10月10日	能代市常盤 旧能代市立常盤小中学校体育館	5人
しごとーいみたね2024 (能代山本支部) 三種町町民祭において「しごとーいのしろ・やまもと実行委員会」が開催した子ども向けキャリア教育イベントへ、能代山本アテナが「アテナ建設」としてブース出展し、『まちを守り、まちを創る』建設業の仕事を子どもたちに知ってもらうことを目的に、ラジコン重機による災害復旧工事や、ペーパークラフトで建物を創る仕事をしてもらった。	10月20日	三種町琴丘総合体育館	4人
能代東中学校 キャリア教育授業 (能代山本支部) 能代東中学校が実施したキャリア教育授業へ能代山本アテナが講師として協力し、職業講話を行って建設業をPRした。 能代東中学校 1年生27人対象	10月22日	能代市立能代東中学校	2人

福島県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
小学生を対象とした建設現場見学会 喜多方市立第三小学校	9月30日	道路橋りょう整備（地活）工事（橋梁上部）	生徒12人 教諭2人
会津美里町立新鶴小学校	10月3日	道路橋りょう整備（地活）工事（護岸工）現場	生徒26人 教諭1人
伊達市立柱沢小学校	10月29日	河川（補助）工事（橋梁上部）現場	生徒11人 教諭2人
			計 生徒49人 教諭5人
高校生を対象とした建設現場見学会 郡山北工業高校 建築科 2年生	6月11日	安積中高一貫校整備（建築）工事 現場	生徒34人 教諭2人
勿来工業高校 建築科 3年生	6月14日	双葉地区特別支援学校移転新築工事 現場	生徒23人 教諭1人
福島明成高校 環境土木科 1年生	6月26日	国道13号浅川トンネル工事 現場	生徒26人 教諭2人
学校法人松韻学園福島高校 普通科実務選択コース 1～3年生	9月4日	福島市市民センター整備事業 現場	生徒9人 教諭1人
会津工業高校 建築インテリア科 2年生	9月11日	会津若松市新庁舎整備建築工事 現場	生徒40人 教諭2人
喜多方桐桜高校 建設科 2年生	9月25日	道路橋りょう改良（改良）工事（橋梁下部）現場	生徒26人 教諭2人
会津農林高校 環境科学科 1年生	9月30日	道路橋りょう改良（改良）工事（橋梁下部）現場	生徒25人 教諭2人
郡山女子大学 生活科学科 建築デザイン専攻 2～4年生	10月2日	安積中高一貫校整備（建築）工事 現場	生徒41人 教諭2人
白河実業高校 建築科 2年生	10月7日	安積中高一貫校整備（建築）工事 現場	生徒23人 教諭1人
岩瀬農業高校 環境工学科 1年生	10月18日	唐橋地区道路改良工事 現場	生徒33人 教諭2人
磐城農業高校 緑地土木科 1年生	10月22日	都市公園（祈念）工事（橋梁下部）現場	生徒39人 教諭2人
			計 生徒319人 教諭19人
高校生を対象とした現場実習 喜多方桐桜高等学校 建設科 2年生 福島工業高等学校 建築科 2年生 学法福島高等学校 普通科実務選択コース 2年生 福島明成高等学校 環境土木科 2年生 二本松実業高等学校 都市システム科 2年生 会津農林高等学校 環境科学科 2年生 磐城農業高等学校 緑地土木科 2年生 郡山北工業高等学校 建築科 2年生 会津工業高等学校 建築インテリア科 2年生 勿来工業高等学校 建築科 2年生	11月7日～9日 7月24日～26日 8月7日～9日 9月3日～6日 9月3日～5日 9月10日～12日 9月10日～13日 9月25日～27日 10月1日～3日 10月16日～18日	会員企業11社 施工現場 会員企業14社 施工現場 会員企業1社 施工現場 会員企業8社 施工現場 会員企業8社 施工現場 会員企業2社 施工現場 会員企業9社 施工現場 会員企業10社 施工現場 会員企業13社 施工現場 会員企業9社 施工現場	生徒25人 生徒38人 生徒2人 生徒27人 生徒28人 生徒4人 生徒35人 生徒34人 生徒40人 生徒29人
			計 生徒262人
高等学校進路指導担当教諭等との意見交換会 県南方部 県中方部	12月22日 12月25日	県南支部 郡山支部	教諭及び進路 アドバイザー 7人 10人 計 17人
女子学生等を対象とした座談会 福島工業高等専門学校 都市システム工学科 3年生	1月9日	オンライン開催（zoom）	生徒9人 教諭1人
郡山女子大学 生活科学科 2年生	2月7日	郡山女子大学	生徒9人 教諭1人
			計 生徒18人 教諭2人
学生との座談会 福島県立福島明成高等学校 環境土木科 2年生	2月20日	福島県立福島明成高等学校 視聴覚室	生徒23人 教諭3人
福島県立岩瀬農業高等学校 環境工学科 2年生	2月22日	福島県立岩瀬農業高等学校 力農会館	生徒25人 教諭4人
福島県立二本松実業高等学校 都市システム科 2年生	2月28日	福島県立二本松実業高等学校 2階会議室	生徒19人 教諭3人
			計 生徒67人 教諭10人
高校写真部を対象とした建設現場見学会 福島県立白河実業高等学校、福島県立いわき総合高等学校	7月26日	白河実業高等学校 実習棟新築工事現場	生徒8人 教諭1人
親子を対象とした建設現場見学会 県内小学3～6年生	7月30日	福島県農業短期大学校	児童9人 保護者7人
県内小学3～6年生	8月7日	福島県復興祈念公園、震災遺構浪江町立請戸小学校	児童5人 保護者4人
			計 児童14人 保護者11人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
Out of KidZania in ふくしま Out of KidZania in しらかわ2023 Out of KidZania in 会津2023	11月25日～26日 12月16日～17日	白河市総合運動公園 株式会社金堀重機 敷地内	児童81人 児童81人 計 児童162人
道路ふれあい月間清掃活動	8月	各支部所管の主要幹線道路等	総数2,063人 車輛 232台
奉仕活動	4月～8月	各支部所管の主要幹線道路等	総数 720人 車輛 141台
建設業担い手確保推進広報事業 「重機でGO！」運転シミュレーター体験	8月3日～4日	道の駅ふくしま 道路情報コーナー	児童約100人 保護者約150人
ふくしま・けんせつDAY	10月20日	道の駅ふくしま 多目的広場、道路情報コーナー	児童約600人 保護者約900人 計 児童約700人 保護者約1,050人

栃木県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
建FESGO	10月19日	宇都宮市 道場宿緑地公園	延べ4,000人
若年者建設業担い手育成支援事業	R 5年 4月 R 6年 2月	栃木県立宇都宮工業高等学校、栃木県立那須清峰高等学校 栃木県立真岡工業高等学校、栃木県立今市工業高等学校 栃木県立小山北桜高等学校、栃木県立栃木農業高等学校	全体で約300人
「とちけん小町」による建設業の魅力発信プロジェクト	6月4日 6月24日 7月16日	黒磯いずみ幼稚園（那須塩原市） 聖ヨゼフ幼稚園（日光市） 認定こども園マリア幼稚園（宇都宮市）	58人 50人 48人
土木の日・CCIクリーンアップキャンペーン（宇都宮支部）	12月19日	主要地方道宇都宮那須烏山線（宇都宮地域） 一級河川 田川（幸橋～押切橋）	80人
愛リバーとちぎ清掃活動（宇都宮支部）	3月22日 5月17日 9月13日	一級河川 田川（幸橋～押切橋）	40人 25人 40人
川の日・田川クリーンアップ大作戦（宇都宮支部）	7月3日	一級河川 田川（大曾橋～旭陵橋）	100人
“人材育成に関する社会貢献活動” 建FES GO！（宇都宮支部） 〃（トントントン……おうちへGO！）	11月18日 10月19日	道場宿緑地公園（宇都宮市道場宿上河原地先） 〃	76人 75人
“人材育成に関する社会貢献活動” 高校出前講座（現場見学・座談会）（宇都宮支部） 宇都宮工業 環境土木科2年生 〃 建築デザイン科2年生	1月24日	岩曾調整池整備工事 カンセキスタジアムとちぎユウケイ武道館	100人
愛ロード活動（鹿沼支部）	12月8日 2月9日 6月14日 8月9日 10月11日	鹿沼環状線 平成橋より宇都宮鹿沼線交差点 まで	11人 12人 8人 12人 11人
鹿沼さつきマラソン大会に伴うクリーンアップ作戦（鹿沼支部）	5月10日	1班 御成橋西交差点から平成橋 2班 平成橋から北中西交差点 3班 御成橋東から日光線ガード下 4班 御成橋東～府中橋東交差点	23人
鹿沼市水防協力団体水防訓練（鹿沼支部）	6月23日	鹿沼市消防本部訓練場（上殿町）	26人
献血（鹿沼支部）	8月30日	鹿沼建設会館駐車場	33人
クリーンアップキャンペーン（日光支部）	11月13日	鬼怒川温泉通り線 2級市道鬼怒川温泉駅前 3級市道さくら通り6号線 約9km	133人
今市工業高等学校建設工学科1年生 現場見学会（日光支部）	12月14日	湯西川ダム・五十里ダム 今市地域保育施設 等適正配置事業 保育施設新築工事	35人
愛ロード（日光支部）	5月8日、6月12日 7月10日、8月21日 9月12日、10月30日	東武日光駅前～田母沢御用邸区間2.6km	188人
中禅寺ダム見学会（栃木県日光土木事務所へ協力）（日光支部）	7月26日	中禅寺ダム	60人
とちぎ子どもの未来創造大学（日光支部）	10月6日	スマイルクラブ野口	45人
とちぎ子ども未来創造大学（栃木県教育委員会主催）（芳賀支部） 小学4年～中学1年生 道路補修工事（グレーダー、振動ローラー）、ドローン操縦、金属溶接体験	10月19日	真岡市鬼怒自然公園	11人
高校生現場見学会 真岡工業高校1年生（芳賀支部）	10月11日	南摩ダム建設工事現場（鹿沼市）	35人
仕事説明会講師派遣 真岡工業高校1年生、保護者（芳賀支部）	9月6日	真岡工業高校	生徒 35人 保護者 15人
担い手育成事業指導者派遣 真岡工業高校3年生（芳賀支部）	9月25日、30日（土木） 10月16日、21日（建築）	真岡工業高校	生徒 22人 （土木16、建築6）
インターンシップの実施 真岡工業高校2年生 宇都宮工業高校2年生（芳賀支部）	11月6日～10日 10月15日～18日	各受入事業所	40人 2人
愛ロード・愛リバー清掃活動（芳賀支部）	11月15日、1月17日 3月19日、5月16日 7月17日、9月18日	真岡市田町・荒町周辺 国道294号外1.1km区間 五行川1.5km区間	66人
消防・救助訓練への建物提供（芳賀支部）	8月11日、12日 17日、18日	芳賀建設会館	54人
災害復旧・防疫活動（豚熱CFS埋却作業）（下都賀支部）	2月16日～29日	栃木市の農場	支部会員57社

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
とちぎ子どもの未来創造大学 建設機械（ICT）・ドローン操作・コンクリートミニ製品の体験を通じ建設業の魅力を発信し担い手確保の一助とする。（那須支部）	10月26日	県北建設会館 他	小中学生12人 (小学8+中学4) 会員 20人
防災講習会 県・市町・警察・消防・建設業の各団体の災害時の役割と対応の紹介。 本講習会を通じて将来の職業選択の一助とする。（那須支部）	9月4日	那須町立黒田原小学校	5年生 43人 (他教 7人) 計50人 会員 15人
現場見学会 黒磯那須バイパス工事の現場見学会を開催することで、高校生が進路選択にあたり自己の職業適性や将来設計、職業意識や職業選択等について考える機会とし、建設業の役割を学ぶとともに興味を持っていただくことで建設業界への就業促進を図る。（那須支部）	4月25日	黒磯那須バイパス工事現場	那須清峰高校 28人 教員 1人 計 29人 会員企業5社 17人
山あげ祭応援クリーン作戦 道路等清掃活動（烏山支部）	7月19日	那須烏山市内 主要地方道那須烏山御前山線等	地元市議、 行政職員等 70人 +支部員50人 =120人
総合学習支援活動 那須烏山市立江川小学校 小学4年生（烏山支部）	9月25日	那須烏山市立江川小学校	小学4年生26人 +先生5人 +支部員14人 +他5人 = 50人
令和5年度足利尊氏マラソン大会道路クリーン作戦（足利支部） 令和6年度足利尊氏マラソン大会道路クリーン作戦（足利支部）	11月2日 10月31日	一般国道293号、主要地方道足利環状線、足利市道 同上	30人 同上
愛リバー（足利支部）	5月24日 6月28日 8月23日 10月11日	蓮台寺川五十部浄化施設 蓮台寺川今福町河川公園 矢場川西新井防災ステーション 袋川右岸、大月橋下流	25人
令和6年度 足利花火大会道路クリーン作戦（足利支部）	8月1日	一般国道293号、主要地方道足利千代田線 (中橋の前後)	35人
インターンシップ 足利大学付高校生2年生を対象に、工事現場の現場視察見学の実施（足利支部）	10月21日～25日	市内8ヶ所の建設工事現場	足利大学付 高校生 17人 (男子15人、女子2人)
松田川ダム見学会 建設機械見学・搭乗体験（安足土木事務所主催） （足利支部）	7月31日	松田川ダム	20人
第11回ヤクルト健康まつり 建設機械見学・搭乗体験（両毛ヤクルト販売㈱主催） （足利支部）	8月25日	両毛ヤクルト販売㈱	16人
ありがとう中橋！（建設機械見学・搭乗体験） （国・県・市・民間協力団体の共催）（足利支部）	10月14日	中橋	来場者4,000人 20人

群馬県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
令和5年度 館林市産業祭での重機試乗体験（館林支部）	11月19日	館林市 つつじヶ岡公園	業界 25人
令和5年度 館林・邑楽の川大掃除（館林支部）	11月29日	館林市・板倉町・明和町・千代田町・大泉町・邑楽町	業界 76人
砂入れボランティア（桐生支部青年経営者部会）	11月30日	桐生・みどり市内の幼稚園・保育園（8か所）	業界 10人
桐生市堀マラソン大会事前清掃（桐生支部）	2月11日	桐生市内	業界 約50人
富岡甘楽広域消防本部合同 トレンチ事故対応研修及び訓練（富岡支部）	2月21日 2月22日	富岡甘楽広域消防本部及び 衛生管理センター敷地内	業界 13人
わたらせ渓谷鉄道 神戸駅 コーン設置（桐生支部）	3月15日 4月8日	神戸駅周辺	業界 約15人
第50回安政遠足侍マラソン前夜祭にてブース出店(安中支部)	5月11日	安中市文化センター駐車場	業界 11人
令和6年度 第36回道路クリーン作戦	5月30日	県下一斉	業界約2,000人
春の環境美化月刊「環境美化運動・清掃活動」（沼田支部）	6月3日	昭和村総合運動公園周辺	業界 59人
やんぱ一万本桜維持管理協定書に基づくサクラ維持管理ボランティア活動(吾妻支部)	7月4日	吾妻郡長野原町横壁地区	業界 24人
令和6年度 河川草刈り作業（太田支部青年経営者部会）	7月17日 10月17日	一級河川 蛇川	業界15人×2回
藤岡まつり開催に伴うり散水車作業（藤岡支部）	7月20日 7月21日	藤岡まつり開催道路（本通り～中央通り）	業界 4人
桐生八木節祭り後清掃ボランティア活動（桐生支部）	8月5日	桐生市内	業界 約50人
令和6年度 防災訓練（館林支部）	10月6日	館林市 館林ゆめひろば	業界 16人
花と緑と笑顔あふれるまちづくり事業 市民大花壇への植花活動(藤岡支部)	10月19日	藤の咲く丘（市民大花壇）	業界 12人
森林整備活動ボランティア（沼田支部）	10月22日	池田ふれあい広場	業界 27人
防災イベントにおけるKAMIKABE組立体験活動（吾妻支部）	10月27日	吾妻郡長野原町北軽井沢 (TAKIVIVA「キャンプ場スウィートグラス隣接」)	全体 約300人 業界 11人
第17回公園クリーン作戦（前橋支部）	10月30日	前橋公園	業界 64人

埼玉県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
埼玉県下水道局災害対応訓練への参画(さいたま支部、越谷支部)	11月2日	埼玉県流域下水道の幹線道路 全下水処理場9カ所	20人
皆野小学校課外学習への協力 小学生向け現場見学会等の開催（秩父支部）	11月5日	皆野町立工事現場 皆野小学校グラウンド	40人
令和6年能登半島地震に係る義援金贈呈 日本赤十字240万円 石川県建設業協会200万円 富山県建設業協会50万円 新潟県建設業協会50万円	1月20日	—	—

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
雪害対応に関する除雪作業 災害協定締結企業が出動(全支部)	2月5日	国道4号、国道16号、国道17号の歩道及び歩道橋	50人
春の道路清掃活動 (比企支部)	5月25日	国道407号線東松山松本町～柏崎地内	22人
献血活動 (全支部)	4月23日(比企)	埼玉県東松山地方庁舎(比企)	60人(比企)
埼玉県赤十字血液センターからの献血の協力依頼に基づく活動	5月14日(北本)	丸和工業株式会社(北本)	59人(北本)
	6月7日(さいたま)	埼玉建産連会館(さいたま)	62人(さいたま)
	8月27日(児玉)	本庄市民文化会館(児玉)	95人(児玉)
	9月26日(杉戸)	杉戸県土整備事務所(杉戸)	87人(杉戸)
埼玉県道路啓開訓練への参画 埼玉県との協定に基づく活動(比企支部)	9月20日	吉見総合運動公園	25人

千葉県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
仕事体験テーマパーク「カンドゥー」へのブース「建設エンジニア」出展	11月1日～	イオンモール幕張新都心内「カンドゥー」	延べ約18,000人
第72回利根川水系連合・総合水防演習 (香取支部)	5月18日	利根川右岸(香取市佐原地先)	約7,000人
九都県市合同防災訓練(県会場・防災フェア)(県協会本部・夷隅支部)	10月20日	大原中学校・いすみ市役所	約3,000人
土木の日特別企画 (千葉支部)	11月12日	千葉市役所周辺	支部会員20社
STAY STREET2024	6月1日	国道357号 千葉市役所付近上部空間(千葉市)	青年部会員18社
建設機械体験学習会 茂原市立豊田小学校4、5、6年生 (青年部会、長生支部、CCIちば共催)	11月21日	茂原市立豊田小学校	児童含む約150人
CCIちば出張授業 木更津市立太田中学校1年生(君津支部)	11月7日	木更津市立太田中学校	生徒含む約220人
CCIちば出張授業 白井市立桜台小学校4年生(北総支部)	11月10日	白井市立桜台小学校	児童含む約60人
CCIちば出張授業 鴨川市立江見小学校4、5年生(鴨川支部)	11月15日	鴨川市立江見小学校	児童含む約50人
CCIちば出張授業 船橋市立海神南小学校6年生(京葉支部)	11月24日	船橋市立海神南小学校	児童含む約100人
CCIちば出張授業 成田市立久住小学校5年生(北総支部)	11月29日	成田市立久住小学校	児童含む約80人
CCIちば出張授業 香取市立わらびが丘小学校6年生(香取支部)	11月29日	香取市立わらびが丘小学校	児童含む約20人
CCIちば出張授業 木更津市立木更津第一小学校6年生(君津支部)	12月4日	木更津市立木更津第一小学校	児童含む約70人
CCIちば出張授業 野田市立七光台小学校6年生(東葛支部)	12月7日	野田市立七光台小学校	児童含む約60人
CCIちば出張授業 富里市立富里小学校6年生(北総支部)	12月11日	富里市立富里小学校	児童含む約120人
CCIちば出張授業 (東葛支部)	10月24日	我孫子市立久寺家中学校(我孫子市)	生徒含む約180人
鳥インフルエンザ防疫活動 (北総支部)	4月29日～5月4日	富里市内養鶏場(富里市)	支部会員1社
匝瑳市総合防災訓練 (八日市場支部)	11月5日	豊和小学校(匝瑳市)	支部会員15社
利根川河川敷清掃 (東葛支部)	11月11日	利根川河川敷(我孫子市)	支部会員含む約20人
大津川環境美化活動 (東葛支部)	11月24日	柏市手賀沼ふれあい公園(柏市)	支部会員含む約60人
環境美化活動 (長生支部)	12月16日	茂原公園(茂原市)	支部会員含む約400人
環境美化活動ボランティア (京葉支部)	4月10日	舞浜高潮堤防護岸(浦安市)	支部会員含む約110人
銚子地区水防訓練 (銚子支部)	5月21日	唐子町公園(銚子市)	支部会員含む約80人
山武都市合同水防訓練 (山武支部)	5月21日	さんぶの森ふれあい公園(山武市)	支部会員含む約90人
第28回長生地域水防訓練 (長生支部)	5月25日	ヒューマンキャンパスのぞみ高等学校(茂原市)	支部会員含む約145人
江戸川クリーン大作戦への参加 (東葛支部)	5月26日	野田橋下手(野田市)	支部会員含む24社
匝瑳市ごみゼロ運動 (八日市場支部)	5月26日	旧八日市場市エリア・旧野柴町エリア(匝瑳市)	支部会員含む約40人
葛南地区合同水防訓練 (京葉支部)	5月28日	江戸川第一終末処理場(市川市)	支部会員含む約120人
水防訓練と土のう1000袋づくり (鴨川支部)	6月7日	鴨川建設会館(鴨川市)	支部会員含む約40人
東葛飾地区合同水防訓練 (東葛支部)	6月12日	柳原排水機場(市川市)	支部会員含む約120人
合同水防訓練 (八日市場支部)	6月13日	堀川浜海水浴場(匝瑳市)	支部会員含む約60人
水防訓練およびボランティア海岸清掃 (夷隅支部)	6月14日	大原海水浴場(いすみ市)	支部会員含む約100人
富津下洲海岸清掃ボランティア (君津支部)	6月26日	下洲海岸(富津市)	支部会員含む約160人
合同水防訓練 (館山支部)	6月27日	平久里川右岸河口部(館山市)	支部会員含む約70人
環境美化活動 (香取支部)	6月28日	香取市沢付近市道(香取市)	支部会員23社
いなげの浜清掃ボランティア活動 (千葉支部)	6月29日	いなげの浜(千葉市)	支部会員含む約350人
海岸清掃ボランティア活動 (鴨川支部)	7月5日	鴨川前原海岸(鴨川市)	支部会員約40人
海岸清掃ボランティア活動 (銚子支部)	7月7日	椎名内海岸・旧飯岡荘前海岸(旭市)	支部会員含む約60人
海水浴場ボランティア活動 (銚子支部)	7月16日	銚子マリーナ(銚子市)	支部会員11社
環境美化活動 (市原支部)	7月18日	国道297号バイパス(市原市)	支部会員含む約40人
管内2市1町の小枝払清掃 (館山支部)	7月18日	管内2市1町(館山市・南房総市・鋸南町)	支部会員含む約80人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
根木名川みなでおそうじ2024 (北総支部)	7月30日	根木名川 (成田市)	支部会員含む 約160人
江戸川環境美化活動 (東葛支部)	8月4日	上葛飾橋～江戸川松戸フラワーライン10周年 記念碑 (松戸市)	支部会員含む 約60人
学校清掃ボランティア (山武支部)	8月27日	豊海小学校 (九十九里町)	支部会員8人
千葉地区水防訓練とボランティア清掃 (千葉支部)	8月28日	幕張海浜公園 (千葉市美浜区)	支部会員含む 約50人
ボーイスカウトとのボランティア活動 (八日市場支部会員)	9月16日	新川河口 (匝瑳市)	支部会員含む 約70人
道路美化活動 (長生支部)	9月17日	(主) 茂原大多喜線 (長南町)	支部会員含む 約40人
2024柏市総合防災訓練 (東葛支部)	9月21日	セブンパークアリオ柏 (柏市)	支部会員10社
支部管内一斉ボランティア清掃 (北総支部)	9月25日	国道296号線 (佐倉市、成田市)	支部会員含む 約50人
小櫃堰流竹木除去作業 (君津支部)	9月26日	小櫃川小櫃堰 (君津市)	支部会員含む 約60人
鎌ヶ谷市総合防災訓練 (東葛支部)	9月29日	鎌ヶ谷市役所 (鎌ヶ谷市)	支部会員4社
「きれいな街づくり」清掃ボランティア活動 (山武支部)	10月15日	(主) 飯岡一宮線 (九十九里町)	支部会員含む 約90人
東葛フレンドシップの会 (東葛支部)	10月19日	柏市箕輪新田～大井新田 (柏市)	支部会員含む 約60人
環境美化活動 (東葛支部)	10月25日	野田市今上	支部会員含む 25社
流山市民まつりでの建機体験・展示 (東葛支部会員)	10月27日	流山総合運動公園 (流山市)	支部会員8社
道路清掃ボランティア (君津支部)	10月31日	ちばアクアラインマラソン2024コース (木更津市・袖ヶ浦市)	支部会員含む 約190人

東京都

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生現場見学会 都立総合工科高等学校 建築・都市工学科1年	11月2日	清水建設(株) 技術研究所 シミズ・オープン・アカデミー 西松建設(株) 中野二丁目地区第一種市街地再開発事業	37人
高校生現場見学会 都立総合工科高等学校 建築・都市工学科 都市工学類型2年	11月20日	安藤ハザマ・東鉄・松尾建設共同企業体 境 川金森調節池工事その2	24人
建設系高校生作品コンペティション2023	12月7日～9日	新宿駅西口広場イベントコーナー	一般約8,500人
高校生現場見学会 都立田無工科高等学校 都市工学科1年	2月2日	清田軌道工業(株) 軌道工事現場/東西線南砂町駅	24人
高校生現場見学会 都立田無工科高等学校 都市工学科2年	2月13日	東鉄工業(株) 技術研究所・東鉄総合研修センター	34人
高校生現場見学会 都立田無工科高等学校 建築科1年	2月16日	戸田建設(株) 新TODAビル計画新築工事	62人
高校生現場見学会 都立葛西工科高等学校 建築科3年	6月24日	東鉄工業(株) 技術研究所・東鉄総合研修センター 鹿島建設(株) (仮称) 柏の葉キャンパス新技術センター計画新築工事	47人
親子で参加インフラツーリズム 東京湾アクアライン裏側探検 耐震改修工法等展示会	8月22日 10月2日～3日	東京湾アクアライン 新宿駅西口広場イベントコーナー	一般 100人 一般約500人

山梨県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
災害時の広域応援業務に係る情報伝達訓練(山梨県建設業協会)	12月12日	山梨県建設会館及び県下地区7建協	県建協 11人 各地区建協・広 域応援協力者
第7回建設まつり (山梨県建設業協会)	9月23日	アイメッセ山梨 A B C ホール・屋外展示場 (甲府市)	総参加者数 4,000人
小学校訪問 ボランティア 重機の試乗体験・働く車について の学習 (甲府地区建設業協会)	11月2日 11月14日 11月15日 11月15日 12月7日	南アルプス市立白根源小学校 甲府市立甲運小学校 南アルプス市立八田小学校 甲斐市立敷島南小学校 甲府市立石田小学校	生徒数 24人 生徒数 45人 生徒数 51人 生徒数 69人 生徒数 44人
令和5年度 大雪を想定した道路啓開訓練(甲府地区建設業協会) 豪雪時、緊急車両を阻害する車両等の迅速な道路啓開をする訓練	11月21日	甲府市下向山町地内 曽根丘陵公園	50人
建設産業説明会・甲府工業専攻科建築科(甲府地区建設業協会) 建設業への関心を高め、就職してもらうため、働く魅力を発信する	12月6日	県立甲府工業高等学校	生徒数 24人
建設産業説明会・農林高校環境工学科(甲府地区建設業協会) 建設業への関心を高め、就職してもらうため、働く魅力を発信する	12月8日	県立農林高等学校	生徒数 53人
建設産業説明会・甲府城西高校工業科(甲府地区建設業協会) 建設業への関心を高め、就職してもらうため、働く魅力を発信する	3月11日	県立甲府城西高等学校	生徒数 48人
若手技術者・女性技術者との意見交換会(甲府地区建設業協会) 建設業で働く具体的なイメージや不安、問題点の解消を図る意見交換会	3月15日	県立甲府工業高等学校	生徒数 65人
献血活動 (甲府地区建設業協会)	6月5日 10月31日	甲府地区建設業協会 第2駐車場	122人 110人
緊急無線機の体制の常設及び訓練 (甲府地区建設業協会)	7月19日	会員企業・行政 甲府地区建設業会館	96人
建設まつり (甲府地区建設業協会) 建設業の魅力を伝え、将来の子供達に就職してもらい、担い手不足の解消に繋げる	9月23日	アイメッセ山梨	生徒数 23人
第27回CCIカップ低学年少年野球大会 9チーム参加 (塩山建設業協会)	12月3日	勝沼中央公園 勝沼中学校グラウンド	保護者を含め 約250人
じどうしゃくらべ (塩山建設業協会)	12月4日 12月6日	甲州市立塩山北小学校 甲州市立井尻小学校	17人 10人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
ぶどう盗難防止一斉パトロール出発式・パトロール (塩山建設業協会)	8月19日	式 甲州市役所勝沼支所駐車場 パトロール 甲州市内全域	約10人
令和6年度 東山梨地区広域防災訓練 (塩山建設業協会)	10月10日	甲州市勝沼町綿塚667-1 重川河川公園 (北側河川敷)	約70人
高校生建設現場見学会 (笛吹建設業協会) 山梨県立富士北稜高等学校総合学科建築デザイン科2年生	11月8日	笛吹建設会館新築工事現場 御坂中学校部室改修工事現場	生徒 9人 教師 2人 業者 10人
ボランティア活動 除草作業 河道内樹木伐木作業 (笛吹建設業協会) 河道内樹木伐木・除草作業 除草作業	11月18日 12月9日 12月15日 7月20日	境川 水防倉庫 笛吹川 (笛吹川右岸河川敷) 浅川 浅川 防災備蓄倉庫	青年部会員10人 業者 150人 業者 60人 青年部会員10人
社会貢献活動「はたらく自動車」くらべ (笛吹建設業協会)	11月24日	笛吹市立一宮西小学校	70人 (内児童40人)
	11月27日	笛吹市立一宮北小学校	35人 (内児童11人)
清掃活動 (市川建協青年部)	11月28日	笛吹市立春日居小学校	96人 (内児童59人)
	11月17日	国道140号沿道休憩施設・広場	業界 5人
	12月13日		業界 4人
	1月25日		業界 5人
	2月26日		業界 5人
	3月18日		業界 6人
	4月22日		業界 5人
	5月23日		業界 6人
	6月14日		業界 4人
	7月8日		業界 5人
8月30日	業界 4人		
9月20日	業界 5人		
10月22日	業界 6人		
青洲高校2年生インターンシップ(山梨県建設業協会主催)(市川建設業協会)	7月29日~7月31日	協会員6企業(市川三郷町・富士川町・身延町内)	生徒 15人 業界 6社
テロ未然防止協定に関する活動 (市川建設業協会)	8月7日	西八代郡市川三郷町内 祭典会場周辺交差点 (高田大正交差点・富士川大橋交差点)	業界 2社
献血協力 (市川建設業協会)	2月14日 7月3日	西八代合同庁舎駐車場	業界 5人 業界 9人
じどうしゃくらべ(建設機械等乗車体験)(身延建設業協会) 南部町内小学校1年生30人	10月21日	南部町立栄小学校	77人
献血活動協力 (身延建設業協会)	8月7日	身延町役場身延支所	60人
建設産業説明会・意見交換会・ICT体験 (身延建設業協会)	2月20日	青洲高校	土木工学科 1年生 28人
小学校訪問ボランティア 建設機械の紹介と働く車についての体験学習 (峡北地区建設業協会)	11月9日	北杜市立明野小学校	業界 7人 自治体 3人 生徒 25人 教員 2人
国道141号須玉バイパス除草作業 (峡北地区建設業協会)	6月22日~29日	韮崎市穴山町・中田町・北杜市須玉町 地内	業界 150人
「産業社会と人間」建設分野の説明会(業界による講演) (峡北地区建設業協会)	7月16日	山梨県立北杜高等学校	業界 3人 生徒約100人
北杜高校2年生インターンシップ (山梨県建設業協会主催、峡北地区建設業協会)	7月24日~26日	協会員3企業(韮崎市、北杜市)	業界 3社 生徒 8人
令和6年道路啓開訓練 (富士・東部建設業協会)	10月29日	河口湖防災備蓄倉庫	協会員20人程 他 25人程
葛葉学園ボランティア (富士・東部建設業協会)	11月16日	葛葉学園	青年部10人程

新潟県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
いいねっか村上 (村上支部)	9月16日	村上市岩船港緑地公園	8,000人
高校生魅力発見ツアー (村上支部)	10月11日	村上市小岩内	14人
献血活動 (新発田支部)	8月7日	株式会社伊藤組 本社前	献血協力者32人 新発田地域整備部 2人
土木の日記念フェスティバル 【環境エコカーニバルイベント】 (新発田支部)	10月19日	新発田市役所 札の辻広場	青年部会33人
献血活動 (新津支部)	11月21日	新津支部	31人
土木体験学習(重機体験、測量体験) (新津支部)	11月22日 10月2日	五泉市十全小学校	五泉南小学校 4年生56人 他 小合小学校 6年生16人 他
土木体験学習後の出前出張PR (新津支部)	10月8日	小合小学校	小合小学校 6年生16人 他
クリーン作戦 (津川支部)	5月31日	阿賀町津川 狐の嫁入り屋敷・城山公園・行列街道	64人
ミニバックホウ操作体験(クラシックカーフェスタinあがまち)(津川支部)	9月29日	新潟県立漕艇場河川広場(阿賀町)	6人
ミニバックホウ操作体験(あがまちとんぼdeマルシェ)(津川支部)	10月20日	阿賀町津川 仲町・横町商店街	6人
新潟まつり (新潟支部) お祭り広場「道路ふれあいコーナー」にて、建設業PRブース出展 おもちゃバックホウ遊びコーナー設置、ミニバックホウ試乗写真撮影コーナー、ノベルティ配布(キーホルダー・クリアファイル・扇子・協会パンフ)	8月11日	古町モール5	会員 12人

活動内容		実施日	開催場所	参加人数
献血活動	(巻支部)	7月4日	(株)巻支部建設会館	来場者 83人 献血者 77人 (400ml)
道路除雪PR「弥彦村防災フェア2024」 ・ロータリー除雪車の展示、乗車、記念撮影 ・土木PRパネル展示 ・PR用グッズ(マグカップ)等配布 三条地域整備部と共催で、地域を支える建設業の役割や魅力を来場者へPR	(巻支部)	10月5日	ヤホール及び おもてなし広場前駐車場	300人
クリーン作戦 西蒲原地区広域土地改良事業推進協議会主催のクリーン作戦への参加	(巻支部)	10月27日	新潟市西蒲区・西区・南区 燕市 地内	360人
高校生現場見学会 新潟県立加茂農林高校 2年生26人	(三条支部)	11月30日	・一般国道403号三条北バイパス ・大河津分水路改修事業	青年部 5人
献血	(三条支部)	2月20日	三条建設会館	111人 (一般市民含む)
防災士資格取得支援 新潟県立県央工業高校 18人	(三条支部)	4月18日	新潟県立県央工業高校	青年部 2人
除雪実習 新潟県立県央工業高校 2年生34人	(三条支部)	9月26日	新潟県立県央工業高校	青年部 10人 2人 (三条地域整備部)
加茂市ごっつお祭り	(三条支部)	10月12日	加茂市五番町商店街	青年部 10人 約1,500人 (一般市民)
献血	(長岡支部)	1月18日	新潟県建設業協会長岡支部 建設会館	33人
第34回土木フェスティバル～ここにも あそこにも 土木の力～(長岡支部)	(長岡支部)	10月6日	国営越後丘陵公園	約10,000人
みしま産業まつり(ふれあい建設広場)	(与板支部)	11月3日	長岡市みしま会館駐車場	200人
親子で重機試乗体験! inおぢや	(小千谷支部)	9月28日	(株)キムラ 機材センター	参加者 39組 110人 (保護者含む) 青年部会6人 オペレーター2人
土木PR事業	(魚沼支部)	6月26日 9月12日 10月24日	湯之谷中学校 魚沼北中学校 広神中学校	12人 10人 10人
土木フェア	(魚沼支部)	10月19日	魚沼市響きの森公園	16人
土木出張PR	(十日町支部)	2月22日	松代高等学校	生徒 23人 教師 4人 スタッフ13人
		5月23日	中里中学校	生徒 20人 教師 7人 スタッフ13人
		6月4日	中条中学校	生徒 44人 教師 7人 スタッフ14人
		6月5日	津南中学校	生徒 47人 教師 5人 スタッフ12人
		6月12日	松代中学校	生徒 11人 教師 4人 スタッフ11人
		6月28日	水沢中学校	生徒 58人 教師 6人 スタッフ14人
		7月2日	十日町中学校	生徒 67人 教師 6人 スタッフ14人
		7月9日	下条中学校	生徒 28人 教師 2人 スタッフ15人
		7月19日	南中学校	生徒 84人 教師 7人 スタッフ17人
		9月5日	川西中学校	生徒 43人 教師 4人 スタッフ12人
9月18日	松之山中学校	生徒 25人 教師 5人 スタッフ12人		
まちの産業発見塾	(十日町支部)	10月9日～10日	道の駅 クロステン十日町	913人 (うち対象者83人) スタッフ6人
出前土木PR授業(座学・ペーパータワー作成)	(六日町支部)	12月12日～13日	塩沢商工高等学校	12人
出前土木PR授業(防災授業)	(六日町支部)	12月15日	塩沢商工高等学校	8人
出前土木PR授業(座学)	(協会本部・六日町支部)	2月29日	塩沢商工高等学校	1人
仮設道路土木実習	(六日町支部)	4月16日～7月16日	塩沢商工高等学校	12人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
出前土木PR授業（段ボール橋作成） 六日町中学校3年生108人	6月6日	六日町中学校	6人
土木フェア	10月13日	八色の森公園	17人
出前土木PR授業（段ボール橋作成） 八海中学校1年生95人	10月23日	八海中学校	9人
海岸ポイ捨て啓蒙看板設置 広報・地元新聞に活動記事掲載	6月28日	東の輪海岸	12人
どんGALLA祭 動く車輛展示 除雪車の展示・写真撮影 各種メディアが取材	7月14日	駅中通り	5人（役員）
献血活動 400ml 献血18人 受付19人	8月23日	柏崎建設会館	12人
土木出張PR 中学生への体験学習の実施	6月14日	上越市立 牧区中学校	生徒・教師24人
安塚祭り 建設業に関する地域住民の理解促進とイメージアップを図るため上越東維持管理事務所と当支部がイベント参加し広報活動を行った。	7月27日	安塚B&G海洋センター駐車場	一般来場者 1,000人 (安塚祭り来場者数)
うらスポマラソン給水エイド設置 地域行事に参加し、建設業に関する地域住民の理解促進とイメージアップを図るため	6月16日	第一酒造（株）駐車場	マラソン参加者 約250人
除雪出動式 除雪業務への理解促進とイメージアップを図るため	11月7日	上越東維持管理事務所 駐車場	三地区の小学生 約40人
高田農業高校コンクリート打設体験 農業土木科3年生	12月8日	高田農業高校敷地内	青年部会5人
大学生向け SDG's教育プログラム 「地方の建設業の未来を考えよう」	12月16日～17日	ハートランド妙高	青年部会2人
上越総合技術高校2年生 就職お助け講座 土木防災科2年生	2月2日	上越総合技術高校	青年部会8人
高田農業高校2年生 就職お助け講座 農業土木科2年生	2月16日	高田農業高校	青年部会7人
ものづくり体験教室（こども仕事塾）	8月24日	上越テクノスクール	青年部会14人
土木出張PR in 上越総合技術高校 土木防災科1年生	9月25日	上越総合技術高校	青年部会7人
高田農業高校2年生 現場見学会 農業土木科2年生	10月10日	上沼道岡木跨道橋下部工事 原之町地区 区画整理第7次工事	青年部会10人
高田農業高校2年生 仕事講座 農業土木科2年生	10月11日	高田農業高校	青年部会10人
上越総合技術高校2年生 現場見学会 土木防災科2年生	10月18日	丈正沢 補正砂防堰堤工事 上沼道鶴町第二跨線道橋下部工事	青年部会7人
上越総合技術高校2年生 現場見学会 土木防災科2年生	10月21日	上越総合技術高校	青年部会8人
高田農業高校1年生 現場見学会 農業土木科1年生	10月22日	妙高大橋上部工撤去工事	青年部会3人
上越総合技術高校1年生 現場見学会 工業科1年生	10月23日	上越安塚柏崎線 6年災道路災害復旧工事	青年部会3人
建設産業出前講座 海洋高校1年生70人	11月9日～10日	新潟県立海洋高等学校	25人
建設産業出前講座 海洋高校1年生113人	11月24日	新潟県立糸魚川白嶺高校	21人
献血活動 受付60人・全血55人	3月12日	糸魚川建設会館	3人
ボランティア活動 (海岸のゴミ拾い等の清掃)	7月8日	ヒスイ海岸 大和川海岸	22人
献血活動 受付60人・全血55人	9月24日	糸魚川建設会館	3人
まちづくりと土木・建設フェア 来場者数822人	10月5日	糸魚川建設会館	58人
佐渡総合高校 測量体験・現場見学会 佐渡総合高校2年生19人	10月24日	佐渡総合高校校舎 大野川河川改修工事 二見港ヤード	2人
1日美化デー 参加者42人	7月16日	吹上海岸、ホテル万長前海岸	5社6人
大学と地域が連携した地域づくり応援事業 芝浦工業大学木工教室・木匠塾協賛 芝浦工業大学 蟹澤研究室学生 約30人	8月1日～13日	あいかわ総合開発センター	3社

長野県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
クリーンキャンペーン (南佐久支部 佐久建設事務所)	11月17日	国道141号線佐久市伊勢宮交差点から 南牧村海ノ口JR踏切まで	37人
高校生の現場見学会 佐久平総合技術高校 食農クリエイト科環境共生コース2年生 (佐久支部 南佐久支部)	11月25日	佐久市赤谷 国補砂防激甚災害対策特別緊急工事(砂) 赤谷 南佐久郡佐久穂町城山北 交付金急傾斜地崩壊対策工事(急) 城山北	24人
高校生の現場見学会 佐久平総合技術高校 食農クリエイト科環境共生コース3年生 (佐久支部 南佐久支部)	6月9日	小諸市 防災・安全交付金(道路)工事 (国)141号 小諸市 平原大橋 田子川災害復旧助成工事(護岸工)	27人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
菊でいっぱい運動 (南佐久支部)	年間通して活動	南佐久郡佐久穂町道の駅「八千穂高原」佐久市白田借地の畑で栽培 設置場所：警察署、地域振興局、建設事務所	9人
高校生の現場見学会 佐久平総合技術高等学校 食農クリエイティブ科環境共生コース2年生 (南佐久支部・佐久支部合同)	11月6日	佐久市 赤谷 国補砂防激甚災害対策特別緊急工事 佐久穂町 城山北 国補急傾斜地崩壊対策工事	18人
高校生の現場見学会 佐久平総合技術高等学校 食農クリエイティブ科環境共生コース3年生 (南佐久支部・佐久支部合同)	6月3日	小諸市 平原大橋 防災・安全交付金(道路)工事 道の駅「八千穂高原」 佐久穂町 八千穂高原IC	18人
高校生の建設現場見学会 上田千曲高校建築科1年生 (上小支部)	11月9日	松本平広域公園体育館耐震化工事等 安曇野市県営アルプス団地7号棟 建築工事	45人
高校生検定用教材寄付(建築大工技能検定) 上田千曲高校建築科 (上小支部)	12月5日	上小建設会館	24人
高校生企業説明会 上田千曲高校建築科1・2年生 (上小支部)	12月12日	上田千曲高校 会員企業6社	90人
特定家畜伝染病埋却演習 上田農業農村支援センター農業後振興課(佐久家畜保健事務所と上小支部共催)	12月20日	(株)栗木組 上田市長瀬	45人
高校生の現場見学会 上田千曲高校建築科3年生 (上小支部)	5月23日	上田市立第五中学校改築事業校舎等 建設主体工事 道の駅「八千穂高原」整備事業	42人
中学生職場体験学習 上田市立第五中学校2年生 (上小支部)	7月9日、10日	上小管内 会員企業5社	13人
中学生職場体験学習 上田市立第二中学校2年生 (上小支部)	7月17日、18日	上小管内 会員企業2社	4人
小学生「建設図鑑」配布・説明・パネル展示 青木村青木小学校5・6年生 (上小支部)	7月18日	青木村立青木小学校	60人
中学校職場体験学習 上田市立第三中学校2年生 (上小支部)	7月22日、23日	上小管内 会員企業3社	8人
中学校職場体験学習 上田市立第四中学校2年生 (上小支部)	7月23日、24日	上小管内 会員企業5社	13人
小学生「建設図鑑」配布・説明・パネル展示 長和町長和小学校5・6年生 (上小支部)	7月24日	長和町長和小学校	60人
高校生の企業研修 上田千曲高校建築科2年生 (上小支部)	7月25日～8月21日 (1日～3日間)	上小管内 会員企業7社	33人
家畜埋却場所現地確認調査 上田農業農村支援センター農業農地振興課 上田建設事務所、上田市(佐久家畜保健事務所と上小支部共催)	8月9日	青山養鶏場	20人
ハローワークとの現場見学会 (上小支部)	8月27日	社会資本整備総合交付金古戦場公園 テニスコートクラブハウス建設工事 R5年度防災・安全交付金(道路)工事 上小建設会館	10人
中学生職場体験・防災学習・重機試乗体験 青木村立青木中学校 (長野県建設業協会青年部会)	9月2日	青木村立青木中学校	85人
上田道と川の駅 「安全・安心イベント2024」 (安全・安心イベント2024実行委員会) (上小支部)	9月7日	上田市半過 道と川の駅	2,500人
高校生の現場見学会 上田千曲高校建築科2年生 (上小支部)	10月25日	ホテルルートイン須坂他新築工事 R6年度デジタル田園都市国家構想交付金(地方創成拠点整備タイプ)事業 小諸市動物園第2エリア整備工事	40人
支部自主パトロール (上小支部)	10月29日	上小管内 会員企業現場8現場	17人
上諏訪駅西口広場と周辺道路清掃 (諏訪支部(諏訪分会)と宅地建物取引業協会諏訪分会との合同)	11月9日	上諏訪駅西口	30人
除草ボランティア活動 (諏訪支部(富士見分会)と富士見町建設事業協同組合との合同)	11月30日	富士見町鳥帽子(貉沢)	10人
公共施設危険箇所調査 (諏訪支部)	5月～6月	諏訪地域の道路・河川	90人
献血 (諏訪支部)	6月18日	諏訪建設会館	52人
道路美化活動 (諏訪支部(茅野分会)と茅野市観光協会、商工会議所等との合同)	7月4日	茅野市内(ピーナスライン)	600人
道路環境美化活動 (諏訪支部(原分会)と原村商工会建設部会との合同)	8月23日	原村内道路	10人
河川(諏訪湖)アダプトプログラム (諏訪支部)	6月29日 8月23日	諏訪湖	9人 8人
中学生キャリア講座 (諏訪支部)	9月3日	諏訪市立諏訪西中学校	15人
中学生キャリア講座 (諏訪支部)	10月4日	岡谷市立岡谷東部中学校	20人
クリーンレイク諏訪ふれあいまつり「建設車両の乗車体験」 (諏訪支部)	9月14日	諏訪湖流域下水道豊田終末処理場	15人
砂防堰堤見学 (諏訪支部と諏訪建設事務所との合同)	10月29日	諏訪市桑原(南沢堰堤)	43人
高校生の丁張実習 上伊那農業高校3年生 (県建設部と伊那支部との共催)	5月20日	伊那市 春日公園噴水跡地	20人
高校生の現場見学会 上伊那農業高校3年生 (県建設部と伊那支部との共催)	5月21日	(砂)南沢 伊那市 平沢	20人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生の現場研修(実習) 上伊那農業高校3年生 (県建設部と伊那支部との共催)	6月3日、10日 7月8日、17日 8月26日	春日公園噴水跡地改修 (インターロッキング設置実習)	20人/回
道路クリーン作戦 (県建設部・市町村・建設業関連団体・伊那支部との共催)	6月21日	上伊那管内の県及び市町村管理道路	363人
高校生の建設DX研修 上伊那農業高校3年生 (県建設部と伊那支部との共催)	6月24日	上伊那農業高校の教室	20人
小学生の現地見学会・室内講習会 駒ヶ根市立東伊那小学校4年生 (県建設部と伊那支部との共催)	9月16日	駒ヶ根市 柄澤砂防施設他工事現場	11人
河川愛護活動 (飯田支部)	6月1日、7月20日 9月21日	飯田市松川河川敷	41人
献血事業 (飯田支部)	6月11日、10月9日	飯田建設会館	226人
高校生対象 刈払い機取扱作業講習会 飯田OIDE長姫高校 社会基盤工学科2年生 (飯田支部)	6月25日	飯田OIDE長姫高校	42人
高校生対象 建設現場安全教育講習会 飯田OIDE長姫高校 社会基盤工学科、建築学科3年生 (飯田支部)	7月17日	飯田OIDE長姫高校	80人
地域ボランティア活動 (建築士会・飯田支部)	8月2日	飯田養護学校	16人
高校生対象2級土木・建築施工管理技士(第1次)試験 受験準備講習会 飯田OIDE長姫高校 社基盤工学科・建築学科 (飯田支部)	8月19日、20日	飯田OIDE長姫高校	71人
高校生対象 建設技術実践プロジェクト 飯田OIDE長姫高校 社基盤工学科3年生 (飯田建・測量協会・飯田支部)	8月30日 9月6日、13日、20日 10月11日、18日、25日	飯田市 松川河川敷(左岸)	84人
高校生現場見学会 飯田OIDE長姫高校 社会基盤工学科2年生 (飯田支部)	11月16日	飯田改良1工区 坐光寺上郷道路1・3工区	38人
高校生の測量及び丁張設置実習 木曾青峰高校 森林環境科3年生 (木曾支部)	6月7日	木曾町日義 原野林野利用協同組作業道内(林道)	62人
高校生の建設工事の学習・JW-CAD図面作成実習 木曾青峰高校 森林環境科3年生 (木曾支部)	6月24日	木曾青峰高校 丘の上キャンパス	23人
国道・県道の法面及び路側の環境整備 (木曾支部)	7月3日	(国)256号 南木曾町 吾妻 妻籠 (一)木曾福島(停)線 木曾町福島 塩淵	34人
刈払機取扱作業安全衛生教育 学科講習 木曾青峰高校 森林環境科1年生 (木曾支部)	9月19日	木曾青峰高校 丘の上キャンパス	36人
刈払機取扱作業安全衛生教育 学科・実技講習 木曾青峰高校 森林環境科1年生 (木曾支部)	10月19日	木曾青峰高校 丘の上キャンパス 新開キャンパス	51人
令和5年度 秋季ふれあい献血活動 (松筑支部)	11月27日	(株)松筑建設会館	86人 (献血人数78人)
令和6年度 春季ふれあい献血活動 (松筑支部)	4月25日	(株)松筑建設会館	98人 (献血人数94人)
令和6年度 道路クリーンキャンペーン活動(松筑支部、松本建設事務所と共催)	7月5日	(主)松本環状高家線 神林橋より西側付近	103人
高校生の実務研修 (2年生を対象) U字溝設置 (安曇野支部)	11月16日	南安曇農業高校第2農場	39人
高校生の工事現場研修会 (1年生を対象) (安曇野支部)	7月29日	現場見学会 (橋梁架け替え工事・国道403号) (黒沢川調節池建設工事)	51人
高校生の実務研修 (2年生を対象) 鉄筋の結束・型枠組立 (安曇野支部)	8月29日	南安曇農業高校	28人
高校生の実務研修 (2年生を対象) 建設重機3台による運転実務研修 (安曇野支部)	9月26日	南安曇農業高校第2農場	28人
高校生の実務研修 (2年生を対象) U字溝設置 (安曇野支部)	11月16日	南安曇農業高校第2農場	39人
クリーンアップ安曇野 河川堤防の草刈り 堤防道路の清掃等 (安曇野支部)	6月15日	安曇野市南穂高(万水川)	109人
外来種駆除ボランティア活動 (大北支部)	6月27日	(一)高瀬川	16人
道路・河川草刈ボランティア活動 (大北支部)	7月8日	(国)148号、(主)長野大町線 (一)農具川	90人
河川愛護活動(草刈作業) (大北支部)	10月7日	(一)農具川	20人
高校生の建設現場見学会・現場実習 池田工業高校建築学科2年生 (大北支部)	10月31日	黒田精工(株)長野工場 第9工場増設工事	30人
支部周辺道路清掃活動(草取り他) (更埴支部)	6月6日	更埴建設会館及び周辺道路	13人
第38回「建設で献血だ！」 (長野支部)	12月18日	長水建設会館	49人
長野工業高校女子学生との座談会 (長野支部)	12月22日	長野工業高校	28人
第39回「建設で献血だ！」 (長野支部)	4月12日	長水建設会館	52人
長野工業高校丁張実習 (長野支部)	5月13日	長野工業高校	37人
第18回建設業美化事業ボランティア (長野支部)	6月11日	長野支部管内 県道・市町村道44ヶ所	44人
長野工業高校インターンシップ (長野支部)	7月29日～8月23日 (内1～3日間)	協会員会社37社	93人
建設技術実践プロジェクト刈払機講習 (長野支部)	8月26日	裾花川河川敷	7人
建設技術実践プロジェクト現場見学会 (長野支部)	9月2日	上今井左岸築堤工事	15人
長野工業高校授業支援(土木科) (長野支部)	10月15日	長野工業高校	30人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
キレイな信州環境美化キャンペーン (長野支部)	10月17日	裾花川左岸	27人
建設技術実践プロジェクト 須坂創成高校2年生 (須坂建設事務所、須坂支部、技士会須坂支部)	11月28日 12月5日、12日 19日、26日	須坂創成高校	支部延べ10人 技士会延べ26人
春の道路一斉清掃 (須坂建設事務所との共催) (須坂支部)	4月25日	(国)406号(仁礼地区)他	23人
豊岡ダムまつり (主催:須坂建設事務所) (共催:須坂支部、技士会須坂支部、他)	7月28日	須崎市豊岡ダム上流公園	支部 5人 技士会 5人
高校生等の現場見学会及び現場実習 須坂創成高校2年生 (須坂支部、技士会須坂支部)	9月9日、11日 10月2日、15日	須坂創成高校	支部延べ10人 技士会延べ15人
地下横断歩道清掃活動 (北信建設事務所・中高支部)	9月10日	・七瀬地下横断歩道 ・吉田地下横断歩道 ・新井地下横断歩道	30人
高校生現場見学会 中野立志館高校2年生 (北信建設事務所・中高支部)	10月30日	・R5防災・安全交付金(街路)工事 ・平野さつきこども園新築工事 ・R5防災・安全交付金施設機能向上(加速化)工事	42人
高校生の除雪車両操作体験実習 下高井農林高校2年生 (飯山支部)	8月8日	下高井農林高校 中庭	40人
高校生の現場見学会 下高井農林高校3年生 (飯山支部)	9月27日	橋梁工事(栄村百合居橋上部工)	17人
建設業協会と長野県との共同沿道美化活動 (飯山支部)	4月11日 10月11日	国道117号・292号の21.4km	164人
令和6年度 フラワーロード事業 (飯山支部)	6月10日 7月1日、19日 8月8日	国道117号バイパス道路	3,450人

岐阜県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
会員等を対象とした献血実施 (岐阜土木工業会)	6月6日	岐阜土木工業会館	65人
防災啓発活動 (岐阜県西濃建設業協会)	11月5日	大垣駅通り一帯 オオガキストリートフェスティバルのイベント会場	500人
ボランティア清掃活動(川と海のクリーン大作戦に参加) (岐阜県西濃建設業協会)	11月7日	大垣市馬の瀬町地内 揖斐川右岸河川敷	40人 (大垣地区)
ボランティア清掃活動(当協会の自主事業) (岐阜県西濃建設業協会)	4月19日	揖斐川河川敷等 (大垣、海津、安八、不破、養老の各地区)	100人
ボランティア清掃活動(川と海のクリーン大作戦に参加) (岐阜県西濃建設業協会)	10月11日 10月20日 10月21日 10月27日 10月27日 10月31日	不破郡垂井町地内 相川河川敷 海津市平田町地内 長良川右岸 平田リバーサイド 大垣市上石津町地内 牧田川左岸 養老郡養老町祖父江地内 牧田川左岸 安八郡安八町、神戸町、輪之内町の揖斐川、長良川の河川敷 大垣市馬の瀬町地内 揖斐川右岸河川敷	9人 15人 5人 14人 22人 41人 合計 106人
揖斐川河川清掃(揖斐建設業協会 主催) (揖斐建設業協会)	12月18日	揖斐川右岸 岡島橋～粕川合流点迄	参加人数42人
揖斐川流域クリーン作戦 「河川清掃」 8会場に分かれて実施 (揖斐建設業協会 協賛) (揖斐建設業協会)	5月25日	一級河川揖斐川流域 ・揖斐川会場/坂内会場/池田会場/ 春日会場/久瀬会場/藤橋会場 一級河川根尾川流域 ・谷汲会場/大野会場	参加人数188人
献血活動 (揖斐建設業協会)	10月15日	揖斐建設業協会	受付 22人 20人採血実施
高校生建設現場見学会 関商工建設工学科1.2年生 (美濃建設業協会)	10月28日	・百年公園北口エントランス進入路整備工事 ・公共広域河川改修事業(国補正分)(翌債9) 掘削護岸工事(ICT活用工事) ・瀬尻小学校長寿命化改良事業第1期(建築)工事 ・BIMに関するメリット等についての説明会	業界 10人 生徒 79人 教員 4人 保護者 2人
地域貢献 献血事業 (美濃建設業協会)	6月20日	美濃建設会館 美濃市極楽寺746	会員企業関係者外 80人
ボランティア清掃活動 (美濃建設業協会)	6月5日 7月3日 8月8日 9月3日	美濃市 旧美濃橋右岸河川敷 関市 小瀬関観光ホテル裏河川敷 美濃市 岐阜美濃線中濃総合庁舎前 関市 西田原交差点付近	業界 30人 業界 30人 業界 30人 業界 30人
オープンキャンパス (可茂建設業協会)	7月31日・8月1日	可児工業高等学校校庭	中学生310人 保護者・生徒 203人 教諭・協会員 35人
一日体験入学 (可茂建設業協会)	10月3日	可児工業高等学校校庭	中学生 73人 生徒 18人 教諭・協会員 10人
安全教育講習会 (可茂建設業協会)	9月10日	可児工業高校教室	3年生 40人 指導教官2人 協会員 4人
ぎふ・ロードプレーヤ(清掃活動) (可茂建設業協会)	5月8日	県道各務原美濃加茂線延長2km	土木職員8人 協会 34人
環境美化活動(道路清掃作業) ぎふ・ロードプレーヤー一斉活動 〃	11月24日 7月5日	中津川市、恵那市管内 〃	288人 288人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
防災支援活動（訓練活動） ①岐阜県排水ポンプ車操作訓練 ②道路啓開訓練 ③災害応援協力協定に基づく支援（応急復旧） （恵那建設業協会）	5月9日 11月30日 7月9日	恵那市内（阿木川河岸） 恵那総合庁舎 恵那市（主）恵那白川線	13人 60人 10人
社会貢献活動 協会の集団献血活動 イメージアップ・広報活動 （恵那建設業協会）	6月13日	恵那建設会館	63人
①高校生建設現場見学会（中津川工業高校2年生） ②中津川工業高校PTA企業見学会において建設現場の案内 ③中学生一日体験入学 （測量機器の操作及び測定、建設機械の乗車体験、ドローン実演見学） ④高校生のインターンシップ受け入れ 恵那農業高校2年生 中津川工業高校2年生	11月15日 6月17日 7月25～26日 9月10～12日 10月2～4日	濃飛横断自動車道路建設現場 濃飛横断自動車道路建設現場 中津川工業高校 校内 各会員企業 〃	46人 25人 310人 13人 24人
清掃活動 （下呂建設業協会・小坂支部）	4月26日、6月21日 9月27日	下呂市小坂町赤沼田地内 （道の駅はなもも付近）	40人
清掃活動 （下呂建設業協会・萩原・馬瀬支部）	10月11日	下呂市萩原町上呂～羽根	9人
道路清掃 （下呂建設業協会・金山支部）	5月20日、7月17日 9月18日	主要地方道金山明宝線 下呂市金山町若瀬付近	36人
道路清掃 （下呂建設業協会・金山支部）	4月29日	国道41号下呂市金山町金山	15人
花壇清掃 （下呂建設業協会・竹原支部）	6月14日、7月23日 8月29日、9月30日	国道257号 下呂市宮地地内	15人
道路清掃 （下呂建設業協会・下呂支部）	5月31日	下呂市少ヶ野地内	5人
道路清掃 （下呂建設業協会青年部）	8月2日、10月25日	下呂市馬瀬地内、小坂町地内	25人
献血 （下呂建設業協会）	7月23日	益田建設会館	27人
打ち水大作戦 （下呂建設業協会）	8月8日	下呂市萩原町萩原 JR萩原駅前	60人
【ロードプレーヤー事業】（国道・県道における清掃活動等）（高山建設業協会）	6月28日	管内8地区	会員58社、74人
【打ち水大作戦2024】（地球温暖化防止）（高山建設業協会）	9月27日	高山市内（高山陣屋）、白川村（道の駅白川郷）	会員58社、57人
【高校生を対象とした建設現場見学会】 高山工業高等学校2年生 飛騨高山高等学校	9月9日 10月10日	高山市ごみ処理施設建設工事 高山市公設地方卸売市場新築工事 高山市荘川義務教育学校等整備工事 公共道路災害復旧事業	会員 8人 高校 36人 （高山工業） 会員 5人 高校 52人 （飛騨高山）
【宮川クリーンキャンペーン】 （河川内の清掃活動） （高山建設業協会）	9月27日	宮川内 宮前橋～中橋（約900m）	会員58社、57人
令和5年度冬期 飛騨市高齢者等雪下ろし助成事業への協力 ・高齢者世帯及び高齢者世帯に含まれる世帯の「雪下ろし」作業協力 各年の「雪下ろし」助成対象者（250戸余）から市への作業要請により実施 （吉城建設業協会）	R5年12月～ R6年3月	飛騨市内一円	協力事業者 22社
能登半島地震に伴う吉城土木管理士会災害復旧ボランティア活動 ・災害被災家屋からの不要家具の搬出撤去作業（吉城建設業協会）	4月22日・24日	石川県七尾市内	各日 26人 計 52人
第7回 吉城建設業協会 献血事業協力（春期）（吉城建設業協会）	6月25日・26日	吉城建設業会館他	104人
若年者（高校生）を対象とした建設現場見学会（吉城建設業協会） 岐阜県立飛騨高山高等学校 環境科学科2年生	9月10日	市道跡津川線 跡津川トンネル工事他4現場	29人
第8回 吉城建設業協会 献血事業協力（秋期）（吉城建設業協会）	10月16日・17日	吉城建設業会館他	107人
協会下部組織の吉城土木管理士会による清掃作業（吉城建設業協会） ・国道歩道部分に捨てられたゴミ拾い	10月25日	国道41号 国道歩道清掃活動 高山市国府町～飛騨市古川町谷間（11km）	61人
長良川を美しくしよう運動（長良川を美しくしよう運動の会 主催）会員が参加 ぎふ長良川花火大会清掃運動（ぎふ長良川花火大会実行委員会 主催）会員が参加 （岐阜県建築工業会）	4月21日 10月27日 8月11日	長良川河畔 〃 〃	会員 103人 会員 106人 会員 90人
高校生の建築現場見学会 岐阜工業高校 建築科2年生 （岐阜県建築工業会）	7月1日	華陽フロンティア高本館棟改築現場 岐山高校北舎改築現場	42人
「建築のしごと」親子見学・体験バスツアー（岐阜地区の小 中学生を募集） （岐阜県建築工業会）	7月26日	華陽フロンティア高本館棟改築現場 県立国際たくみアカデミー（体験）	生徒 41人 保護者 31人

静岡県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
静岡県専門高校生サマー体験学習 （主催：静岡県建設業協会）	8月21日～24日	富士教育訓練センター	生徒 12人
道路の清掃活動 （下田建設業協会）	9月3日	下田市・賀茂郡下 主要幹線道路 R135、R136、R414 下田松崎線、下田石廊崎線、須崎柿崎線	110人
カーブミラーの清掃活動 （下田建設業協会）	10月1日	下田市・賀茂郡下 主要幹線道路 R135、R136、R414 下田松崎線、下田石廊崎線、須崎柿崎線	110人
「土木の日」建設作業車試乗体験 （下田建設業協会）	11月18日	道の駅「開国下田みなと」（下田市）	1,000人
親子現場見学会（小・中学生） （三島建設業協会）	7月31日	奥野ダム（伊東市）	総数 66人 業界 5人 親子 61人
インターンシップ受け入れ 伊豆総合高等学校 工業科建築デザイン類型2年生 （三島建設業協会）	10月23日～25日	三島建設業協会会員企業4社	総数 13人 業界 4人 一般 9人
「地域あんしん住まい応援隊」 高齢者世帯を対象に手すり取付、建具の転倒防止を実施 （清水建設業協会）	11月10日	高齢者住宅 2軒	総数 6人 業界 4人 一般 2人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
しずおか建設まつり (清水建設業協会)	11月25日	清水マリンパーク	総数3,000人 業界 15人
静岡市内清掃 (清水建設業協会)	2月3日	JR清水駅周辺	総数 200人 業界 60人 一般 140人
海岸清掃 (清水建設業協会)	6月15日	三保羽衣の松周辺	総数 260人 業界 70人 一般 190人
清水みなと祭り道路清掃 (清水建設業協会)	8月1日	清水さつき通り一帯 (3.8km)	総数 90人 業界 90人
親子現場見学会 (清水建設業協会)	8月19日	コマツテクノセンタ、清水港新岸壁新設工事現場	総数 45人 児童 24人
高校生インターンシップ (清水建設業協会) 静岡農業高等学校 環境科学科環境土木系列2年	8月20日～22日	清水建設業協会会員企業8社	総数 16人 業界 8人 一般 8人
文化祭展示物「竹灯り」制作指導 (清水建設業協会) 科学技術高等学校 都市基盤工学科	9月20日	静岡県立科学技術高校	総数 50人 業界 10人 一般 40人
河川清掃活動(草刈り等) (静岡建設業協会)	6月5日	巴川上流部	総数 100人 業界 94人 行政 6人
親子現場見学会 (静岡建設業協会)	7月24日	中日本高速道路株式会社所管新東名建設現場(小山町) 見学	総数 54人 業界 7人 親子 47人
道路清掃 (静岡建設業協会)	10月31日	静岡市役所周辺	総数 830人 業界 139人 行政 691人
献血運動 (静岡建設業協会)	11月10日 6月10日	静岡市駿河区商業施設(セントラルスクエア)	総数 183人 業界 167人 一般 16人
高校生インターンシップ (静岡建設業協会) 静岡農業高等学校2年生7人 科学技術高等学校2年生2人	8月20日～22日 7月24日～26日	静岡建設業協会会員企業7社	総数 43人 業界 34人 (7社) 生徒 9人
高校生徒工事現場見学・研修(島田建設業協会・土木施工管理技士会) 島田工業高等学校2年生	11月21日	静岡県立島田工業高校	業界 7人 生徒 36人
島田建設業協会管内の道路における交通安全運動(静岡県交通安全対策協議会主催)	12月15日～31日	島田建設業協会管内4市2町の道路	業界 106人
島田建設業協会管内の道路における交通安全運動(静岡県交通安全対策協議会主催)	4月6日～15日	島田建設業協会管内4市2町の道路	業界 156人
島田建設業協会管内の道路における交通安全運動(静岡県交通安全対策協議会主催)	7月11日～20日	島田建設業協会管内4市2町の道路	業界 162人
島田建設業協会管内の道路の除草・清掃活動(静岡県道路利用者会議主催)	6月27日～9月27日	島田建設業協会管内4市2町の道路	業界 251人
親子現場見学会 (島田建設業協会)	8月8日	静清バイパス(清水立体)工事現場、エスパルスドリームプラザ	総数 39人 業界 7人 親子 32人
島田建設業協会管内の道路における交通安全運動(静岡県交通安全対策協議会主催)	9月21日～30日	島田建設業協会管内4市2町の道路	業界 205人
道路啓開初動対応確認訓練への参加(静岡県中部地域道路啓開検討会主催)	10月10日	国土交通省静岡国道事務所との協定割付区間	業界 4社
高校生インターンシップ (島田建設業協会) 島田工業高等学校2年生	10月16日～18日	島田建設業協会会員企業17社	総数 74人 業界 17人 生徒 67人
献血活動(袋井建設業協会)	5月24日、9月13日	袋井建設業協会館駐車場	業界 94人
道路・河川の除草・清掃活動 (袋井建設業協会)	6月25日～10月1日	袋井建設業協会管内4市1町の道路・河川区域	業界 601人
親子現場見学会 (袋井建設業協会)	8月7日	馬込川水門工事現場、竜ヶ岩洞ほか	総数 50人 児童 38人
グリーンウェブ活動活動 (袋井建設業協会)	6月2日、10月20日	浅羽海岸松林植樹地	業界 10人
高校生現場見学会 (浜松建設業協会) 浜松工業高等学校建築科2年生	12月8日	中部浄化センター汚泥焼却炉設備改築工事現場	41人
災害復旧支援活動 (浜松建設業協会)	5月13日～6月19日	石川県珠洲市	6人
どぼくらぶ講座 (浜松建設業協会)	7月3日、8日、11日 9月17日、27日 10月22日	浜松市立西都台小学校、浜松市立上島小学校、 浜松市立神久呂小学校、浜松市立葵が丘小学校、 浜松市立芳川小学校、浜松市立河輪小学校	527人
浜松工業高校どぼくらぶ講座 (浜松建設業協会)	7月12日	静岡県立浜松工業高等学校	42人
どぼくらぶ出前講座への協力(静岡県交通基盤部主催)	7月17日	浜松日体中学校	110人
道路河川等の除草・清掃 (浜松建設業協会)	8月2日	安間川、馬込川、権現谷川、細江浜北線、雄踏亀崎細原線、オレンジロード	41社 82人
親子現場見学会 (浜松建設業協会)	10月19日	馬込川水門建設現場	70人
道路愛護奉仕活動(除草) (天竜建設業協会)	7月26日 9月18日	浜松市天竜区内 国・県道(国道152号線、県道小松天竜川停車場線ほか)計6路線	業界 65人 (30社)
静岡県立天竜高校 森林・環境科2年生「総合実習」への講師派遣 (天竜建設業協会) (柵板設置工事施工、生コン工場見学)	9月10日～10月29日 (全6回)	静岡県立天竜高校敷地内、阿多古建設事業協同組合	業界 12人 (各回2人) 生徒 10人
夏休み親子現場見学会 (天竜建設業協会)	8月7日	浜松市天竜清掃工場「天竜エコテラス」、航空自衛隊浜松広報館「エアパーク」	36人
災害危険箇所調査 (天竜建設業協会)	5月～6月	浜松市天竜区内道路・河川	業界 28社

愛知県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
ラジオ放送を媒体とした広報活動	R5年11月4日～ R6年10月26日 までの毎週土曜日	CBCラジオ局内 (名古屋市中区新栄)	総数延べ100人 業界関係者延べ 98人 一般 2人
高校生土のうづくり授業 県立にしお特別支援学校 1～3年生 県立高浜高等学校 3年生	12月14日 10月24日	各高等学校グラウンド	総数延べ335人 業界関係者59人 (委員・会員企業) 学校関係者270人 (生徒・教職員) 自治体関係者6人 (愛知県)
高校生現場見学会 県立稲沢緑風館高等学校 農業土木科 2年生 県立豊橋工科高等学校 建築デザイン科 2年生 県立一宮工科高等学校 建築デザイン・都市工学科 1年生 県立碧南工科高等学校 建築デザイン科 2年生 県立猿投農林高等学校 環境デザイン科 1年生 県立一宮工科高等学校 建築デザイン・都市工学科 1年生 県立稲沢緑風館高等学校 農業土木科 2年生	12月8日 12月8日 12月12日 12月15日 10月18日 10月21日 10月28日	県内土木・建築工事現場	総数延べ264人 生徒 249人 教諭 15人
第18回持続可能な明日を目指すシンポジウムの開催 SDGs実践報告会《ひとつの活動が未来をかえる》 オゼキカナコ・愛知県環境局・名古屋環境局・矢作建設 工業株式会社・富士文化幼稚園	11月14日	名古屋市公館 (名古屋市中区三の丸)	総勢 176人 業界・学生82人 登壇者 2人 事例発表者4人 園児他 67人 事務局・スタッフ等 21人
高校生出前授業 (座学) 建設業の魅力・特徴 建設業のやりがい 建設業のやりがい	2月27日 3月5日 10月31日	県立愛西工科高等学校 建築デザイン科 1年生 県立稲沢緑風館高等学校 農業土木科 2年生 県立一宮工科高等学校 建築デザイン・都市工学科 1年生	総数延べ131人 生徒 114人 教諭 10人 業界関係者7人
ボランティア清掃 (名古屋市)	3月14日 10月10日	久屋大通公園一帯 (名古屋市中区栄) 矢場公園一帯 (名古屋市中区栄)	総数延べ35人 委員会委員21人 委員会社4人 事務局 3人 報道機関6人

三重県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
小学生現場見学会 (桑名建設事務所との共催) 治田小学校 4年生 (桑員支部)	2月15日	青川・西之川砂防工事現場	約40人 治田小学校生徒 22人 引率教師 1人 桑名建設事務所員 11人 いなべ市職員 2人 建設業協会会員 数人
河川愛護月間に伴う員弁川河川清掃 (桑名建設事務所、 桑員河川漁業協同組合、FG会との共催) (桑員支部)	7月19日	桑名市からいなべ市藤原町までの 員弁川堤防・河川敷	78人
高校生出前授業 桑名西高等学校 2年生 (桑員支部)	8月23日	桑名西高等学校	21人 建設業協会会員 8人 桑名西高校生徒 13人
高校生出前授業 いなべ総合学園高等学校 2年生 (桑員支部)	9月12日	いなべ総合学園高等学校	20人 建設業協会会員 12人 いなべ総合学園 高校生徒 8人
揖斐川右岸河口付近環境美化活動 (桑員支部)	10月8日	柿安コミュニティパークとその堤防付近	40人
令和5年度 四日市市民総ぐるみ総合防災訓練 (四日市支部)	11月5日	四日市市立中部中学校	会員1社 6人
令和5年度 菰野町文化祭 (四日市支部)	11月5日	菰野町民センター	会員8社10人
令和5年度 四日市中央工業高校 都市工学科 インターンシップ事業 (四日市支部)	11月7日～9日	会員企業：28社	2年生 36人
令和5年度 四日市市立塩浜小学校 出前授業 (四日市支部)	11月15日	塩浜小学校	会員17社21人 児童(4年生) 38人 教員 2人
三重県土木教育研究会 工業高校教諭建設現場見学会 (四日市支部)	12月5日	四日市港霞ヶ浦埠頭	会員1社 5人 教員 10人
四日市市立内部東小学校 現場見学会 (四日市支部)	12月20日	四日市市采女町 主要地方道四日市鈴鹿環状線 (采女北工区) 道路改良 (法面工) 工事	会員1社10人 児童(3年生) 109人 教員 4人
令和5年度 四日市中央工業高校 都市工学科 建設業界説明会 (四日市支部)	1月16日、23日、30日 2月20日、27日	三重県立四日市中央工業高校 都市工学科棟 教室	生徒(2年生) 40人 会員20社 40人
海星高校 出前授業 (第1回) (四日市支部)	2月1日	海星高校 4階 多目的ホール	会員1社 1人 生徒(1年生)38人 教員 4人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
海星高校 出前授業 (第2回) (四日市支部)	2月15日	海星高校 4階 多目的ホール	会員11社18人 生徒(1年生)38人 生徒(2年生)40人 教員 4人
令和5年度 三重県立四日市工業高校 建築科 出前授業 (四日市支部)	2月16日	三重県立四日市工業高校 建築科 教室	会員7社 7人 生徒 38人
令和6年度 四日市工業高校 建築科 インターンシップ事業 (四日市支部)	7月22日~8月2日の2日間	会員企業: 7社	2年生 7人
令和6年度 四日市市民総ぐるみ総合防災訓練 (四日市支部)	9月29日	四日市市立保々小学校	会員1社 7人
令和6年度 四日市市空き家無料相談会 (四日市支部)	10月12日	四日市市総合会館	会員2社 2人
令和6年度 道路美化ボランティア活動 (四日市支部)	10月15日	四日市地区 県道富田山城線(四日市東インター付近) 菟野地区 三重県民の森遊歩道	会員46社83人 会員5社12人
令和5年度 建設業界向け家畜伝染病防疫研修会(四日市支部)	10月24日	三重県四日市庁舎	会員23社23人
ふれあいの道事業(清掃活動) (鈴鹿支部)	11月2日、9月6日 10月1日	鈴鹿環状線(中央道路) 1.2km区間	業界 30人
鈴鹿市との土壌づくり (鈴鹿支部)	6月24日	鈴鹿市川河川防災センター	業界 25人 自治体 30人
清掃活動 (亀山支部)	5月24日	主要地方道 亀山白山線 一般地方道 亀山城跡線 L=1.9km	16人
清掃活動 (亀山支部)	7月24日	主要地方道 亀山白山線 一般地方道 亀山城跡線 L=1.9km	16人
清掃活動 (亀山支部)	10月9日	主要地方道 亀山白山線 一般地方道 亀山城跡線 L=1.9km	17人
防災支援活動(市との連携) 亀山市水防訓練への参加(亀山支部)	5月12日	亀山市関町	20人
高校生の建設現場見学会 津工業高校建設工学科1年生 (津支部)	11月16日	ICT施工体験(藪建設土場) 津松阪港海岸堤防老朽化対策工事現場 城山特別支援学校寄宿舎建設現場	38人
津市白塚地区海岸清掃活動 (津支部)	7月6日	津市白塚地区海岸	51人
道路・路肩路側に投棄されているゴミの収集撤去清掃(一志支部)	7月9日	国道165号線及び県道久居美杉線 津市久居北口町から津市久居小戸木地区	15人
道路・路肩路側に投棄されているゴミの収集撤去清掃(一志支部)	10月8日	県道松阪青山線 君ヶ野ダム管理事務所から宿広谷橋	16人
第62回 氏郷まつり「お祭り広場」“のってみよう 建設体験ゾーン” 出店 (松阪支部)	11月3日	三重県松阪市内	松阪支部12人(社) 人出 約18万人
第52回愛宕川・神道川一斉清掃デーに係る河川清掃等に伴う回収廃棄物の運搬 (松阪支部)	9月29日	三重県松阪市内(愛宕川・神道川周辺)	松阪支部9人(社・会) 住民約2,000人
五十鈴川河川清掃奉仕作業 (伊勢支部)	12月8日	伊勢市宇治浦田町 地内ほか五十鈴川河川敷堤防のり面及び河川敷内駐車場(延長約600m 両岸)	協会員 80人
道路清掃美化ボランティア (志摩支部)	2月16日	一般国道167号(賢島駅一磯部トンネル間)	24人
みえ花と絆プロジェクト(三重県志摩建設事務所と花植え) (志摩支部)	①4月16日 ②4月18日	国道260号赤松ヶ谷交差点花壇 パールロード相差駐車場面白展望台	50人 50人
建設フェスタ(志摩市制20周年記念事業) (志摩支部)	9月15日	阿児アリーナ	60人 イベント来場者 1万人
防災支援活動(寄託) (志摩支部)	1月26日	鳥羽市・志摩市	贈呈式参加数 2人
高校生 現場見学会 三重県立あけぼの学園高等学校 1年生フィールドワーク (伊賀支部)	12月1日	伊賀市西明寺 伊賀市新斎苑 建設工事現場	学校関係者 生徒 8人 教諭 1人 協会会員6人
高校生 出前授業 三重県立あけぼの学園高等学校 1~2年生 (伊賀支部)	2月21日	伊賀市川東 あけぼの学園高等学校 教室	学校関係者 生徒 14人 協会会員2人
道路美化ボランティア活動 道路路肩の清掃、可燃物、不燃物等収集 (伊賀支部)	9月9日	伊賀市内、名張市内の主要道路 7箇所	協会会員 39社 51人
高校生 出前授業 三重県立伊賀白鳳高等学校 建築デザイン科2年生 インターロッキング工事施工 実演 (伊賀支部)	10月21日	伊賀市緑ヶ丘西町 伊賀白鳳高等学校 植栽跡地	学校関係者 生徒 21人 教諭 5人 協会会員8人
道路美化ボランティア活動 (尾鷲支部)	7月31日	紀北町(国道422号線、相賀停車場線、須賀利港相賀停車場線、矢口浦上里線、南浦海山線) 尾鷲市(県道中井浦九鬼線 八幡大橋から中川大橋まで800m)	76人
建設現場見学会 御浜町立尾呂志学園 小学生(1年~6年生) 御浜町立尾呂志学園 中学生(1年~3年生) (熊野支部)	11月28日	御浜紀和線(西原バイパス) 道路改良(2号橋上部工) 工事	28人
建設現場見学会 三重県立木本高等学校総合学科2年生 (熊野支部)	1月24日	熊野市新鹿町 地内 一般国道311号(湊川橋) 橋梁更新(P1橋脚工) 工事現場	36人
出前授業 三重県立紀南高等学校1年生 (熊野支部)	6月12日	三重県立紀南高等学校 視聴覚室	45人

富山県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
令和6年度 高校生の現場見学会 ①南砺福野高校 農業環境科	① 8月30日	・東海北陸自動車道4車線化事業 真木TN南坑口 北谷橋架設工事 ・東海北陸自動車道4車線化事業 五箇山橋・袴腰トンネル南坑口仮橋工事 ・利賀ダム 北豆谷地区進入路その3工事	①2年生29人 教諭 2人
②高岡工芸高校 土木環境科土木コース	② 9月20日	・都市計画道路高岡駅波岡線街路事業 電線共同溝工事 ・六家高架橋下部その2工事 ・庄東第一発電所大規模改良(リプレース)工事	②2年生21人 教諭 2人
③富山工業高校 土木工学科	③10月4日	・神通川・有沢堤防強化工事 ・白岩川河川改修(水橋大橋)下部工(P2橋脚)工事 ・国営農地再編整備事業「水橋地区」	③2年生35人 教諭 2人
④富山工業高校 建築工学科	④10月23日	・北陸銀行アルプスビル別館増築工事 ・上滝中学校体育館改築主体工事 ・(仮称)防災センター及び児童館建築主体工事	④2年生38人 教諭 2人
⑤高岡工芸高校 建築科	⑤10月29日	・高陵中学校区小中一貫校舎新築及び改修その1・その2工事 ・県民公園太閤山ランド ファミリースポーツプラザ等災害復旧等工事 ・富山地家裁高岡支部庁舎(23)建築工事	⑤2年生36人 教諭 2人
⑥桜井高校 土木科	⑥10月31日	・入善黒部バイパス出島高架橋下部工事 ・令和5年度下立縦工工事 ・国営農地再編整備事業「水橋地区」	⑥2年生31人 教諭 2人
女子大学生と女性技術者による現場見学会 (富山県立大学工学部環境・社会基盤工学科)	9月27日	・豊田新屋立体 富山跨線橋補強(新屋地区・豊田地区)工事 ・高陵中学校区小中一貫校舎新築及び改修工事	1~3年生42人
経営者等による女子大学生向けセミナー (富山県立大学工学部環境・社会基盤工学科) ・建設業及び技術者の仕事について ・技術者のキャリア形成及び働き方改革に関する取組みについて 等	9月27日		1~3年生42人 講師:技術者2人
女子大学生と女性技術者による意見交換会 (富山大学都市デザイン学部) ・技術者の仕事内容、労働環境等に関する説明 ・女性技術者との意見交換	10月1日		1~2年生17人 女性技術者9人
朝日町草野地内(あいの風鉄道~赤川橋右岸側堤防沿い草刈り (入善支部)	8月8日	朝日町	青年部 16人
中学生を対象に建設業の魅力を伝えるワークショップを開催 (魚津支部)	7月2日	魚津市	青年部 8人 中学生 14人
大岩不動橋上流(大岩親水公園)除草、空き缶拾い、稚魚放流 (立山支部)	7月31日	上市町	青年部 19人 一般 7人 子供 24人
越中八尾「おわり風の盆」開催地の事前整備事業 (駐車場の草刈、集草、安全柵の設置) (富山支部)	8月21日	富山市	青年部 28人 一般 55人
高岡古城公園の清掃活動 (高岡支部)	7月26日	高岡市	青年部 25人 一般 115人
国指定史跡増山城址遊歩道の草刈り、清掃、側溝掃除(砺波支部)	7月29日	砺波市	青年部 20人
けんせつ祭り in ひみ (氷見支部)	8月3日	氷見市	青年部 15人 一般 500人
アウトレット北陸小矢部周辺の国道、県道及び市道の清掃活動 (小矢部支部)	7月26日	小矢部市	青年部 18人 一般 36人

石川県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
【建設業出前講座】 (石川県建設業協会) (建設業労働災害防止協会石川支部との共催) 石川県立小松工業高校 建設科 3年生	9月4日、11日 10月2日	小松工業高校	24人
【高校生等の現場見学会】 (石川県建設業協会) ◇金沢市立工業高校 建築科 3年生 ◇石川県立小松工業高校 建設科 1年生 ◇石川県立小松工業高校 建設科 2年生 ◇石川県立羽咋工業高校 建設・デザイン科 2年生 建築コース ◇石川県立羽咋工業高校 建設・デザイン科 2年生 土木コース ◇金沢市立工業高校 土木科 1年生 ◇石川県立羽咋工業高校 建設・デザイン科 1年生 ◇金沢科学技術大学校 建築学科 ◇金沢工業大学 工学部 環境土木工学科	6月13日 7月2日 7月2日 7月4日 7月4日 7月8日 7月9日 10月3日 10月18日	金沢市南部共同調理場建設工事、金沢市緑住宅建設工事、(株)ヨネモリ 加賀温泉駅高架下工事、金沢東環堅田高架橋下部工事 いしかわ特別支援学校建設工事、河合大谷砂防工事 いしかわ特別支援学校建設工事、加賀温泉駅高架下工事 利賀ダム建設工事 観音町・主計町・下新町無電柱化管路工事、北安江出雲町線道路築造工事 国営河北潟周辺農地防災事業、河北潟干拓地土地改良区 いしかわ特別支援学校建設工事、金沢市南部共同調理場建設工事 金沢東環堅田高架橋下部工事	36人 32人 35人 17人 11人 40人 40人 34人 20人
【高校生のインターンシップ】 (石川県建設業協会) 金沢市立工業高校 建築科 2年生 金沢市立工業高校 土木科 2年生 石川県立翠星高校 総合グリーン科学科 2年生 石川県立羽咋工業高校 建設・デザイン科 2年生 石川県立小松工業高校 建設科 2年生	7月22日~26日 8月6日~9日 9月11日~13日 10月16日~18日 10月22日~24日	派遣先企業および施工中の建設現場 // // // //	3人 10人 10人 30人 38人
【高校生との意見交換会】 (石川県建設業協会) (羽咋郡市建設業協会・七尾鹿島建設業協会との共催) 羽咋工業高校 建設・デザイン科 1・2年生	12月6日	羽咋工業高校	45人
【はだしの王国2024】(石川県土木部との共催)(石川県建設業協会)	10月14日	金沢市奥卯辰山健民公園	5,400人
【インフラフォトクリップ】(写真コンテスト) (石川県土木部との共催) (石川県建設業協会)	7月1日~9月30日		100人
【富士教育訓練センター派遣事業】 (石川県建設業協会) 建設業への就職内定者を対象とした入職前研修	2月11日~18日	富士教育訓練センター	36人
【県内工業系高校における学業成績優良卒業生への表彰】 石川県立羽咋工業高校・石川県立小松工業高校・石川県立翠星高校 (石川県建設業協会)	2月		4人

3. 都道府県建設業協会・支部、地区協会が実施したその他社会貢献活動

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
【災害ボランティア活動】 (石川県建設業協会)	6月4日～7日 10月16日～17日	石川県輪島市南志見地区 石川県輪島市南志見地区	延べ 67人 延べ 40人
クリーンビーチいしかわ (金沢地区協会) (金沢建設業協会) 海岸清掃活動	5月26日	専光寺海岸	143人
金沢マラソンボランティア (金沢地区協会) (金沢建設業協会) 給水班・走路班	10月27日	市内一円、従事場所は 野田町JAほがらか村前周辺 10km 松寺町JA本店前周辺 29km	125人
高校生の建設現場見学会 (石川県協会との共催) (金沢建設業協会) 金沢市立工業高校 建築科	6月13日	金沢市南部共同調理場建設工事 金沢市緑住宅建設工事	36人
金沢市立工業高校 土木科	7月12日	観音町・主計町・下新町無電柱化管路工事 北安江出雲町線道路築造工事	40人
けんせつ特別授業 (金沢地区協会) (金沢建設業協会) 建設ってな～に? 中央小学校 6年生 つみ木でまちづくり 米丸小学校 2年生 建設ってな～に? 泉小学校 6年生	12月15日 9月9日 10月7日	中央小学校 米丸小学校 泉小学校	88人 151人 102人
企業ガイダンス 県立小松工業高校 2年生 (加賀建設業協会)	12月19日	石川県立小松工業高校	9人
献血奉仕活動 (加賀建設業協会)	5月29日	加賀建設業会館	66人
建設業界説明会 県立加賀高校 2年生 (土木委員会) (加賀建設業協会)	6月11日	石川県立加賀高校	7人
園児とのふれあい活動 (土木委員会) (加賀建設業協会)	10月18日	わかたけ保育園	22人
羽咋工業高校生との意見交換会 (建設業について理解を深めてもらうことや、建設業の役割などを学習) イメージアップ (七尾鹿島建設業協会)	12月6日	石川県立羽咋工業高校	45人
能登半島地震に伴う応急活動 (七尾鹿島建設業協会)	1月1日から継続中	能登半島一円	延べ 数万人
能登半島豪雨災害に伴う応急活動 (七尾鹿島建設業協会)	9月23日から継続中	輪島市一円	6班*3人5日 =90人

福井県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
川守・道守推進事業・・・河川および道路等の清掃活動 (福井地区建設業会)	7月23日 7月29日 8月24日 8月25日 8月26日	県道鯖江・美山線足羽川左岸 九頭竜川河川敷 (森田) 足羽川河川敷 鷹巣・鮎川・蒲生海水浴場 九頭竜川河川敷 (永平寺)	46人 52人 102人 145人 24人
坂井市立雄島小学校 出前授業・災害復興現場見学会 (坂井地区建設業協会)	10月1日、10日	あわら市下金谷 市道710号線災害復旧工事	40人
あわら市立本荘小学校 出前授業・災害復興現場見学会 (坂井地区建設業協会)	10月8日	あわら市下金谷 市道710号線災害復旧工事	33人
高校生の建設現場見学会 敦賀工業高校 建築システム科 1年生 (敦賀建設業協会)	11月6日	北陸新幹線敦賀駅舎及び駅前広場整備工事	42人
Tsuruga DEPART 2024 はたらく車大集合 (敦賀建設業協会)	5月26日	敦賀駅前商店街	15人
防災支援活動 令和6年度 敦賀市水防訓練 (敦賀市主催) (敦賀建設業協会)	6月1日	敦賀市古田刈公園	13人
清掃ボランティア活動 (敦賀建設業協会)	7月12日	敦賀市赤崎海岸	46人
道路清掃奉仕活動 (若狭地区建設業会)	10月9日	主要地方道小浜綾部線 8.4km	80人
重機イベント「はたらくくるまジュラシックパーク」	10月12日、13日	福井市運動公園駐車場	参加者約5,800人 業会スタッフ169人
建設技術フェア (実行委員会との共催)	9月4日、5日	福井県産業会館	参加者約3,900人
防災支援活動 九頭竜川系総合水防演習 (実行委員会主催)	5月25日	福井市高屋橋上流左岸河川敷	15人

滋賀県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
第45回チャリティゴルフ大会 (滋賀県建設業協会)	11月1日	近江カントリー倶楽部	99人
令和6年度東近江地域水防訓練 (滋賀県建設業協会)	5月21日	愛知川左岸	東近江支部会員59人 本部 2人
第46回チャリティゴルフ大会 (滋賀県建設業協会)	10月29日	名神八日市カントリー倶楽部	94人
「けんせつみらいフェスタ2024 (青年部・広報委員会)」 (県、建産連との共同) (滋賀県建設業協会)	10月12日	希望が丘文化公園	約5,000人
令和6年度滋賀県総合防災訓練 (滋賀県建設業協会)	10月20日	彦根港	彦根支部会員48人 本部 3人
令和6年度「道路ふれあい月間」に伴う道路清掃活動 (大津支部)	8月3日	県道：大津能登川長浜線 京滋バイパス合流部～市界の約2.8km	64人
勤務時間内水害訓練 (湖南支部)	7月11日	草津・栗東・守山・野洲市内	39人
出前授業 (担い手育成事業) 湖南市三雲東小学校 4年生 (甲賀支部)	11月9日	湖南市三雲東小学校	10人
湖南市立下田小学校グラウンド整備事業 (甲賀支部)	11月21日	湖南市立下田小学校グラウンド	60人
出前授業 (担い手育成事業) 甲賀市佐山小学校 4年生 (甲賀支部)	11月24日	甲賀市佐山小学校	3人
みなくち子どもの森除草作業 (甲賀支部)	7月8日	みなくち子どもの森 施設内 タンポポの丘一帯	64人 青年部会5人
中学生の職場体験学習受け入れ 甲賀市立城山中学校 2年生 (甲賀支部青年部会)	6月18日～20日	公共下水道長野地区管渠整備工事その14現場 片岡栗東線補助都市計画街路整備工事現場 水口JAホール 水口保健センター改築工事現場	5人
甲賀市立大野小学校グラウンド整備事業 (甲賀支部)	9月6日	大野小学校グラウンド	69人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
令和6年度東近江地域水防訓練 (東近江支部)	5月21日	愛知川左岸 東近江市阿弥陀堂町地先	59人
令和6年度滋賀県警察・各種団体企業合同地域貢献活動(災害活動訓練)(滋賀県警察東近江警察署主催 協賛事業)(東近江支部)	10月10日	土田建材株式会社所有の資材置き場	26人
第2回湖東土木事務所「勤務時間内」大規模地震発生時の初動活動訓練 (彦根支部)	12月12日	湖東土木事務所管内域	35人
「県下一斉清掃運動(湖東地区)」 (彦根支部)	11月29日	南三ツ谷公園 湖岸	45人
第1回湖東土木事務所「勤務時間内」大規模地震発生時の初動活動訓練 (彦根支部)	7月3日	湖東土木事務所管内域	40人
「びわ湖を美しくする運動(湖東地区)」 (彦根支部)	7月5日	彦根市松原水泳場	45人
滋賀県総合防災訓練 (彦根支部)	10月20日	彦根港	48人
勤務時間外における大規模地震発生時の初動活動訓練(彦根支部)	10月20日	湖東土木事務所管内域	6人
湖北環境事務所主催「環境美化の日」環境美化活動(長浜支部)	11月24日	長浜市 豊公園を中心とした半径1.0km圏内	40社40人
長浜市主催「ごみゼロ大作戦」環境美化活動(長浜支部)	6月4日	長浜市高橋町地先 さいかち浜周辺	42社42人
米原市総合防災訓練(長浜支部)	10月27日	米原市下多良 米原中学校グラウンド	39社42人
令和5年度 長浜市災害時関係機関連携訓練(伊香支部)	11月2日		17人
令和5年度 滋賀県勤務時間内大規模地震発生時の初動活動訓練(伊香支部)	11月15日	滋賀県長浜土木事務所木之本支所 建設業協会伊香支部 長浜市木之本町赤尾(被害想定箇所)	14人
令和5年度 滋賀県「環境美化の日」環境美化活動(伊香支部)	11月24日	豊公園	17人
令和6年度 長浜市「ごみゼロ大作戦」(伊香支部)	6月3日	県道塩津浜飯浦線 約3km	20人
きのもと認定こども園 園庭整備(伊香支部)	7月26日、27日	長浜市立きのもと認定こども園	22人
令和6年度 滋賀県大規模地震時間外初動活動訓練(伊香支部)	10月20日	伊香支部管内5路線(パトロール) 国道303号(2路線)、国道365号、木之本長浜線、西浅井マキノ線	6人
環境美化の日美化活動(高島支部)	11月28日	滋賀県高島市今津町 県道海津今津線 琵琶湖湖岸一帯(庄界川～今津川)	業界 66人 自治体 40人
勤務時間内大規模地震初動活動訓練(高島支部)	7月26日	高島市内 国道303号他主要幹線道路	業界 50人 自治体 10人
高島市内小中学校グラウンド整備(高島支部)	8月3日	高島市立本庄小学校	業界 55人
勤務時間外大規模地震初動活動訓練(高島支部)	10月20日	高島市内 国道161号他主要幹線道路	業界 50人 自治体 10人

京都府

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
京都府立宮津天橋高等学校主催「第25回小学生建築デザイン展」後援(宮津支部)	11月2・4日	京都府立宮津天橋高等学校	
第42回愛の献血(京都支部青年部会)	12月8日	京都市役所前広場	73人
福祉施設あやべ作業所への激励訪問 お菓子200個を贈呈(綾部支部)	12月15日	福祉施設あやべ作業所	入居者対象
道路クリーン作戦 綾部支部・舞鶴支部・宮津支部	綾部:8月9日 舞鶴:8月2日 宮津:8月8日	綾部支部、舞鶴支部、宮津支部内	
京都市立京都工学院高等学校 現場見学会	1月22日	新名神高速道路	生徒 30人
京都市立工学院高等高インターンシップ	11月14日～16日	京都府内	生徒 39人
京都府除雪機械出動式(福知山支部)	11月27日	福知山除雪機械管理車庫	小学生 26人
京都府建設業魅力向上プロジェクト【京都府主催に協力】 各イオンモール内でブースを設け出展	8月18日 9月21日	京都府内	不特定多数
京都ものづくりフェア2023【京都府主催に協力】 会場にブースを設け出展	11月11日	京都府総合見本市会館 京都パルスプラザ	協会ブースに 約500人
第17回桂川流域クリーン大作戦(京都支部)	2月25日	京都府 桂川流域	17人
R6年度 京都府総合防災事業【京都府主催に協力】 展示車両、ブースほか	10月27日	陸上自衛隊福知山訓練場	不特定多数
建築学生ワークショップ醍醐寺2024【オブザーバーとして協力】	9月15日	醍醐寺境内	建築学生47人

大阪府

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生の現場見学会			
・大阪府立布施工科高等学校建築設備系設備システム専科2年生	12月12日	(仮称)豊中市本町1丁目新築工事	29人
・大阪府立都島工業高等学校都市工学科2年生	12月14日	なにわ筋線西本町駅部土木工事	63人
・堺市立堺高等学校建築インテリア創造科2年生	12月20日	(株)高速オフセット堺工場増築工事	41人
・大阪府立布施工科高等学校建築設備系建築システム専科2年生	1月22日	大阪府立中之島図書館書庫棟改築その他工事	28人
・大阪府立西野田工科高等学校建築都市工学系都市工学専科2年生	1月29日	大阪モノレール(仮称)瓜生堂車両基地内支柱建設工事	39人
・大阪府立今宮工科高等学校建築系建築専科1年生	2月5日	(仮称)学校法人追手門学院総持寺キャンパスII期計画	39人
・大阪府立立花高等学校建築デザイン科1年生	2月6日	中央配水場更新工事	44人
・大阪府立西野田工科高等学校建築都市工学系建築システム専科2年生	2月13日	近畿大学医学部・近畿大学病院新築工事(B工区)	12人
OSAKAジョブフェア(主催:大阪府 大学生等向け業界研究会・合同企業説明会)	2月9日	梅田サウスホール	約250人
360°VR動画の配信(ゼネコンと行く建設現場見学 建築工事編・土木工事編)	5月17日	YouTube	6人(制作人数)
大阪府地域防災総合演習 (主催:大阪府・大阪市・近畿地方整備局)	5月18日	摂津市一津屋地先 淀川右岸河川敷(鳥飼大橋下流)	約40の機関・団体 約500人
リコチャレ2024プログラム「女性エンジニアと防災について学ぼう!」 ((一社)土木技術者女性の会西日本支部との共催)	7月21日	大阪市立阿倍野防災センター あべのタスカル	親子8組25人
夏休み体験セミナー(大阪府下の建設系高校生対象)	8月5日	三田建設技能研修センター	19人
建設業界研究博(大学生向け企業説明会(インターンシップ情報等))	8月6日	梅田スカイビル・アウラホール	学生 94人 企業 41社

兵庫県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
全県一斉クリーンアップ活動の実施 県下の道路、河川、公園等におけるゴミ・投棄物の回収、除草、清掃等	R5年11月1日～ R6年10月31日	県内各地	総数1,431人
地域安全まちづくり活動の推進 会員企業に防犯活動のリーダーとなる「防犯責任者」を設置 子ども達が安全で安心して暮らせる地域づくりを行うための「子ども110番の車」によるパトロール事業の実施	通年実施	県内各地	620社 1,223台
第16回建設ふれあいまつりの開催 子ども達にもものづくりの楽しさに触れ、建設重機への試乗、空冷服の着用等を通じて建設業を身近に体験	8月3日	兵庫建設会館	親子参加 約250人
第49回にしのみや市民祭りへの参加 建設ブースを開設し、災害時における建設業界の役割・活動状況のパネル展示、建設機械の試乗等	10月26日	西宮市役所周辺	建設ブース来場者 約2,000人
まちづくり業界研究大作戦（イベント）の実施 就活中の学生等を対象に会員企業による、まちづくり業界で働く魅力についての理解促進を図るブース出展セミナー	11月26日	神戸サンポーホール	出展 30社 参加学生 約170人
小学生・中学生の建設現場見学（体験）ツアー 中郷遊水地整備事業、東播磨道・加古川大堰等工事現場 豊岡大橋、東播磨道・吞吐ダム工事現場、加古川下流浄化センター	11月16日、19日 7月25日、8月27日	豊岡市、加古川市 豊岡市、小野市、加古川市	小学生 49人 小学生と保護者 97人
工業高校等建設サマーセミナー 瓦木小学校改修工事の見学ほか 小野団地ストック倉庫新築工事、兵庫耐震工学研究センターの見学ほか	8月1日 7月30日～8月1日	西宮市 小野市、三木市	3校、42人 3校、34人
女子高校生と女性技術者との交流会2023の開催 女性の建設業界への入職促進に向けた現場の魅力発信（講演）、意見交換の実施	12月25日	神戸国際会館	3校、20人

和歌山県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生向け見学会 近畿インフラDXセンター＋近畿建設技術展見学会 和歌山工業高校・建築科 1年生＋3年生	11月1日	大阪・枚方市 国交省近畿技術研究所 大阪市住之江区南港 インテックス大阪	70人
高校生向け現場見学会 紀北農芸高校・環境工学科土木コース 1年～3年 奈和建設（株）主催、協会後援	11月9日	紀の川市中井坂 紀の川右岸・応急対策工事現場	20人
建設業体験会（日高組合、青年部） 参加者 183人（保育所園児、小中学生） バックホウ運転体験、高所作業車体験（日高支部）	11月12日	日高町 中央公民館	19人
自転車ヘルメット寄贈（日高組合、由良町支部） 166個寄贈（日高支部）	12月8日		
AED、収納ボックス寄贈（日高組合、御坊市支部） 新庁舎開庁に合わせて寄贈（日高支部）	1月9日		
西川堤防除草作業（日高組合、美浜町支部） 除草、運搬 重機3台、ダンプトラック6台（日高支部）	1月17日	西川河川敷	9業者
能登被災地へ義援金（日高組合、印南町支部）（日高支部）	2月1日		
高校生向けICT建機体験会 和歌山工業高校・土木科 1年 近畿地方整備局和歌山河川国道事務所と共催	2月6日	和歌山市・アクティオ和歌山	37人
通学路カーブミラー清掃活動（日高組合、みなべ町支部）（日高支部）	3月27日	みなべ町内通学路	25社26人
献血活動（日高組合、日高町支部）（日高支部）	5月21日	日高町商工会議所前	8社20人
海水浴場 施設整備（日高組合、日高町支部） 産湯海水浴場海開きを前に休憩施設を整備（日高支部）	7月6日	産湯海水浴場	10社40人
紀の川河川清掃（和歌山地区）（紀ノ川漁業協同組合主催）（和歌山市支部）	7月19日	川辺橋右岸下（和歌山市永穂地内）	約60人
紀州路クリーン作戦（日高組合、印南町支部） 除草、高枝伐採、道路側溝清掃（日高支部）	7月20日	町道山口西ノ地線 町道風早線	19社47人 ダンプトラック、重機
花火会場清掃（日高組合、御坊市支部） 除草作業、整地作業 9月4日御坊市長より感謝状（日高支部）	8月8日 8月19日	日高川河川敷	17社45人 （除草作業） 19社49人 （刈草撤出、整地作業） ダンプトラック26台 重機 4台
紀州路クリーン作戦（日高組合、日高川町支部） 除草、高枝伐採、トンネル内路面・欄干清掃、カーブミラー磨き（日高支部）	8月24日	日高川町内一円県道、町道	38社170人
紀州路クリーン作戦（有田業会、湯浅町支部） 道路除草、高枝伐採、ごみ拾い（有田支部）	8月24日	湯浅町内なぎの里公園、町道	108人 7社16人
第76回わかやま商工まつり（和歌山商工会議所主催） 出展ブース「ふれあい広場 建設機械に乗りよう」（和歌山市支部）	10月12日～13日	和歌山ビックホエール	約300人 （小学生以下、保護者）
まちなかおもてなし大清掃（和歌山市自治振興課主催）（和歌山市支部）	10月20日	和歌山市本町エリア	153人

鳥取県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
避難経路確保訓練実施 道路啓開訓練（放置車両移動等）（西部建設業協会）	11月5日	米子市「米子港」	協会員 2人 実施業者1社
日野川総合水防演習 交通網の復旧活動（道路啓開）（西部建設業協会）	5月25日	米子市「日野川右岸河川敷」	協会員 6人 実施業者1社
中海・宍道湖清掃（西部建設業協会）	6月9日	米子市「中海沿岸」	協会員青年部会 14人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
米子工業高校女子生徒と女性会員の懇談会（女性の立場として、経験談などを踏まえ、高校生への就職や進路の相談及び助言を行った。） （西部建設業協会）	6月28日	米子市「西部建設会館」	協会員女性技士 14人 女子生徒16人 先生 1人
米子工業高校「米工祭」に合わせ、企業ブースの設置（学校側からブースの出展依頼があり、ドローン体験（ゲーム方式）を通じて、業界のイメージアップ、地元企業に就職を希望する生徒を増加させるための魅力発信を行った。） （西部建設業協会）	9月28日	米子市「米子工業高校」	協会員青年部会 19人
天神川の自然環境保全及び魚類の維持増殖に向けた放流 （主催：天神川漁協 共催：鳥取県中部建設業協会）	4月27日 7月3日	一級河川天神川水系	業界・自治体・漁協 合計 16人 業界・自治体・漁協 合計 18人
道路「道の駅」周辺の美化清掃活動（鳥取県中部建設業協会）	5月14日 8月20日 10月1日	道の駅「ポート赤碕」及び道の駅「大栄」	業界 35人 業界 29人 業界 29人
園児との建設機械乗車体験 みどり保育園児 （鳥取県中部建設業協会青年部）	10月10日	みどり保育園園庭	業界 11人 園児 51人 合計 62人
高校生等のアスファルト舗装工事体験実習 （鳥取県中部建設業協会青年部）	6月26日(座学) 7月3日(実技)	鳥取県立倉吉農業高等学校地内	業界 8人 高校生 5人 教師 4人 人材センター訓練生 4人 自治体 2人 合計 23人
「道の日」道路美化活動（鳥取県中部建設業協会青年部）	8月7日	中部総合事務所～パープルタウン	業界 16人
倉吉農業高等学校環境会2年生の測量技術研修会 （鳥取県中部建設業協会青年部）	10月17日	琴浦町野井倉「一向平野営場」	業界 13人 生徒 8人 教師 2人 合計 23人
地元小学生と学ぶ山陰道の建設現場見学会 北栄町放課後児童クラブ小学生 （鳥取県中部建設業協会・倉吉河川国道事務所共催）	8月2日	北条ジャンクション 北条道路北条高架橋上部工事	業界 15人 児童 50人 国交省 2人 合計 67人
一番人気はどれ？「ユニホーム選手権」(鳥取県中部建設業協会) (けんせつフェスタ2024に協力)	8月3日	鳥取県建設技術センター	来場者約500人 投票者200人
「建設って、どんな仕事なの？」建設業の活動を紹介した自由帳の寄贈活動 （鳥取県中部建設業協会）	5月2日	倉吉市内小学校 400冊	業界 3人 自治体 6人
	5月20日	北栄町内小学校 120冊	業界 3人 自治体 3人
	5月28日	琴浦町内小学校 130冊	業界 4人 自治体 3人
	5月31日	湯梨浜町内小学校 180冊	業界 3人 自治体 6人
	6月4日	三朝町内小学校 50冊	業界 3人 自治体 3人
国道交差点付近の清掃、花壇の除草・花植え （鳥取県東部建設業協会）	5月31日・7月30日 10月11日	国道9号線の鳥取市南隈交差点付近	業界 56人 (延べ)
環境美化活動（菜の花の種まき） （鳥取県日野建設業協会）	11月23日 12月13日	鳥取県日野郡江府町佐川地内 鳥取県日野郡江府町体育館前の堤防	計 30人
河川清掃 （鳥取県日野建設業協会）	5月9日 5月10日	日野川流域（支川含む） 日野川流域（支川含む）	計 150人
ボランティア活動 （鳥取県八頭建設業協会）	6月19日	八頭郡八頭町船岡坂田周辺	53人
「道の日」関連道路清掃活動 （鳥取県八頭建設業協会）	8月8日	八頭郡八頭町家地内 郡家駅、八頭町役場、八頭庁舎周辺	24人

鳥根県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
令和5年度第2回ふるさとまるごとクリーンアップ作戦（松江地区協会 青年部会）	11月22日	くにびきメッセ周辺道路・松江北公園	88人
令和6年度第1回ふるさとまるごとクリーンアップ作戦（松江地区協会 青年部会）	8月1日	国道9号（宍道湖沿）の歩道・地下道	82人
災害救助訓練への参加 （安来地区協会）	6月28日	安来市赤江町（資材置場）	35人
ふるさとまるごとクリーンアップ作戦（安来地区協会 青年部会）	7月11日	中海ふれあい公園	9人
建設業担い手確保対策事業 鳥根県立飯南高等学校1年生対象 「中山間地域体験学習」建設業体験 （雲南地区協会）	9月12日 9月13日	鳥根県中山間地域研究センター （飯南町上来島地内）	44人
「令和6年度ふるさとまるごとクリーンアップ作戦」 県道松江木次線L=1km 植栽の除草作業（雲南地区協会 青年部会）	8月9日	雲南市木次町山方地内	44人
第25回ふるさとまるごとクリーンアップ作戦（仁多地区協会 青年部会）	8月20日	三成公園ホッケー場周辺	31人
三成地区産業文化祭ブース出展（除雪車展示）（仁多地区協会 青年部会）	10月6日	奥出雲町民体育館駐車場	3人
2023 土木の日 放水路記念館まつり （出雲地区協会）	11月11日	斐伊川放水路事業記念館	50人
ふるさとまるごとクリーンアップ作戦（出雲地区協会 青年部会）	7月26日	出雲ドーム敷地内 及び 周辺道路	44人
出雲農林高校一日体験入学支援事業（出雲地区協会 青年部会）	8月1日	出雲農林高校	89人
高校生との現場見学会・意見交換会（出雲地区協会 青年部会）	10月22日	・現場見学（出雲市大社町及び斐川町） 神門通り線（2工区）防交差交付金（街路）工事第11期 （仮称）出雲市新工業団地（斐川）造成工事 ・意見交換会（出雲市斐川町） 斐川第2体育館 ・建設機械搭乗体験（出雲市斐川町）	72人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
大田市海岸一斉清掃 (大田地区協会 青年部会)	7月7日	大田市海岸	22人
ふるさとまるごとクリーンアップ作戦 町道2号の重機を使っての立木伐採 (邑智地区協会 青年部会)	7月30日	邑智郡美郷町	15人
「道の日」奉仕活動 (ゴミ及びカン拾い等) (邑智地区協会 青年部会)	8月6日	仁摩邑南線 (約4km)	13人
浜田市アダプト (清掃・美化活動) プログラム 「どうどう公園」ボランティア清掃 (浜田地区協会)	7月19日	浜田市黒川町「どうどう公園」	26人
ふるさとまるごとクリーンアップ作戦 (浜田地区協会 青年部会)	7月24日	浜田市久代町「アクアス海岸」	23人
青少年育成事業 (建設業のみらいへ) 建設用機械の試乗や展示機械の見学 吉田南小学校 1,2年生 (益田地区協会 青年部会)	11月2日	吉田南小学校グラウンド	64人
高津川一斉清掃 (益田地区協会)	11月5日	上流: 飯田橋河川敷公園から 下流: JR山陰本線鉄橋付近まで	150人
海岸清掃 (益田地区協会及び青年部会)	7月2日	益田港海岸 (高津)	186人
ふるさとまるごとクリーンアップ作戦 道路清掃 (益田地区協会 青年部会)	8月6日	国道191号 約1.9km	66人
小学校現場見学会 吉田小学校 4年生 鎌手小学校 3、4年生 中西小学校 5年生 都茂小学校 3、4、5、6年生 安田小学校 4年生 (益田地区協会)	9月17日 9月18日 9月19日 10月8日 10月9日	山陰道三隅・益田道路 新沖田川橋 PC上部工工事	280人
西郷小学校防災学習授業 (5年生児童対象) (隠岐地区協会 青年部会)	3月5日	隠岐の島町立西郷小学校 (隠岐の島町西町)	53人
第17回隠岐の島ウルトラマラソンへの協力 (仮設トイレ設置及び土のう製作) (隠岐地区協会)	6月16日	隠岐の島町一円	20人
令和6年度 西郷南中学校職業説明会 (1年生生徒対象) (隠岐地区協会 青年部会)	7月16日	隠岐の島町立西郷南中学校 (隠岐の島町西)	45人
第25回ふるさとまるごとクリーンアップ作戦 (グレーチング内及び道路の清掃活動) (隠岐地区協会 青年部会)	7月22日	西郷港周辺及び町道八田有木線	50人

岡山県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
建設工事等現場見学会 (岡山県との共催) 笠岡工業高校 環境土木課 東岡山工業高校 設備システム課 東岡山工業高校 設備システム課	11月1日 11月7日 10月29日	千屋ダム 銘建工業(株)CLT工場他 大建工業(株)工場他	30人 78人 79人
おかやま建設企業ライブ (岡山県土木部との共催) 土木・建築系学科の高校生等を対象に建設関係企業の紹介、意見交換等を実施	2月1日	ジップアリーナ岡山	310人
社会人基礎研修 会員企業の新入社員を対象としてビジネスマナーやコミュニケーションを通じた研修を実施	4月23日～25日 5月21日～23日	三田建設技能研修センター	19人

山口県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
環境美化活動 (棕野緑地公園) (大島支部)	5月16日	周防大島町	18社 19人
錦川流域河川一斉清掃 (岩国支部)	7月21日	岩国市	70社 559人
環境美化活動 (道路清掃) (柳井支部)	8月6日	柳井市	21社 31人
河川環境美化活動 (玖珂支部)	6月25日	岩国市	15社 41人
清流錦川 (周南地域) 一斉清掃大作戦 (周南支部)	7月7日	周南市	3社 6人
天然記念物ツルのネグラの整備 (周南支部)	10月5日	周南市	2社 10人
道路環境美化活動 (周南支部)	8月6日	周南市	43社 111人
防府環境美化推進活動 (防府支部)	11月29日	防府市	41社 114人
公共施設クリーンアップ作戦 (山口支部)	7月18日	山口市	64社 215人
公共施設クリーンアップ作戦 (道路) (美祢支部)	8月1日	美祢市	18社 53人
公共施設クリーンアップ作戦 (宇部支部)	8月9日	宇部市・山陽小野田市	55社 156人
「道の日」クリーンアップ作戦 (下関支部)	8月9日	下関市	14社 28人
河川愛護月間行事 (木屋川) (豊田支部)	5月31日	下関市	4社 10人
粟野川河川公園クリーンアップ作戦 (豊田支部)	7月23日	下関市	8社 22人
河川愛護月間行事 (田部川) (豊田支部)	7月19日	下関市	5社 11人
河川愛護県民活動 (長門支部)	6月25日～7月22日	長門市	2社 37人
「長門市海岸清掃の日」海岸一斉清掃 (長門支部)	7月7日	長門市	20社 78人
萩市河川海岸一斉清掃 (萩支部)	7月7日	萩市	19社 29人

香川県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
香東川河畔公園周辺 (高松市鶴町町) において、部会会員の従業員及び家族がゴミ袋と火ばしを持って清掃活動を実施。この活動は、平成9年から毎年実施しているもので、本年で26年目である。(建築部会)	6月15日	高松市	150人
香川県土木建設会館において、献血運動を実施。 9:00～12:30 献血車1台 (高松支部)	6月5日	高松市	39人
国道193号線を7つのゾーンに分けて、9:30～11:30まで、高松支部の会員を14班 (1班5人程度) に分け道路清掃作業を実施。 Aゾーン 上天神交差点～賛州風呂の信号までの1.5km Bゾーン ローソン鹿角店信号～香川日産空港通り店までの1.5km Cゾーン 香川日産空港通り店～ネクストまでの1.5km Dゾーン ネクスト～香川総合体育館までの1.5km Eゾーン 香川総合体育館～三菱電機までの1.5km Fゾーン 三菱電機～空港線入口までの1.5km Gゾーン 空港線入口～空港までの1.7km (高松支部)	8月9日	高松市	63人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
第5回土木の日道路清掃 国道193号線を7つのゾーンに分けて、9:30~11:30まで、高松支部の会員を14班(1班5人程度)に分けて道路清掃作業を実施。 Aゾーン 上天交差点~貫州風呂の信号までの1.5km Bゾーン ローソン鹿角店信号~香川日産空港通り店までの1.5km Cゾーン 香川日産空港通り店~ネクストまでの1.5km Dゾーン ネクスト~香川総合体育館までの1.5km Eゾーン 香川総合体育館~三菱電機までの1.5km Fゾーン 三菱電機~空港線入口までの1.5km Gゾーン 空港線入口~空港までの1.7km (高松支部)	11月13日	高松市	60人
中讃建設業協同組合会館において、献血活動を実施。(中讃支部)	7月12日	善通寺市	97人
香川県建設業協会西讃支部会館において、9:30~16:00まで(献血車1台:香川県赤十字献血センター)献血を実施。(西讃支部)	3月2日	観音寺市	50人
戸川ダム公園内の草刈及びゴミ拾いを実施。(西讃支部)	3月24日	三豊市	18人
香川県建設業協会西讃支部会館において、9:30~16:00まで(献血車1台:香川県赤十字献血センター)献血を実施。(西讃支部)	7月26日	観音寺市	69人
香川用水記念公園内の草刈及びゴミ拾いを実施。(西讃支部)	8月4日	三豊市	12人
安全広報委員会が、長尾支部全会員を対象に、職場における熱中症予防対策の一環として、熱中症予防対策パンフレット及びスポーツドリンクの配布を実施。(長尾支部)	7月22日	三木町・さぬき市・東かがわ市	8人
三木町保健センター並びにひとの駅さんばんまつにて献血活動を実施。(長尾支部)	8月1日、8日	三木町・東かがわ市	20人
主要地方道高松長尾大内線(旧バイパス)三木~大内(約30km)において、「奉仕活動中」のぼりをたてた2tトラック、軽トラック7台を出動させ、歩道側溝の空き缶、ペットボトルやたばこの吸い殻の収集等を実施。(長尾支部)	8月9日	三木町・さぬき市・東かがわ市	53人
小豆総合事務所保健福祉課で行われた献血に会員各社従業員が参加。(小豆支部)	4月19日	小豆郡	20人
小豆支部会員各社の割当パトロール区域において、ガードレール、フェンス等の危険箇所チェックを実施。又、主要道路においては、カーブミラー清掃、砂・泥等の取り除き、空缶・空瓶・ゴミ収集等を実施。(小豆支部)	8月9日	小豆郡	65人

愛媛県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
献血 (各支部)	R5年11月1日~R6年10月31日	愛媛県内各地	875人
クリーン愛媛運動 (各支部)	7月中	愛媛県内各地	
愛ロード・愛ビーチ・愛リバー清掃活動 (各支部)	R5年11月1日~R6年10月31日	愛媛県内各地	
チャリティー募金寄附 (青年部会)	3月4日 3月12日	みどり寮 東新学園・愛媛慈恵会・三愛園	
愛媛県原子力防災訓練 (八幡浜支部)	10月17日	八幡浜市	
高校生工事現場見学会 東予高校建設工学科2年生	11月8日	令和4-5年度 新居浜BP西喜光地区舗装(その1)工事	20人
伊予農業高校環境開発科2年生	11月16日	松山自動車道伊予IC-中山SIC 4車線化事業	11人
松山工業高校建築科2年生	12月7日	新居浜市西部学校給食センター整備事業	40人
吉田高校機械建築工学科2年生	12月15日	①宇和島信用金庫本部新築工事 ②岡部経営労務管理事務所新築工事	26人
八幡浜工業高校機械土木工学科2年生	1月16日	津島道路柏地区 ①令和2-6年度津島道路新内海トンネル工事 ②令和3-4年度津島道路柏改良第2工事 ③令和4-5年度津島道路柏改良工事	8人
西条農業高校環境工学科2年生	1月17日	国道196号 今治道路工事現場	5人
松山聖陵高校建築科2年生	1月22日	松山西中等教育学校第2体育館新築外工事	36人
松山工業高校土木科2年生	1月23日	東予港中央地区岸壁(-7.5m)改良工事	39人
伊予農業高校環境開発科1年生	10月2日	令和5-7年度外環空港線南吉田第2高架橋上部工事	24人
東予高校建設工学科2年生	10月23日	[(仮称)西条市東部給食センター整備・運営事業]建設工事	14人
高校生インターンシップ 新居浜工業高校情報電子科等2年生	11月6日~10日		11人
吉田高校機械建築工学科2年生	11月15日~17日		5人
西条農業高校環境工学科2年生	8月20日~21日	協会会員受入事業所・工事現場等	9人
松山工業高校土木科2年生	10月15日~18日		38人
松山工業高校建築科2年生	10月15日~18日		32人
八幡浜工業高校機械土木工学科2年生	10月21日~25日		3人
松山工業高校マッチングフェア 松山工業高校生徒	2月15日	松山工業高校	約80人
「建設に関する疑問質問にヒーローケンセツが答える」広告を愛媛新聞に掲載	3月19日	愛媛県内	
「建設に関する疑問質問にヒーローケンセツが答える」広告を愛媛新聞LINE及びon-lineに掲載	3月17日~4月2日	愛媛県内	

高知県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生の現場見学会【インターンシップ】 (本部) 高知工業高校 土木科 安芸高校 機械土木科・土木専攻 宿毛工業高校 建設科土木専攻 高知農業高校 環境土木科	8月29日~30日 8月31日 11月6日~7日 12月14日~15日	高知県内	総学生数52人
道路清掃 (各支部ごとに実施)	8月8日	高知県内	業界 818人
県民一斉美化活動 主催:高知県	2月4日	高知県内	業界 141人
こうち建設フェスタ2024 (本部)	11月24日	東洋電化中央公園(高知市中央公園)	

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
バザーの実施 (高知県建設業協会 女性部)	11月24日	東洋電化中央公園 (高知市中央公園)	総数 35人 生徒 25人 保護者 9人 教員 1人 他 業界数人
土木工事 1 日体験	8月24日	安芸会場 高知会場 幡多会場	総数 35人 生徒 25人 保護者 9人 教員 1人 他 業界数人
高校生の現場見学会 宿毛工業高校 1 年生 安芸高校 1・2 年生 高知農業高校 1 年生 高知工業高校 1 年生	11月24日 12月12日 12月14日 12月19日	(幡多支部連合会) (本部) (本部) (本部)	学生 100人 教員 8人 協会 2人
道路清掃活動 主催：88クリーンウォーク四国	8月8日	(室戸支部) 会員企業社事務所付近道路	会員 34人
出前授業 ミニバックホウ・ドローン操縦体験 参加：室戸中学校 2 年生	6月7日	(室戸支部) 室戸中学校	総数 23人
「土木の日」ロードボランティア活動 ※安芸建設協会	11月17日	(安芸支部) 県道安芸物部線・高台寺川北線 県道安田東洋線	会員 18人 会員 11人
出前授業 参加：安芸市立安芸中学校 2 年生	7月2日 7月3日 7月4日	(安芸支部) 安芸市立安芸中学校	総数 47人 生徒 31人 教員 3人 業界 13人 総数 46人 生徒 30人 教員 3人 業界 13人 総数 46人 生徒 31人 教員 3人 業界 12人
「土木の日」道路清掃 参加：中央東土木事務所	11月17日	(南国支部) 香美市 国道195号線 香南市 龍河道公園線、県道香北野市線、県道春野赤岡線 南国市 国道195号線、県道春野赤岡線	総数 56人 協会会員34人 土木事務所22人 香南地区小学生 20人 高知県土木部・ 東土木事務所 会員 10人
出前授業 重機体験・ドローン体験 参加：小学校 4 年生～6 年生 ※高知県土木部との共催	8月8日	(南国支部) 香南市青少年センター	総数 60人
青色回転灯装備車両によるパトロール 主催：高知県タウンポリス連絡協議会	毎月20日前後	(嶺北支部) 嶺北地域	総数 60人
88クリーンウォーク 各会社付近の道路清掃 主催：88クリーンウォーク四国	8月8日	嶺北地域	総数 23人
出前授業 ※中央東土木事務所本山事務所との共催 重機操縦・測量・ドローン操作・快速AI (拡張現実) のシミュレーションパワーアシストスーツ体験	9月25日	(嶺北支部) 嶺北中学校	総数 45人 業界 15人 生徒 27人 教員 3人
「土木の日」道路清掃	11月18日	(高知支部) 高知市内各所	総数 105人 業界 79人 自治体 26人
防犯パトロール	12月18日、3月18日、 6月18日、9月18日	(高知支部) 高知市中心部	総数 61人 業界 53人 自治体 8人
県民一斉美化活動 主催：高知県	2月4日	(高知支部) 高知市中心部	総数 57人 業界 57人
浦戸湾・七河川一斉清掃 ※地区住民が集めたゴミを、収集車で処分場へ運搬。ダンプ38台参加 主催：高知市民憲章推進協議会 他	3月3日	(高知支部) 高知市内各所	総数 86人 業界 86人
88クリーンウォーク 主催：88クリーンウォーク四国	8月8日	(高知支部) 高知市内各所	総数 138人 業界 138人
中学生の土木工事 1 日体験会 参加：南海中学校 2 年生	3月15日	(高知支部) はりまや町一宮線防災・安全交付 金工事 現場	生徒 40人 教員 8人 他 業界複数人 (対応企業2社)
土木の日の行事「道路清掃」	11月17日	(伊野支部) 県道新居中島線、土佐伊野線、 庄田伊野線、高知南環状線、 国道194号外 1 路線 計12路線	総数 88人 県 28人 業界 59人
児童見守り活動	11月16日～10月17日 毎月第3木曜日の 登校日	(伊野支部) 伊野小学校 他、16小学校で、 学校近隣の横断歩道・校門前	総数 24人 業界 24人
「ロードボランティア」国道、県道の清掃活動	12月19日、1月16日 5月27日、6月18日 9月24日、10月22日	(伊野支部) 国道194号、国道33号、県道横浪 公園線、県道庄田伊野線 等 計 4 路線	総計 200人 業界 200人
出前授業 ※高知県土木部との共催 参加：伊野南中学校 1・2 年生 ドローン操縦体験・ミニバックホウ試乗体験 (操作体験指導、安全確認見守り等)	5月29日	(伊野支部) 伊野南中学校	生徒 45人 青年部 9人
「土木の日」道路清掃活動 主催：高吾北支部、越知町建設業協会	11月17日	(高吾北支部) 県道・国道	総数 114人 業界 91人 自治体 23人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
県民一斉美化活動 (高吾北支部)	2月4日	中央西福祉保健所周辺 高知市中心部	総数 10人 ※中央西福祉保健所 9人 ※高知市中心部 1人
88クリーンウォーク 主催：88クリーンウォーク四国 (高吾北支部)	8月8日	佐川町・越知町・仁淀川町	総数 43人
土木の日 清掃活動 (高陵支部)	11月17日	高陵管内・国道・県道	総数 148人 協会 56人 須崎土木48人 その他 44人
県民一斉美化活動 (高陵支部)	2月4日	須崎市内	総数 10人 協会 10人
出前授業 ※高知県土木部との共催 (高陵支部)	5月9日	須崎中学校	総数 53人 協会 10人 須崎土木6人 生徒 37人
出前授業 ※高知県土木部との共催 (高陵支部)	6月14日	久礼中学校 大野見中学校	総数 131人 協会 14人 須崎土木6人 生徒 111人
88クリーンウォーク 主催：88クリーンウォーク四国 (高陵支部)	8月8日	高陵管内・国道・県道・市町道	総数 122人 協会 122人
「土木の日」清掃活動 (高幡支部)	11月18日	国道381号線 大正地区管内 田野々新橋～弘瀬トンネル	総数 93人 業界 70人 自治体 23人
出前授業 ※須崎土木事務所 四万十町事務所との共催 参加：窪川中学校3年生 ドローン操縦体験・ミニパワーショベル試乗体験 (中村支部)	7月12日	窪川中学校	生徒 72人 業界 12人
宿毛工業高校出前授業 参加：宿毛工業高校 土木専攻3年生 (中村支部)	6月19日	宿毛工業高校	総数26人以上 業界 6人 生徒 20人 教員 数人
しまんと納涼花火大会 防犯パトロール (中村支部)	9月7日	四万十市内	総数 18人 業界 18人
宿毛工業高校出前授業 参加：宿毛工業高校 土木専攻2年生 (中村支部)	10月22日	宿毛工業高校	総数26人以上 業界 6人 生徒 20人 教員 数人
宿毛祭り花火大会防犯パトロール (宿毛支部)	10月13日	花火大会会場と周辺	総数 16人
中学生出前授業 ※高知県土木事務所 宿毛事務所との共催 参加：宿毛市立宿毛中学校3年生 ドローン操作・ミニバックホウ体験 (宿毛支部)	7月18日	宿毛市立宿毛中学校	生徒 60人 協会 10人 他、土木事務所
産業祭 働く車 (土佐清水支部)	12月2日	越港	協会 12社
一斉清掃 (土佐清水支部)	6月1日	土佐清水市内一円	協会 12社
出前授業 (土佐清水支部)	7月9日	土佐清水市立清水中学校	生徒 57人 教員 5人 土木事務所9人 協会 12社
88クリーンウォーク 主催：88クリーンウォーク四国 (土佐清水支部)	8月8日	土佐清水市内一円	協会 12社

福岡県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
献血活動	11月1日～12月31日	福岡・北九州市内献血ルーム5カ所及び献血車3日間(福岡1日、久留米2日間)	協力者385人
高校生の建設現場見学会 福岡工業高校建築科1・2年生 浮羽工業高校建設系1年生・建築科2年生 大牟田高校建築科2年生・土木科2年生 大川樟風高校住環境システム科2年生	11月7日、30日 12月4日、8日 9月20日 10月10日	国道201号九郎原トンネル工事 福岡東総合庁舎オフィスビル(仮称)新築工事 アイランドシティ地区小学校新築工事 須崎公園整備事業福岡市拠点文化施設工事 乙金浄水場整備工事	215人

佐賀県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
清掃ボランティア (建設業協会佐賀)	11月18日	佐賀県庁前歩道東西600m及び北側 バルーンミュージアムに亘り	業界 152人
小学校出前授業講座 (建設業協会佐賀)	12月1日	佐賀市立中川副小学校	21人
佐賀市民向け防災用土のう製作 (建設業協会佐賀)	5月28日	嘉瀬川防災ステーション	業界 101人
高志館高校出前授業講座 (建設業協会佐賀)	9月6日 9月25日 9月30日 10月31日	高志館高校(20人) 日立建機土場(多久)(10人) 日立建機土場(多久)(10人) 高志館高校(20人)	業界 5人 業界 4人 業界 4人 業界 4人
献血活動 (建設業協会佐賀)	令和5年9月24日	建設業協会佐賀会館2階	業界 53人
カーブミラー磨き及びメンテナンス (神埼建設業協会)	4月11日	神崎市北部地区	自治体 3人 業界 35人
馬場川清掃活動 (神崎市、東部土木事務所、神埼建設業協会)(神埼建設業協会)	7月13日	神崎市神埼町内	自治体 20人 業界 7人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
国スポに係る道路清掃活動 (神埼建設業協会)	9月25日	神埼駅から神崎市役所	自治体 16人 業界 25人
カーブミラー磨き及びメンテナンス (神埼建設業協会)	9月27日	神崎市吉野ヶ里町内	自治体 3人 業界 35人
カーブミラー清掃活動 (鳥栖建設業協会)	10月18日	鳥栖市内	業界 26人
「こども建設新聞」発行 (小城建設業協会)	11月18日	小城市・多久市の小・中学校、高校へ配布	
「令和5年度第18回津の里子どもまつり」 働く車の展示・試乗 (小城建設業協会)	2月4日	牛津公民館駐車場内	子ども 300人 業界 18人
大雨による道路河川巡視 (小城建設業協会)	6月28日	小城市、多久市	業界 52人
天山登山看板設置 (小城建設業協会)	8月26日	小城市	業界 15人
台風による道路河川巡視 (小城建設業協会)	8月30日	小城市、多久市	業界 53人
砂場周辺の整地清掃 (小城建設業協会)	10月19日	あおいとり子ども園	業界 11人
こども建設新聞贈呈式 (建設新聞社との共同で子供向けのピーアール新聞を9,500部制作し、地区内全小中学校及び関係機関に配布)(伊万里建設業協会)	11月13日	東山代小学校	学校 7人 業界 3人
土木の日記念事業 (以前県道沿線に植栽したモミジの剪定及び除草作業)(伊万里建設業協会)	11月17日	国見道路沿線	業界 25人
伊万里ウォーク(伊万里支部及び伊万里ウォーク実行委員会) (伊万里市が実施するウォーキングイベントのコース整理員)(伊万里建設業協会)	11月23日	伊万里市内道路及び市民センター	854人
夜間道路安全パトロール(伊万里支部、佐賀県) (地区内で道路関係施工中現場の合同安全パトロール)(伊万里建設業協会)	12月19日	地区内(6か所)	自治体 24人 業界 26人
佐賀県排水ポンプ車訓練(伊万里支部及び佐賀県他) (防災協定に基づく佐賀県排水ポンプ車の運用訓練)(伊万里建設業協会)	4月25日	二里町 有田川河川敷	60人
三者合同安全パトロール(伊万里支部、佐賀県) (地区内で施工中現場の合同安全パトロール)(伊万里建設業協会)	12月19日	地区内(6か所)	6人
第24回伊万里西松浦地区測量競技会 (県内建設関係高校(3校)及び県市町建設関係者による測量競技会)(伊万里建設業協会)	8月22日	伊万里市二里町 国見台公園	学校 65人 業界 25人
ボランティア活動 インターロッキング舗道の洗浄作業(杵島建設業協会)	11月10日	江北町道 江北駅南線(西側舗道部)	業界 28人
献血推進活動(杵島建設業協会)	R5年6月26日	杵島建設会館	業界 61人
砂場抗菌砂入替作業(藤津建設業協会)	11月14日	井手川内保育園	業界 5人
砂場抗菌砂入替作業(藤津建設業協会)	11月24日	久間子保育園	業界 5人
ガードレール清掃(藤津建設業協会)	3月13日	御神松線、虹の大橋より塩田方面	業界 15人
清掃活動(藤津建設業協会)	6月24日	太良町白浜海水浴場	業界 12人
青年部出前授業	11月3回、12月2回 6月1回、7月1回 9月1回 10月1回	県内小・中学校 小学校 5校 中学校 4校	
青年部ボランティア活動 保育園・幼稚園の砂場の「砂場クリーン作戦」(佐賀県建設業協会)	10月19日 10月29日	県内保育園・幼稚園12ヶ所	

長崎県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生のインターンシップ 大村工業高等学校:建設工業科(協会本部)	11月7日~9日	会員事業所・現場	会員企業10社 生徒 38人
高校生のインターンシップ 鹿町工業高等学校:土木技術科(協会本部)	12月6日~8日	会員事業所・現場	会員企業7社 生徒 26人
高校生のインターンシップ 諫早農業高等学校:農業土木科(協会本部)	10月16日~18日	会員事業所・現場	会員企業10社 生徒 40人
高校生のインターンシップ 佐世保工業高等学校:土木科(協会本部)	10月22日~24日	会員事業所・現場	会員企業10社 生徒 40人
高校就職説明会 鹿町工業高等学校:土木技術科(協会本部、協会北部支部青年部)	11月22日	鹿町工業高等学校	生徒 27人
高校就職説明会 長崎工業高等学校:建築科(協会本部、協会長崎支部青年部)	12月6日	長崎工業高等学校	生徒 40人
高校就職説明会 島原工業高等学校:建築技術科(協会本部、協会島原支部青年部)	1月29日	島原工業高等学校	生徒 32人
高校就職説明会 大村工業高等学校:建設工業科(協会本部、協会大村支部青年部)	3月12日	大村工業高等学校	生徒 38人
高校就職説明会 上五島高等学校:普通科、電気情報科(協会本部、協会五島支部青年部)	3月15日	上五島高等学校	生徒 47人
高校就職説明会 鹿町工業高等学校:土木技術科(協会本部、協会北部支部青年部)	10月28日	鹿町工業高等学校	生徒 26人
長崎工業高等学校 出前講座(測量) (協会本部、協会長崎支部青年部)	5月14日	長崎工業高等学校	会員企業6社 生徒 40人
2023土木の日イベント「土木・建設パネル展 in 浜んまち」 (協会長崎支部、長崎県建設工業協同組合青年部会)	11月11日	長崎浜町ベルナード観光通り	業界 30人 一般 多数
2023住宅フェア「長崎型住宅に会いに行こう」 (協会長崎支部、長崎県ゆとりある住まいづくり推進協議会)	12月16日~17日	出島メッセ長崎 会議室101	業界 14人 一般 多数
2024住宅フェア「防災×省エネ住宅フェア」 (協会長崎支部、長崎県ゆとりある住まいづくり推進協議会)	10月19日~20日	長崎県庁舎1階エントランス	業界 11人 一般 多数
長崎県立長崎工業高等学校との連結協定に基づくパトロール (協会長崎支部、建設業労働災害防止協会長崎県支部、長崎工業高等学校)	10月1日	西浦上小学校改築主体工事	防災関係者7人 工業高校教諭2人 工業高校生徒5人
大規模災害発生時における支援活動に基づく被災現場への 出動(初動)対応訓練 (協会佐世保支部、長崎県県北振興局、佐世保市)	11月17日	主要地方道佐世保日野松浦線 市道潜水徳道線 鯨瀬2浮浅橋 準用河川 田の頭川	業界 100人 自治体 20人
「土木の日」イベント 地域社会における建設業の役割についてのPR、親子ふれあい体験、多角的経営の展示紹介等(協会佐世保支部 後援:長崎県県北振興局、佐世保市)	11月5日	島瀬公園	業界 130人 一般 3,000人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
「土木の日」イベント 地域社会における建設業の役割についてのPR、親子ふれあい体験、多角的経営の展示紹介等（協会佐世保支部 後援：長崎県北振興局、佐世保市）	10月27日	島瀬公園	業界 130人 一般 3,000人
「土木の日」イベント 土木とのふれあいin県北2023 ～楽しみながら知ろう土木事業&住宅フェア～ （協会北部支部 後援：県北振興局、平戸市、松浦市、佐世保市）	11月11日	「田平公園」運動広場（Bコート）	業界約100人 一般約400人
土木の日イベント「2023 親子ふれあいフェスタ」（協会諫早支部、長崎県中央振興局、諫早市）	11月18日	諫早市中央交流広場	700人
秋・愛の献血（協会諫早支部青年部会）	11月28日	諫早建設会館	72人
諫早市総合防災訓練（協会諫早支部、諫早市）	5月12日	本明川河川敷（光江橋）	25人
初動対応訓練（協会諫早支部、長崎県中央振興局）	6月18日	諫早市内（5カ所）	20人
春・愛の献血（協会諫早支部青年部会）	6月27日	諫早建設会館	101人
市民大清掃（協会諫早支部、諫早市）	8月4日	諫早市内	40台（人） トラック配車
高校生の建設現場見学会 大村工業高校（協会大村支部）	11月7日～9日	市道中里原町線道路改良工事 大村市立福重小学校校舎改築建築工事 日泊川砂防総合流域防災工事 建築中モデルハウス 他	20人
高校生の建設現場見学会 諫早商業高校（協会大村支部）	12月12日～14日	民間工事	8人
中学生の建設現場見学会 大村中学校（協会大村支部）	1月23日～25日	民間工事	4人
年末年始の安全安心まちづくりキャンペーン（協会大村支部、大村市暴力追放運動推進協議会）	12月15日	プラザ大村・コレモ大村広場	10人
大村湾沿岸一斉清掃（協会大村支部、大村湾をきれいにする会）	3月3日	松原海岸	15人
大規模災害支援活動に基づく初動対応訓練（協会大村支部、長崎県中央振興局）	6月18日	県中央振興局管内（大村市内）	25人
「おおむら夏越まつり」における防非キャンペーン（協会大村支部、大村市暴力追放運動推進協議会）	8月2日	大村駅前	5人
大村湾沿岸一斉清掃（協会大村支部、大村湾をきれいにする会）	9月8日	松原海岸	15人
土木の日イベント（協会大村支部）	10月6日	ポートレース大村第5駐車場	33人
土木の日in対馬2023 建設機械試乗会、建設業絵画展、土木のおしごと×クイズ、 鉄腕ダンブ、対馬の乗馬体験他（協会対馬支部、対馬振興局、対馬市）	11月18日	対馬市	1,171人
災害対応訓練（「通報システム」研修）（協会対馬支部、対馬振興局）	10月1日	対馬振興局	36人
土木の日イベント 絵画コンクール表彰式、土木×クイズ、重機試乗、木工体験、ドローン体験（協会吉岐支部、吉岐振興局、吉岐市）	11月18日	吉岐島総合開発センター	約500人
災害時初動対応訓練（災害支援協定に基づく連絡・活動体制の確認）（協会吉岐支部、吉岐振興局）	5月30日	吉岐市内	約70人
災害支援協定に基づく各社資機材・連絡網調査（協会吉岐支部、吉岐振興局）	7月31日	支部会員各所	約30人
土木の日イベント パネル写真展、建機試乗、測量、角材早切り、土木についてのクイズ（協会五島支部）	11月19日	五島建設会館	80人
土木に関する絵 展示（協会五島支部）	12月1日～1月31日	福江港ターミナル2階	多数
土木の日イベント パネル写真展、建機試乗、ガンズ披露、釣り大会、つばき木工房展示、ホットボンズ（協会五島支部）	11月26日	上五島石油備蓄記念会館	350人
清掃活動（協会五島支部）	10月6日	福江川	45人

熊本県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生の現場見学会 熊本県立八代農業高校農業工学科2年生（八代支部）	11月1日	南部幹線防災・安全交付金（街路） 地盤改良その5工事、R5県道坂本吉線災害復旧坂本橋（A1）外工事	26人
清掃活動（建築部会）	11月10日	指定緊急避難場所（一時避難場所）等の県下公園内トイレ	244人
高校生の建設現場見学会 熊本県立熊本工業高校土木科1年生（熊本支部）	11月28日	熊本西環状道路	52人
高校生の建設現場見学会 熊本県立熊本農業高校土木科1年生（熊本支部）	11月28日	熊本西環状道路	51人
高校生の現場見学会 熊本県立玉名工業高校土木科1年生（玉名支部）	1月23日	新大矢野トンネル工事、上網田地区改良11期工事	47人
高校生の現場見学会 秀岳館高校建設工業科2年生（八代支部）	2月15日	国道219号災害復旧鎌瀬橋改良外1工事、JAやつしろ本所新築工事、新開消防署庁舎建設建築工事	42人
高校生の現場見学会 熊本県立八代工業高校インテリア科1年生・2年生（八代支部）	2月20日	国道219号災害復旧鎌瀬橋改良外1工事、JAやつしろ本所新築工事、新開消防署庁舎建設建築工事	69人
清掃活動（宇城支部）	2月20日	国道266号線 不知火～三角	90人
高校生の現場見学会 熊本県立甲佐高校普通科・普通科福祉教養コース・ビジネス情報科1年生（上益城支部）	2月26日	総合運動公園サッカー場災害復旧工事、第二上益城中央地区中山間地域総合整備事業第10号工事	39人
清掃活動（舗装部会）	5月18日	熊本市東区佐土原、東町、桜木他 地内の歩道、植樹帯等	30人
清掃活動（天草支部）	6月22日 6月25日～7月13日	天草島内国道266号、324号、389号他の沿線等箇所	210人
清掃活動（舗装部会）	8月9日	県道八代鏡宇土線、宇土市新松原町	34人
高校生の現場見学会 熊本県立矢部高校農食科学科・林業科学科・普通科1年（上益城支部）	10月9日	熊本218号滝上地区外改良工事	60人
高校生の現場見学会 熊本県立天草工業高校土木科1年生（天草支部）	10月18日	国道266号（大矢野道路）地域連携推進改築工事	28人
高校生の現場見学会 熊本県立熊本工業高校土木科1年生（熊本支部）	10月29日	国道266号（大矢野道路）地域連携推進改築工事	54人
高校生の現場見学会 熊本県立熊本農業高校農業土木科1年生（熊本支部）	10月29日	国道266号（大矢野道路）地域連携推進改築工事	54人

大分県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
第4回土木建築フェスタin大分駅前（青年部会）	10月26日	大分駅前北口広場	業界 100人 工業高校生40人 国交省 20人 県 20人 来場者数2,854人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
献血活動 (大分支部)	8月27日 10月4日、10日 11日、17日	管内8会場	166人
年度末労働災害防止強調月間パトロール (別府支部)	3月7日	別府市内3カ所建設現場 (建築現場1カ所・土木現場2カ所)	6人 (支部労務安全委員4人) (大分労働基準監督署2人)
安全衛生週間安全パトロール (別府支部)	7月5日	別府市内3カ所建設現場 (建築現場2カ所・土木現場1カ所)	5人 (支部労務安全委員4人) (大分労働基準監督署1人)
道路の草刈・伐採 (杵築日出支部)	3月2日	日出町豊岡法花寺付近 (町道神田柏川線)	40人
道路等草刈り・清掃 (杵築日出支部)	7月30日	杵築市山香町小武 (市道高熊山線)	13人
応援宣言 (国東高等学校環境土木科3年生) (国東支部)	1月19日	国東高等学校	総数 32人 生徒 19人 業界 7人 自治体 3人 高校 3人
河川愛護月間美化活動 (河川堤防草刈作業) (国東支部)	7月10日	国東市国東町 田深川右岸河川敷	総数 70人 業界 25人 自治体 45人
土地改良施設愛護推進活動 (ダム堰堤草刈作業) (国東支部)	7月12日	国東市安岐町 油留木ダム	総数 50人 業界 16人 自治体外34人
「おんせん県おおいた・おもてなし宣言」活動 (道路・駐車場支障木伐採作業) (国東支部)	7月29日	国東市国見町 「五辻不動尊」周辺林道、「旧千燈寺跡」駐車場	業界 20人
「道路ふれあい月間」における「道の日」清掃活動 (道路空き缶・ゴミ拾い作業) (国東支部)	8月22日	国東市安岐町 国道213号大分空港周辺	総数 50人 業界 17人 自治体 33人
九州瀬戸内高等学校女子駅伝競走大会支援活動 (駅伝コースの事前整備(草刈作業)) (国東支部)	9月19日	県道豊後高田安岐線 県道糸原杵築線 県道国東安岐線	業界 20人
令和5年度「年末年始無災害運動」の安全パトロール(豊後高田支部)	12月11日	市内一円	12人
小規模集落応援隊 草刈り作業及び側溝清掃活動(豊後高田支部)	6月30日	豊後高田市真玉湯原下	5人
土地改良施設愛護活動 草刈り作業 (豊後高田支部)	7月5日	西国東干拓1工区	15人
河川愛護美化啓発活動 草刈り作業及びゴミ拾い(豊後高田支部)	7月7日	桂川右岸河川敷及び道路敷	19人
小規模集落応援隊 草刈り作業 (豊後高田支部)	9月15日 9月29日	豊後高田市真玉白泊 豊後高田市真玉横泊	4人 3人
年末安全パトロール (宇佐支部)	12月5日	宇佐市院内町 宇佐土木事務所発注河川災害復旧工事 宇佐市安心院町 北部振興局発注管水路工事 宇佐市大字大塚 宇佐市発注豊川小学校用地造成工事	総数 13人 関係機関7人 支部 6人
アユの放流 (宇佐支部)	4月22日	駅館川白岩橋	総数 30人 関係機関 28人 支部 2人
青年部ボランティア活動(青年部) (宇佐支部)	5月10日	宇佐市岩崎 北馬城小学校 宇佐市院内町 院内中部小学校	総数 25人 関係機関2人 支部 23人
献血活動(青年部) (宇佐支部)	7月2日	宇佐市役所	5人
高齢化集落応援隊(宇佐市への協賛) (宇佐支部)	7月10日 7月20日 7月21日 7月21日 8月2日 10月4日	宇佐市熊自治区本谷地区 宇佐市安心院町徳瀬地区 宇佐市院内町小野川内地区 宇佐市安心院町仏木地区、村部地区 宇佐市院内町和田地区 宇佐市院内町滝貞地区	11人 17人 6人 3人 12人 9人
河川愛護月間における河川清掃活動 (宇佐支部)	7月25日	駅館川河川敷	総数 130人 関係機関 45人 支部 85人
「道の日」道路清掃活動 (宇佐支部)	8月7日	和気佐野線(1.44km)	関係機関 18人 支部 3人
献血活動 (中津支部青年部)	11月5日	イオンモール三光	業界 4人 (献血者63人)
	12月1日	中津市役所	業界 3人 (献血者53人)
暴力絶滅冬季広報活動 (中津支部)	12月3日	中津市飲食街	業界 1人 他団体 50人
交通安全活動 (中津支部青年部)	12月8日	国道213号もち吉交差点周辺	業界 5人
年末工事安全パトロール (中津支部)	12月13日	管内現場3箇所	業界 12人 労働基準監督署2人 発注自治体4人
地元高校卒業生の積極採用に関する「応援宣言」 (中津東高校土木科3年生) (中津支部)	1月25日	中津東高	業界 3人 (内青年部員2人) 中津土木3人 高校生 40人 教諭 1人
献血活動 (中津支部青年部)	3月25日	中津市役所	業界 4人 (献血者43人)
交通安全活動 (中津支部青年部)	4月11日	国道213号もち吉交差点周辺	業界 5人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
うなぎ稚魚放流 (山国川漁協主催) (中津支部)	7月5日	山国川漁協中間育成施設	業界 3人
土地改良施設愛護活動 (除草作業) (北部振興局主管) (中津支部)	7月5日	市内大貞 (役人池周辺)	業界26社 (53人) 他団体 29人
交通安全活動 (中津支部青年部)	7月12日	国道213号もち吉交差点周辺	業界 4人
献血活動 (中津支部青年部)	7月17日	中津市役所	業界 4人 (献血者56人)
「道の日」における道路清掃活動 (中津土木事務所主管) (中津支部)	7月22日	県道中津高田線 (6 km)	業界 54人 自治体等98人
第14回 (中津市) 職人フェスティバルに参加 ※ショベルカーを使ったスーパーボール投げ(参加児童445人) ※高所作業車試乗 (中津支部青年部)	10月6日	中津市内商店街	業界 20人 (重機オペレーター 4人) 高所作業車 (樹アクティオ)
中津東高生徒の避難坑見学会 (中津東高校土木科2年生) (中津支部青年部)	10月9日	中津日田道路	業界 3社 青年部会員4人 高校生 35人 自治体複数人
インターンシップ (現場実習) (中津東高校土木科2年生) (中津支部)	10月22日～24日 1日目:座学 2～3日目:現場学習	中津建設会館 (22日) 協会員事業所 (23, 24日)	インターンシップ 参加企業 12社 高校生 25人
高校生の現場見学会 日田林工高校 建築土木科1年生 (日田支部)	11月7日	小野川河川災害復旧現場 「河川・道路」 天瀬B&G海洋センター改修建築主体工事	林工生徒40人 協会(青年部)23人
「道路ふれあい月間」清掃活動 (日田土木事務所主管) (日田支部)	8月9日	国道212号・国道386号 県道48号沿線	自治体 37人 協会 73人
リバーフェスタ in みくま川 (NPO法人ひた水環境ネットワークセンター主催 防災フェスタ) (日田支部)	8月18日	日田市三隈川公園周辺	協会(青年部)20人
千年あかり 竹切ボランティア活動 (日田支部)	9月6日	日田市財津町 山林	協会 80人
土のう作り体験 (日田支部)	9月8日	日田市立光岡小学校	児童・保護者63人 協会(青年部)10人
献血活動 (日田支部)	10月9日	日田建設業会館	協会 60人
高齢化集落応援隊活動 古後かまどヶ岩秋祭り (玖珠支部)	11月4日	玖珠町古後地区	5人
高齢化集落応援隊活動 古後かまどヶ岩春祭り (玖珠支部)	4月6日	玖珠町古後地区	4人
令和6年度土地改良施設愛護活動 施設内外の草刈り等 (玖珠支部)	7月23日	九重町・松木ダム	18人
令和6年度「道の日」道路清掃 (玖珠支部)	8月1日	玖珠町内	45人
高齢化集落応援隊活動 田代自治区草刈り (玖珠支部)	8月3日	九重町田代自治区	2人
【建設業関連書籍の寄贈】 土木・建築・デザイン・防災等、建設関連を中心とした書籍を市内7中学校へ寄贈 (大野支部)	12月6日	【贈呈式】 豊後大野市役所	
「河川愛護月間」に伴う河川草刈作業 (大野支部)	7月24日	一級河川大野川 (犬飼大橋上流右岸) の河川管理道	自治体 30人 業界 24人 地元ボランティア団体
「道の日」道路一斉清掃作業 (ゴミ拾い) (大野支部)	8月8日	国道326号線沿線 (第一生命～松谷トンネル)の間 5 km	自治体 60人 業界 22人
「竹楽」諸作業ボランティア (竹田支部)	11月16日、20日 2月17日、10月5日	竹田市内	業界 11人 市民ボランティア多数
名水祭り・河川プール開き協賛 (竹田支部)	7月14日	竹田市入田地区	
「道路ふれあい月間」清掃活動 (竹田支部)	8月9日	国道442号・502号 県道竹田五ヶ瀬線	業界 14人 自治体 29人
「精霊流し」流し灯ろう提供 (竹田支部)	8月15日	竹田駅前 稲葉川	市民多数
小規模集落応援隊 (祭り神輿担ぎ) (竹田支部)	9月28日	竹田市九重野地区 緩木神社	業界 4人 地区住民10人
大分県・豊肥地区総合防災訓練 (竹田支部)	9月29日	竹田市総合運動公園	業界 10人 自治体等関係機 関、市民他多数
土木未来教室 (臼杵支部)	11月16日	新臼杵港 現場	協会員 4人 現場社員7人 臼杵南小 生徒数 10人
令和5年度 年末安全大会 (臼杵支部)	12月6日	臼杵建設業会館	協会員 45人 監督署 2人 警察署 1人
献血活動 (臼杵支部)	12月20日	臼杵市役所	青年部他55人
河川愛護啓発活動 (鮎の稚魚放流) (臼杵支部)	4月26日	臼杵川 (石仏付近)	園児 30人 協会員 5人 関係機関10人
河川愛護月間に伴う河川清掃 (臼杵支部)	7月27日	臼杵川周辺 (深田親水公園一帯)	協会員 11人 関係機関20人
道路清掃 (道路ふれあい月間) (臼杵支部)	8月7日	臼杵市内一円	協会員 30人 関係機関55人
献血活動 (臼杵支部)	8月20日	臼杵市役所	青年部他59人
ふるさと防災教育 (津久見支部)	11月8日 11月22日	津久見小学校 千怒小学校	5人 5人
安全パトロール (津久見支部)	12月5日	管内現場3箇所	19人 (自治体含む)
津久見川河川激甚災害対策特別緊急事業竣工記念桜植樹式(津久見支部)	12月9日	津久見川	5人
つくみ産業博in津久見高校 (津久見支部)	12月12日	津久見高校	5人
清掃活動 (つくみ港まつり花火大会に伴う草刈り) (津久見支部)	7月9日	つくみん公園	8人
津久見支部港まつり花部大会会場規制に於ける警戒員派遣(津久見支部)	7月14日	津久見湾内	3人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
河川愛護月間に合わせた津久見川清掃活動 (津久見支部)	7月24日	彦ノ内川	12人
「道の日」道路清掃活動 (津久見支部)	8月7日	市内一円	15人
ふるさと防災教育 (津久見支部)	9月14日 9月27日	青江小学校・堅徳小学校 津久見小学校	5人 5人
清掃活動 (ふるさと振興祭に伴う草刈り) (津久見支部)	10月23日	つくみん公園	8人
年末安全パトロール (佐伯支部)	12月1日	佐伯市管内	25人
土木フェスタ (佐伯支部)	12月2日	さいき桜ホール	100人
年度末安全パトロール (佐伯支部)	2月22日	佐伯市管内	20人
河川愛護啓発活動(内水面環境保護による稚魚放流繁殖事業) (佐伯支部)	4月～10月	佐伯市宇目宗太郎地区、重岡地区、小野市地区、藤河内地区	10人

宮崎県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
高校生の現場見学会 日向工業高校1年生 宮崎農業高校2年生 延岡工業高校2年生 都城工業高校1年生 宮崎工業高校1年生 ほか (宮崎県建設業協会)	7月8日 9月18日 10月18日 10月21日 10月24日	県プール整備運営事業、油津・夏井道路1-1工区改良工事、国道325号下野工区道路災害復旧工事、県道高城山田線王子橋工区王子橋上部工事、丸栄宮崎MTV技術工場棟新築工事 ほか	総数 180人 生徒 172人 教師 8人
みやざき建設技術フェア (宮崎県建設業協会)	11月17日～18日	宮崎県体育館	総数4,500人
橋の日 県内一斉ボランティア活動 (宮崎県建設業協会 青年部連合会)	8月2日、4日	県内11地区の橋	協会 350人
道路愛護デー (宮崎県)	8月25日	県庁付近の道路	総数 900人
献血運動 (宮崎地区) (宮崎地区建設業協会)	5月24日	イオンモール	協会 30人 一般 27人
青島美化奉仕作業 (宮崎地区) (宮崎地区建設業協会)	7月13日	青島海水浴場	協会 105人 自治体 21人
奉仕作業 (宮崎地区) 側溝浚渫等 (宮崎地区建設業協会)	10月7日	瓜生野小学校	協会 24人
「道路ふれあい月間」道路愛護デー (日南地区) 清掃活動 (日南市)	8月6日	市内の国・県・市道	協会 36人 一般 360人
市木浜クリーン大作戦 (串間市) 海岸のゴミ拾いと処分 (市木地区社会ふれあい推進協議会) (市木地区自治会)	10月20日	石波海岸	協会 13人 一般 300人
奉仕活動 (都城地区) (都城地区建設業協会 青年部)	8月2日	勝岡小学校	協会 143人
奉仕活動 (都城地区) (都城地区建設業協会 女性部)	10月23日	神柱公園	協会 66人
のじり湖祭りの会場設営 (小林地区) (小林市野尻庁舎地域振興課)	9月27日	のじりこびあ	協会 19人
秋の全国交通安全キャンペーン (小林地区) 西諸管内において交通安全キャンペーンの啓蒙活動 (小林地区建設業協会 女性部)	9月26日、27日	道の駅えびの敷地内	協会 18人
奉仕活動 (東諸地区) 枝木の伐採、道路整備、敷砂利・締固め等 (東諸地区建設業協会 青年部)	7月12日	綾小学校・綾中学校	協会 18人
クリーン国富事業 (東諸地区) 河川清掃 (国富町)	7月7日	三名川・深年川河川敷	協会 24人 業界 2人
河川一斉清掃 (西都地区) (西都土木事務所)	8月1日	一ツ瀬川山角右岸	協会 31人 他団体146人
道路一斉清掃 (西都地区) (西都土木事務所)	8月8日	国道219号・県道高鍋高岡線など	協会 31人 他団体147人
大型連休前における県管理道路及び工事箇所での夜間パトロール (高鍋地区) (宮崎県高鍋土木事務所)	4月16日	宮崎県高鍋土木事務所管内	協会 11人
宮崎県企業協働河川アダプト制度作業堤防法面除草作業 (高鍋地区) (宮崎県高鍋土木事務所)	6月12日、9月11日	高鍋町 宮田川 (左岸)、切原川 (左岸)	協会 30人
道路清掃ボランティア (日向地区) 国道327号線道路敷内のゴミ拾い清掃活動 (日向地区建設業協会)	5月23日	国道327号線 (東郷道の駅～大河原ダム間)	協会 77人
宮崎県企業共働河川アダプト活動 (日向地区) 塩見川右岸の草刈り、ゴミ拾い等 清掃活動 (日向地区建設業協会 建和会)	6月21日	日向市塩見川右岸	協会 38人
河川・道路一斉美化活動 (高千穂地区) (宮崎県 (西臼杵支庁) (高千穂地区建設業協会)	8月8日	高千穂町市街地	協会 15人
公共奉仕活動 (高千穂地区) 樹木の伐採、雨樋の清掃 (高千穂地区建設業協会 青年部)	8月24日	日之影町内の小・中学校	協会 27人

鹿児島県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
イメージアップ活動「建設機械無料試乗会」 (曾於支部)	11月3日	曾於建設会館 駐車場	10人
建設業協会加治木支部集団献血 (加治木支部)	11月8日	隼人市民サービスセンター	41人
土地改良施設愛護活動 (加治木支部)	11月10日	霧島市下井海岸、始良市松原海岸	50人
錦江町いきいき秋まつり 重機展示・建設クイズ等 (大根占支部)	11月12日	錦江町総合運動公園	11人
高校生 (加治木工業高等学校土木科1年生) 現場見学会 (加治木支部)	11月14日	マリポート鹿児島、河川災害復旧工事 (霧島市)	53人 (生徒40人)
高校生 (鹿屋農業高校農業土木専攻2年生8人) 現場体験実習 (鹿屋支部)	11月14日～17日	生徒の自宅近くの鹿屋市内4か所、肝付町内1か所	18人
土木の日集団献血 (宮之城支部)	11月17日	ブラッセだいわ駐車場	115人
「土木フェスタ in びらも～る 2023」 (建設業青年部会)	11月18日	鹿児島市天文館アーケード街	60人 約3,500人
西京ダム清掃活動ボランティア (種子島支部)	11月18日	西京ダム (西之表市)	25人

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
出水市大産業祭でのミニ重機操作体験等(出水支部青年部会)	11月19日	出水市陸上競技場付近	16人
建設業協会加治木支部集団献血(加治木支部)	11月20日	始良市役所	32人
土木フェスタinあまみ(奄美支部 県大島支庁・奄美市等との共催)	11月26日	名瀬港観光船バース(奄美市名瀬)	61人 約6,000人
「担い手育成プロジェクト」工業系高校生体験実習補助(出水支部青年部会)	11月27日	県立鶴翔高校	12人
トンネル防災訓練(平良・手打・青瀬トンネル防災連絡協議会～甌島支部)	11月30日	県道349号線手打蘭牟田港線 手打トンネル	4人
高校生(鹿屋工業高校土木科1年生32人教諭3人)建設現場見学会(鹿屋支部)	12月1日	鹿屋市内の肝属川護岸・国道220号	58人
高校生(鹿屋工業高校土木科2年生10人)現場体験実習(鹿屋支部)	12月5日～8日	生徒の自宅近くの鹿屋市内、垂水市内、肝付町内	20人
奄美高校就職活動応援企業ガイダンス(奄美支部青年部)	12月6日～7日	奄美高等学校	10人 180人
奄美群島日本復帰70周年記念みらい花火 開催(奄美支部青年部)	12月25日	奄美市名瀬 名瀬湾	
年末各会員清掃奉仕活動(谷山支部)	12月28日～29日	各谷山支部会員事業所周辺	152人
「菜の花マラソン」ボランティア(コースの事前整備・翌日片付け)(指宿支部)	1月12日・15日	菜の花マラソンコース全般	38人
管内教育委員会へのPRと小学校および卒業生への寄贈(大根占支部)	3月11日	錦江町・南大隅町教育委員会	4人
能登半島地震災害義援金贈呈式出席(奄美支部青年部)	3月14日	日本赤十字社鹿児島県支部	1人 (他団体2人)
集団献血運動(曾於支部)	4月17日、9月18日	曾於建設会館	59人
「2024屋久島海祭り」清掃活動(屋久島支部)	4月20日	屋久島各地の海岸24箇所	48人
イメージアップ活動「建設機械無料試乗会」(曾於支部)	4月29日	金剛寺駐車場(志布志市)	10人
ハアサキこどもの日フェスタ 重機試乗体験(奄美支部青年部)	5月5日	奄美少年自然の家	4人 60人
道路清掃活動「ふるさとの道」(曾於支部)	5月15日	県道2路線 曾於市・志布志市2km余	52人
加治木工業高校企業ガイダンス(加治木支部)	5月24日	加治木工業高等学校	130人 (生徒96人)
さつま町内一斉防災訓練に伴う河川見回り報告活動(宮之城支部)	5月26日	川内川本川・支川6か所	20人
道路・公共用地の清掃美化活動(谷山支部)	6月7日	鹿児島市南部の市・県道	130人
特定外来種(オオフサモ)駆除ボランティア(奄美支部)	6月17日	仲勝川最上部～有屋川合流地点	63人
農業用施設管理用道路の清掃活動(屋久島支部)	6月28日	管理用道路3km	35人
高須・浜田海岸清掃ボランティア活動(鹿屋支部)	7月2日	鹿屋市 高須・浜田海水浴場	52人
献血ボランティア活動(出水支部青年部)	7月5日	マルマエ音楽ホール出水	16人
さつま町内広域農道支障木草の除伐・搬出処理(宮之城支部)	7月17日	さつま町内広域農道	90人
集団献血(大根占支部)	7月17日	錦江町役場駐車場	13人
第34回献血活動(鹿屋支部)	7月19日	鹿屋市打馬2丁目 鹿屋建設会館	97人
河川敷内に散乱しているゴミ等の収集(谷山支部)	7月21日	木下川河川敷(鹿児島市南部)	35人
肝属川クリーン作戦(鹿屋支部)	7月21日	一級河川肝属川 鹿屋市内1.3km	24人
「道の日」世界自然遺産奄美群島クリーンアップ大作戦(奄美支部)	7月23日	奄美市名瀬市街地周辺の国・県道	64人
河川愛護ボランティア(種子島支部)	7月25日	甲女川・浜川・島間川	91人
クリーンシティかごしま2024清掃活動(鹿児島支部)	7月27日 8月2日・3日	鹿児島市内各所(国道・河川沿い)	147人
道の日清掃活動(甌島支部)	8月6日・9日	甌島の県道2路線	82人
「道の日」清掃活動(屋久島支部)	8月6日～10日	県道10km	116人
「道の日」清掃作業(出水支部)	8月7日	出水市、阿久根市、長島町	245人
「道の日」清掃活動(大根占支部)	8月7日	錦江町内各地の国道、県道	27人
南大隅町オドル野菜プロジェクト収穫祭2024 会場準備・清掃(大根占支部)	8月7日	南大隅町みなと公園、雄川周辺	24人
「道の日」奉仕作業(大口支部)	8月8日	伊佐市内の県道、ふるさと農道	32人
「道の日」清掃活動(指宿支部)	8月9日	指宿市・南九州市の国道ほか	86人
「道の日」清掃作業(加世田支部)	8月9日	薩摩半島南部の国・県・市道	86人
道の日道路清掃(宮之城支部)	8月9日	さつま町内国・県・町道	94人
「道の日」ボランティア(種子島支部)	8月9日	西之表市・中種子町・南種子町	91人
道路清掃作業(鹿屋支部)	8月10日～20日	鹿屋市、垂水市、肝付町、東串良町内	86人
くれないの塔(墜落自衛隊機隊員慰霊碑)清掃作業(奄美支部青年部)	8月31日	らんかん山公園(奄美市名瀬)	10人
南九州市総合防災訓練・大型土壌工法(加世田支部)	9月1日	南九州市頰娃運動公園一帯	10人
一斉清掃活動(鹿児島支部)	9月25日	鹿児島市内北部国・県道	103人
「道の日」清掃活動(谷山支部)	9月25日	鹿児島市内南部県道5路線、30km	82人
「指宿温泉祭」踊り連(指宿支部)	9月29日	指宿駅前周辺	36人
外来種駆除後の試験施工箇所モニタリング(奄美支部)	10月2日	奄美市(名瀬、住用町)	5人
献血広報活動(奄美支部青年部)	10月2日	奄美市名瀬市街地	15人
防潮堤に繁茂する雑草等の刈払・収集運搬(谷山支部)	10月5日	鹿児島港木材港防潮堤	53人
枕崎市集団災害訓練(加世田支部)	10月12日	枕崎市役所駐車場	20人
献血活動(奄美支部青年部)	10月12日	奄美建設会館(奄美市名瀬小浜町)	41人
道路清掃活動「みんなの港」(曾於支部)	10月16日	志布志港臨港道路 約900m	21人
建設業協会加治木支部集団献血(加治木支部)	10月17日	霧島市国分シビックセンター	82人
さつま町防災訓練での被災現場等の設置準備作業(宮之城支部)	10月21日	さつま町日特グラウンド	10人
谷山ふるさと祭り終了後の清掃奉仕活動(谷山支部)	10月27日	鹿児島市南部の国道225号線外	42人

沖縄県

活動内容	実施日	開催場所	参加人数
職業人講話	11月10日	宮里中学校（沖縄市）	生徒304人
道路清掃ボランティア（中部支部）	11月10日	中部建設会館前道路	52人
おきなわ建設フェスタ	11月12日	沖縄県総合運動公園体育館	12,000人
河川清掃ボランティア（那覇支部）	11月15日	那覇市上間地区（国場川）	53人
道路清掃ボランティア（南部支部）	11月17日	糸満市（県道7号線沿い）	33人
防犯パトロール（南部支部）	12月4日	イオンタウン南城大里店	9人
献血キャンペーン（青年部会）	12月4日、6日	浦添市、うるま市	218人
町花木さわふじ（サガリバナ）寄贈（浦添・西原支部）	12月5日	東崎都市緑地（イルカ公園）	
てだこウォーク2024協賛金贈呈（浦添・西原支部）	1月19日	浦添市役所	
小中学生対象 現場見学会（那覇支部）	1月20日	南建工業株生コンクリート工場、首里城正殿復元工事	24人
防犯パトロール（南部支部）	2月5日	サンエーつかざんシティ	13人
おきなわマラソン会場設営（中部支部）	2月15日	沖縄県総合運動公園体育館	11人
公園維持作業（那覇支部）	2月28日	与儀おもしろ公園	3人
能登半島地震被災地へ義援金贈呈	3月4日	日本赤十字社沖縄県支部	
道路清掃活動（南部支部）	3月6日	糸満市（県道7号線沿い）	33人
漁港清掃ボランティア（浦添・西原支部）	3月13日	牧港漁港	88人
支部会員対象 県内視察研修（浦添・西原支部）	3月13日～14日	那覇市・金武町・宜野座村、名護市・東村	16人
防犯パトロール（那覇支部）	3月29日	那覇小学校、若狭小学校周辺	20人
トリアスロン宮古島大会寄付金贈呈（宮古支部）	4月2日	支部事務所	
防犯パトロール（南部支部）	4月3日	イオンタウン南城大里店	10人
河川清掃ボランティア（那覇支部）	5月22日	国場川付近	46人
フォトコンテスト～島の魅力～	6月3日～8月16日		応募 250点
防犯パトロール（南部支部）	6月3日	サンエーつかざんシティ	14人
防犯パトロール（那覇支部）	7月26日	石田中学校周辺	16人
道路清掃活動（宮古支部）	8月28日	県道78号線	197人
防犯パトロール（那覇支部）	10月11日	天久小学校、那覇国際高校周辺	20人
小中学生対象現場見学会（那覇支部）	10月18日	令和5年度新川地区改良外工事、令和5年度小禄道路赤嶺地区道路改良工事、令和5年度赤嶺トンネル監視員通路設置工事	31人
児童園の児童を建設フェスタへ招待（那覇支部）	11月10日	おきなわ建設フェスタ	3人
河川清掃ボランティア（那覇支部）	11月20日	国場川付近	50人
工業高校生現場見学会 浦添工業高校 インテリア科/建築科	11月7日	沖縄健康医療拠点「琉球大学医学部及び病院移転整備事業」、(仮称) 武蔵野浦添賃貸マンション新築工事	66人
浦添工業高校 インテリア科	11月8日	沖縄ピーシー(株)工場、プレステージホーム沖縄(株)アワセベイ展示棟	66人
美里工業高校 建築科	11月29日	(株)技建 大里プレコン工場、嘉手納球場建設工事	74人
美来工科高校 土木工学科	12月6日	南城市つきしろIC南土地区画整理事業土木工事、県道20号（泡瀬工区）橋梁整備工事	51人
沖縄工業高校 建築科 1, 2年生	7月12日	大名市営住宅第4期建替工事（C棟・建築）、牧港漁港製氷冷蔵庫荷捌き施設整備工事（建築）	80人
南部工業高校 建築設備科	7月17日	名護市し尿処理受入施設土木・建築工事、沖縄ピーシー(株)工場	39人
浦添工業高校 インテリア科	9月12日	オーガニックハウス ライカムモデルハウス、かりゆしタウン サンテラス高江洲	74人
美来工科高校 土木工学科	9月25日	令和5年度新川地区改良外工事、令和5年度読谷道路5工区補強土壁（その2）工事	57人
沖縄工業高校 土木科	10月18日	幸地インター線橋梁上部工事（Aランプ上部工）、令和5年度小禄道路橋梁ONランプ擁壁工事	49人
名護商工高校 建築科	10月21日	屋部小学校校舎新築工事（32号線）、令和5年度オキちゃん劇場観覧スタンド屋根等修繕工事	39人

令和6年度
建設業社会貢献・SDGs/ 広報活動事例集

令和7年2月
許可なく複製転載を禁ずる

発行所 一般社団法人 全国建設業協会
〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-5-1
電話 03(3551)9396 FAX 03(3555)3218
URL <https://www.zenken-net.or.jp>
印刷所 株式会社 DI Palette

中間前金払制度を利用しましょう！



北海道建設業信用保証株式会社

本社	〒060-0003	札幌市中央区北3条西4丁目1番地4 (D-LIFEPLACE札幌)	☎ 011 (231) 4452
旭川支店	〒070-0035	旭川市5条通5丁目左10号 (旭川建設業会館)	☎ 0166 (26) 0395
帯広支店	〒080-0017	帯広市西7条南6丁目2番地 (帯広建設会館)	☎ 0155 (24) 5806
東京支店	〒104-0032	東京都中央区八丁堀2丁目11番8号 (平澤ビル)	☎ 03 (3553) 1618
東北支店	〒980-0802	仙台市青葉区二日町2番15号 (二日町鹿島ビル)	☎ 022 (723) 2255

建設産業と、ともに歩みつづける



東日本建設業保証株式会社

本社	〒104-8438	東京都中央区八丁堀2丁目27番10号	☎ 03 (3552) 7520
営業部	〒104-0032	東京都中央区八丁堀2丁目5番1号 (東京建設会館)	☎ 03 (3551) 9511
支店	新宿・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島・茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・ 神奈川・山梨・長野・新潟・富山・石川・福井・静岡・愛知・岐阜・三重・大阪		
建設産業図書館	〒104-0045	東京都中央区築地5丁目5番12号 (浜離宮建設プラザ)	☎ 03 (3545) 5129

公共工事の円滑施工をサポートし、
未来へのインフラ整備に貢献してまいります。
「前払金保証」「契約保証」「契約保証予約 (入札ボンド)」



西日本建設業保証株式会社

本社	〒550-0012	大阪市西区立売堀2-1-2 (建設交流館)	☎ 06 (6543) 2553
支店	大阪・滋賀・京都・奈良・和歌山・兵庫・鳥取・島根・岡山・広島・山口・香川・徳島・ 愛媛・高知・福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄・東京・名古屋		

新しくなって、さらに安心・納得!

手厚い補償
保険金区分合計
最高5,000万円

契約者
割戻金制度
により
掛金負担が軽減

労働者と企業の
リスクを
カバー



社員と家族、会社を守るために。

割戻金の支払いが
始まっています。

建設共済保険

法定外労災補償制度

今すぐ、
ご加入を!

「建設共済保険」の他にも、次のような事業を行っています。

育英奨学事業

被災者(死亡および障害・傷病3級以上)の子供に対して、要保育期間および小学校から大学までの在学期間中、返済不要の奨学金を継続して給付。

労働安全衛生推進事業

- ① 安全衛生用品の頒布
- ② 女性専用トイレ・更衣室導入費用の助成
- ③ 安全衛生推進者表彰 等

公益財団法人

建設業福祉共済団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー 11階

取扱機関:各都道府県建設業協会



正確な掛金の試算や資料請求はこちらまで



0120-913-931

受付時間 午前9:00～午後5:00(土日祝を除く)

詳しくはHPをご覧ください!

建設共済保険

検索

<https://www.kyousaidan.or.jp/>



令和6年度

建設業社会貢献・SDGs/ 広報活動事例集

まちをつくり暮らしをささえる建設業

Examples of Social Contribution Activities in the Construction Industry

